

会 議 議 事 録

| | |
|-----|--|
| 件 名 | 令和 6 年度第 2 回長泉町地域公共交通協議会 |
| 日 時 | 令和 6 年12月19日（木） 午後 1 時30分～午後 2 時45分 |
| 場 所 | 長泉町役場西館 4 階大会議室 |
| 出席者 | 【出席者】 13人 【欠席者】 2人 【随 行】 2人 |

I 議事

1 開会

2 会長挨拶

3 協議事項

(1) 路線バスについて

- ・ 令和 6 年度地域間幹線系統に関する事業評価
- ・ 事業評価結果概要
- ・ 令和 6 年度地域間幹線系統総合評価一覧表
- ・ 単独継続困難申し出路線（退出申し出路線含む）の概要

資料 1

資料 2

資料 3

資料 4

(2) 自主運行バス・デマンド乗合タクシー運行状況について

(3) AI オンデマンド交通実証実験の結果及び来年度の方向性について

(4) コミュニティバス循環線の運行内容の見直しについて

4 報告事項

(1) 長泉町公共交通協議会における運賃協議会の設置について

(2) マイナンバーカード活用タクシー利用助成事業の実施状況について

5 その他

6 閉会

II 議事概要

1 開会（資料確認）

2 会長挨拶

本日はお忙しい中、また寒い中お集まりいただき感謝申し上げます。今年度第 2 回目の地域公共交通協議会ということでよろしくお願ひしたい。

昨日はガソリンスタンドに非常に長い列ができており、ここでまたガソリン価格が引きあがるということになっている。それに伴っていろんなものがまた値上げということが言われ、交通事業者の皆様についても非常に厳しい環境になってしまうのかなと予測される。そうした中で先日、住民とワークショップを開催し、その中でも公共交通に対する期待それから、自主運行バスの状況に対する不安や不満な点などいろんな意見をいただいている。また、町の議会でも必ずこの公共交通、特にバスの運行関係のご意見をいただいております、町民の中で公共交通に対する注目

は非常に高いのかなという風に思っている。今日は先ほど資料の確認でも話があったが、多くの資料を付けさせていただき、特に自主運行バスについてはOD調査もさせていただいた中で状況を改めて確認し、今後の方向性等についてもぜひ議論をさせていただければと思っている。議題も多くて大変だが、よろしくお願ひしたい。

3 協議事項

(1) 路線バスについて

- ・令和6年度地域間幹線系統に関する事業評価
- ・事業評価結果概要
- ・令和6年度地域間幹線系統総合評価一覧表

資料1

資料2

資料3

[委員]

地域間幹線系統に関する事業評価の説明をする。この評価については、国や県の補助金を受ける地域間幹線系統の令和5年10月から令和6年9月まで運行していたものに関するもの。それではスライドに沿って説明する。

(資料読み上げ)

以上が主な取り組みである。

[会長]

ただ今の説明の部分について何か確認等あれば発言願ひたい。

(発言(意見)無し)

続いて、単独継続困難申し出路線に移る。

単独継続困難申し出路線は、バス事業者だけで維持していくことが困難な路線であり、バス事業者から静岡県地域公共交通活性化協議会バス専門部会に対して申し出がされているもの。次第においては「退出申し出路線含む」と記載があるが、今回は該当がないことを申し添える。

この申し出を受け、11月上旬に「令和6年度第2回静岡県地域公共交通活性化協議会バス専門部会地区幹事会」で説明が行われ、各市町は来年1月17日までに自治会・バス事業者との調整結果を報告する必要があることから皆様に審議していただきたい。

それでは、申し出路線の概要及び地域間幹線系統確保維持事業評価について、富士急シティバス様から説明をお願いしたい。

- ・単独継続困難申し出路線(退出申し出路線含む)の概要

資料4

[富士急シティバス]

弊社ではがんセンターの方に行く路線が3つと桜堤の路線の全部で4つある。この中で2ページの駿河平線においては、三島駅から役場、なめり駅、がんセンター経由で駿河平に行くバスである。利用人員については記載のとおり。

続いて、5ページ目、詳細は全て記載のとおり。次の桜堤線だが、平成24年の4月から新しい道路ができたことと地元の要請により、三島駅から裾野駅の新しいルートの構想を作った。年々

少しずつ便を増やしたり時間を変えたりして営業努力をしているが、去年の運賃改定を行った結果もあり、利用人員はそこまで減らず欠損額も減ってきている。この路線はもう少し人口が増えればいい路線になると我々はみている。

8ページ目の沼津からのバス路線については、沼津駅からがんセンターまで行く路線で、マーレ沼津工場までだった路線を伸ばして利便性向上のために作った路線である。沼津市と長泉町をまたいで乗る方は20%、値上げの効果もあって利用人員は若干減っているが、まだまだ維持していきたい路線となっている。こちらの方はほかの路線と違ってがんセンターへのアクセスで作った路線のため、平日のみの運行となっている。

最後になるが、11ページ、通常の三島駅からがんセンターまでの路線である。こちらの方も役場となめり駅を通過してがんセンターまで行き、通勤の関係で一部ベックマンコールターまで伸ばしていくような形である。土休日の運行は平日の半分程度となっているが、利用者の方からは増便してほしいと言われており、今のところ平均乗車を見ると夕方の部分においても20人ほどしか乗らないため増便は難しい路線となっている。ただ、この路線は我々にとって重要な拠点であるため、しっかりと維持していきたいと思う。

[会長]

続いて、伊豆箱根バス様から説明をお願いしたい。

[伊豆箱根バス]

15ページは路線の概要である。こちらの路線はJR三島駅—沼津駅間を結び、三島市、長泉町竹原、本宿地区、沼津市をまたがって運行している路線である。主に途中停留所から終始点である三島駅と沼津駅までの通勤、通学、途中にある病院などが点在している地区になるため、沿線住民の方の生活路線としてご利用いただいている路線である。

運行本数は昨年度は平日25往復、土日祝18往復だったが、今年度平日23往復とさせていただいた。土日祝の変更はない。キロ数については三島駅から沼津駅まで行く途中、市立高校前、西島病院を経由する路線は8.2キロ、西島病院を経由しない路線は7.6キロとなっている。15ページ下の図黄緑色の線が当該路線である。

運行実績は記載のとおり。

利用実態の市町跨ぎ率としては、全体で61%の方が市町跨ぎによる利用となっているが、資料は記載の誤りで62%となっている。長泉町で乗降している割合は29%と約3割の方が長泉町内でのご利用といった状況になる。

18ページの総括として、主な利用促進は記載されているとおり。

[会長]

それでは、事務局より地域間幹線系統に対する市町取組方針報告書について説明する。

[事務局]

21ページをご覧ください。

只今ご説明いただいた各路線、町としては通勤通学や通院、買い物利用といった地域の足として重要な役割を担っていることと認識している。

評価期間において、町内各種イベントでの公共交通ブースの出展、民間バス路線の時刻改正に伴うバスマップの更新及び沿線施設への配布、コミュニティバスを活用した町内周遊ミニツアーの実施、バス停への待合ベンチの設置による待合環境の向上など、バス利用促進の取組を実施した。バスツアーについて、「民間路線バスを組み合わせた」との記載があるが、評価年度でなく最新年度の記載のため、この部分の表記を削除させていただきたい。

引き続き当該路線については国、県の補助を受けながら、バス事業者様との連携・情報共有を行い、先ほど挙げた取り組みを継続し、利用促進を図っていきたい。

[会長]

バス会社の皆様、事務局から説明があったが、皆様から確認事項、ご意見等あれば発言願いたい。

(意見無し)

【質疑】

[副会長]

評価基準について、事業評価シートの点数の割り振りは乗車人員が重要だと思う。乗車人員が満点で20ポイントでかなり大きなウェイトだが、他の項目は満点もしくは満点に近い数字が出ていて、乗車人員の評価次第でAになったりBになったりする。事業者ごとに乗車人員の計画が前年度数値であるが全事業者同じ基準（定義）で算出されているのか。

[委員]

そこまでの内容がわからないので担当に確認し、回答させていただきたい。

[会長]

副会長からご質問があった件については、また後で回答を確認いただき共有させていただく。それではご説明いただいた、単独継続困難申し出路線について決を採りたいと思う。

今説明いただいた、駿河平線、桜堤線、がんセンター線、沼津大岡三島線は、今までの説明を踏まえ、路線を維持していくことに賛成の方は挙手願いたい。

【審議結果】

挙手多数で、路線を維持することとする。

(2) 自主運行バス・デマンド乗合タクシー運行状況について

資料5

[事務局]

まず「南北線」について、当該路線は、令和5年1月のコミュニティバスの路線再編により、運行開始した路線で、長泉町の「南一色広場」から出発し南へ進み、清水町の「静岡医療センター」や「サントムーン柿田川」を結ぶ路線である。

当該路線は、高齢者や障がい者等の移動に制約がある方の生活交通の確保と公共交通網の充実を図り、また自家用車の利用抑制、交通渋滞の緩和等を目的として運行している。

運営主体は長泉町であり、運行主体として、平日の1便～3便と土日祝日の1～2便を伊豆箱根バス様、平日の4便～6便と土日祝日の3便～5便は東海バス様に運行していただいている。

(4)の運行開始日以降の内容については資料記載のとおり。

2ページは今年の4月～11月までの利用実績である。毎月1,800人～1,900人前後で推移しており、前年と比較しても利用者は増えている。引き続き利用者拡大のため利用促進策を検討、実施していく。

続いて3ページは②「循環線Aと循環線B」で、当該路線は、南北線の出発点と同じ南一色広場を出発後、町内を8の字に回る路線と逆8の字に回る路線となる。

当該路線も南北線の運行目的同様、生活交通の確保と公共交通網の充実を図ることによる自家用車の利用抑制、交通渋滞の緩和、交通事故の減少を目的としている。

運営主体は長泉町であり、運行主体として、循環線Aを富士急シティバス様、循環線Bを伊豆箱根バス様に運行していただき、両路線ともに道路運送第21条による3年間の実証運行である。

(4)の運行開始日以降の内容については資料記載のとおり。

4ページ、今年の4月～11月までの利用実績である。循環線A・Bともに毎月400～500人前後で推移している。前年と比較すると利用者数は増加傾向であるが、1便当たりの乗車が数人の便がほとんどで、利用者が1人もいない、空気を運んでいる便もある。引き続き利用者拡大のため利用促進策を検討、実施していく。

また、実証運行期間であることから、利用状況等の詳細については別の資料において、後ほど説明をさせていただく。

次に資料6ページ、③「長泉北小学校～桃沢郷線」について。

当該路線は、路線バスの退出に伴い、当該路線の沿線地区に居住する一部児童の通学手段の確保することを目的として運行している。運営主体は長泉町であり、運行主体として、東海バス様に運行していただいている。運行内容については資料に記載のとおり。利用者数について、定期券を所持する小中学生の利用が大半であり、一般客の利用はほとんどないのが現状である。このことにより、利用者数については、定期代の一部を補助する「長泉町立小学校児童及び中学校生徒遠距離通学費補助金」の申請人数を参考とし、来年度の利用者見込みは22人となっている。

最後に資料として各種時刻表や運行経路を添付しているので参考程度にご覧いただきたい。今後も利用促進策を実施しながら、利用者数増加を図っていきたい。

次に7ページ④「ももタク」について、路線バスの退出に伴い、その代替交通として平成30年10月より運行を開始したデマンド型乗合タクシーである。現在に至るまでに予約締切時間の短縮や100円～200円の運賃の値上げを実施、時刻改正を実施し、現在も運行している。年々利用者数が増加していることから地域に根付いた公共交通となっている。

[会長]

以上の説明の内容について、委員の皆様から何かご意見等あれば発言願いたい。

【質疑】

[委員]

循環線について、1便当たり利用者が数人と聞いたが、一日の時間帯で多いところはどこなの

か。

[事務局]

夕方の方において利用が減る傾向にある。

[会長]

今、説明した自主運行バスとデマンド乗合タクシー「ももタク」については、それぞれ課題などある中で、特に循環線については先ほど説明のあったとおり実証運行中であり、改めて後ほど議論させていただければと思う。この段階では南北線や循環線A・B、それからデマンド乗合タクシー「ももタク」こちらについて、町の公共交通機関として来年度も枠組みとして継続運行することに賛成の方は挙手願いたい。

【審議結果】

挙手多数（全員）のため、来年度も自主運行バス及びデマンド乗合タクシー「ももタク」を枠組みとしては継続運行する。

次の議事に移る前に、公共交通においては国によるライドシェアの推進、県によるライドシェア専門部会の設置など、新たな取り組みが求められている中、来年度は長泉町公共交通計画の改訂作業が控えている。

公共交通の取り巻く情勢が大きく変化していく中で町としてもこの後説明するAIオンデマンド交通を実証運行させていただいた。その成果と今後の継続性、先ほど承認いただいた自主運行バスの今後の対応、こちらについて、財政運営や住民の方のニーズ等も踏まえた話をしていきたい。そうした中でこの後協議事項として2点あげさせていただきたい。

まず1点目はAIオンデマンド交通実証実験の結果及び来年度の方向性について事務局より説明願いたい。

[事務局]

資料6をご覧ください。5月の第1回交通協議会の際に年度の計画として「新技術を活用したモデル事業」として今年度の実施と説明した、交流型のAIオンデマンド交通の実証を8月の1か月間実施した。

1ページは今回実施した目的についてである。マイカーを持たない首都圏移住者を含めたファミリー層を主な対象とし、交流拠点、公共施設、子育て支援施設、飲食店など町内（三島市も一部含む）40か所の停留所を設置しオンデマンド交通の実証を行い、移動事由の実態調査を行った。2点目、マイカーを持たない首都圏移住者の交流課題に着目し、主要な停留所で交流イベントを行い、多様な住民によるコミュニティの活性化、移住者の定着支援を行うというもの。

2ページは実験の概要である。実施期間は8月1日から31日まで合計31日間、走行範囲は中土狩、下土狩、三島駅周辺エリア概ね3キロメートルの範囲としている。10分くらいで移動ができ、迎えに時間をかけずに行ける範囲で3キロメートルと設定させていただいた。運行時間は10時から17時までとし、13時30分から14時は運転手の休憩時間として取らせていただき、毎日6時間30分の運行をさせていただいた。今回はニーズ調査ということで運賃は無料で実施した。予約

方法については、町公式 LINE から専用アプリによる予約のみとさせていただいた。停留所のリストについては下記のとおり。委託料の記載はないが、1か月間で約360万円という金額である。こちらについては、静岡県のおふじのくにフロンティア推進事業費補助金を活用し、事業費の2/3の補助をいただくことで実施した。

今回は町と直接委託した受託事業者が伊豆箱根交通に運行を依頼し、伊豆箱根交通に運行を担っていただいた。事業を実施する前に事前アンケートを実施し、ニーズ等把握した上で、停留所設定に反映させた。

7ページをご覧ください。最初にご説明した目的にもあったとおり交流イベントとして動画制作講座、ヨガ講座、ビジネス相談会の3つの交流イベントを開催した。実際の様子は8ページのとおりに。

10ページは実証の結果である。期間中の乗車人数は1,708人、運行回数は942回となり、全体の6割は乗合での運行となっている。停留所の利用回数は乗車・降車共に1位楽寿園前（三島駅南口）、2位三島駅北口となり、改めて三島駅への需要の高さが確認された。

11ページ、12ページには利用者のアンケートと車内で直接インタビューをした「ユーザーインタビュー」の結果を掲載している。

13ページについては、今回の実証の総括ということで項目立てをして検証し、記載した。

14ページをご覧ください。本実証の実施にあたっては先ほどもご説明した県の補助「おふじのくにフロンティア推進エリア補助金」を受けて実施しており、来年度も同補助金が活用できることから、来年度も同補助を受け実証運行を行いたいと考えている。

運行条件の詳細は今後検討するが、8月頃からの3か月間を予定し、今年度はニーズ調査のため無料だったが、来年度は有料で実施したいと考えている。スケジュールに記載のとおり令和7年度ははじめに運送法の手続きを行いたく、関係各所との調整を図っていききたい。なお、運行主体や運行エリアなどについては、来年度事業実施可能になってから交通事業者様と相談しながら決定したいと考えている。

[会長]

今 AI オンデマンド交通について実証の結果等を報告していただいた。特に総括の部分、移動ニーズ、料金、運行時間、走行範囲、課題等記載させていただいているが、この結果について委員の皆様何かご意見等あれば発言願いたい。

【質疑】

[委員]

利用者の年代はどこが多いのか。

[事務局]

資料に記載はないが、最初の会員登録の際に何歳なのか入力をする項目があるので年齢はある程度把握ができています。今回 LINE を予約の入り口にしていることから若い方の利用が多かった。年配の方だとお子様が予約をして実際はご本人が乗っていただくようなケースも見られた。その中でも特に30代40代の方の利用が多かったという印象である。また、母親が予約をして小学生のお子様が学校終わりの習い事に利用されるという事例もあった。

[委員]

今回は無料ということだったが、来年度は300円～400円程度になるか。

[事務局]

ここの部分について、我々のみで決めることはできないため事業者様と一緒に相談させていただきながら考えたいと思う。

[会長]

今委員からもお話しがあったが無料だったというところがポイントだと思う。しかし、今回のインタビューでは有料でもぜひ使いたいというご意見もあった。実際に乗られている方の状況を見ると呼んだ時に来てくれるオンデマンド型を望んでいる方が多かったと感じている。また、移住定住の生活スタイルとして車を持たずに長泉町へ住んでいる方が増えてきているので、そういった方へのニーズもあったのかなと思っている。

[委員]

AI ということだが、予約してほかの地域に寄ってしまうこともあると思う。そういうことに対するクレームはあったか。また、連携イベントはうまくいったのか。

[事務局]

無料だったこともあり予約が殺到してしまったため、AI にどの範囲までなら迂回可能かを設定していた。例えば迂回する場合は先に予約していた方のもとに3分以内に着くなどパラメータを調整しての対応になる。今回は無料ということもあり、迂回しても無料だからいいかというご理解をいただけるギリギリのところを設定をしていたので迂回に関するクレーム、乗合に対するクレームは聞いていない。また、アンケートにもあるとおり予約が取れないという声はあった。AI によりルートを決めているので、そこに予約がたくさん入ってしまうと予約不可とはじいてしまうことはあった。そちらについては、有料で実施することで予約がどのくらいになるのかがわかっていくのかなと思っている。

イベントの告知も町の LINE 等々でも実施し、実際に車両に乗ってこの場所に行っていた方もいた。動画の作成に関しては人数も多く23人参加していて、オンデマンド交通の乗車人数を超える参加者となった。1つのモデルとしてこのような活用方法があることを確認できた。

[委員]

川崎の臨海エリアでは無料で実証を行って今年から500円で始まっているので、もしよければ参考にさせていただきたい。

[会長]

それでは、事務局から説明があったが、AI オンデマンド交通について、来年度は有料で3か月程度行う方向で進めることに賛成の方は挙手願いたい。

【審議結果】

挙手多数（全員）のため、AI オンデマンド交通については説明のとおり進めていく。従って、

次の協議会（令和7年5月予定）で改めて図り、最終的な手続きを進めていきたいと思う。

続いて、3 協議事項（4）「コミュニティバス循環線の運行内容の見直しについて」事務局より説明する。

[事務局]

（3）「コミュニティバス循環線の運行内容の見直しについて」

資料7

まずはグラフをご覧ください。棒グラフが利用人数、折れ線グラフが収支率となっている。令和5年1月23日の運行開始から、同年10月の1,005人をピークに利用者数は減少傾向であったが、令和6年1月から微増を続け、令和6年7月からは月あたり1,000人前後で推移している。南北線の利用者数1,900人前後には及ばず、令和6年4月～11月までの1便あたりの乗車人数は平均3名程度、1日あたりの循環線A・Bの乗車人数の合計は30名程度となっている。（参考 南北線R6.4～11 1便あたり：10名程度 1日あたり60名程度）

収支率は5%前後であり、南北線の最新値16.3%と比較しても低い状況である。

グラフの下をご覧ください。経費の状況として、令和5年度は循環線A・B合わせて3,000万円を超えている（南北線：R5 19,579,131円）。

1人あたりの輸送コストも南北線と比較し大きく、多くの公費を投資している状況である。

2ページをご覧ください。これまでご説明した経費に対して利用者が増えない状況を踏まえ、令和6年度は記載のような取り組みを実施した。

①路線バスの時刻表改正に伴いバスマップを更新し、バスロケーションサービスのQRコードも新たに掲載。公共施設や沿線施設に配架し、多くの方に手に取っていただいていることから増刷もした。

②町内各種イベントで公共交通ブースを出展。バスマップやながいずみ観光交流協会様に作成いただいた「コミュニティバスマップ」の配布を通して、公共交通に関する相談やお客様の居住地で利用できるバスのご案内をした。

③観光交流協会の協力のもと、今年度はコミュニティバスと民間路線バスを乗り継いだバスツアーを実施。応募者多数で抽選になるほどであった。バスの乗り方、交通系ICカードの利用方法、写真右側にあるようにバスを待ちながらバスロケーションサービスの操作体験をするほか、長泉町の魅力発見もした。参加者は移住者の方も多く、初めてコミュニティバスを利用する方がほとんどだった。

④は待合ベンチを設置することで、待合環境を向上させた。

3ページは利用促進を図るための一つであるが、9月に14日間のOD調査を実施した。平日・休日・祝日の内訳は記載のとおり。14日間で555人（A：272人 B：283人）の方の利用を確認している。

まずは上側のグラフをご覧ください。左右で循環線A・Bの便別曜日別の利用人数を図示している。9時台～10時台の運行である2便の利用が多く、5便の利用が少ない。調査期間中70便運行したが、16便は利用者がいない便であった。利用者がいない便は特定の便ではなく、全ての便で発生している。

この表にはないが、4月～11月までに循環線全体で2,440便運行した中で262便が利用者のいない便であった。これは、総便数の10%で、経費にすると230万円ほどの金額となる。

下側のグラフは、曜日別に利用者数を図示しているもの。土日の利用者数が平日と比較し半分ほどであることが分かる。また、先ほど利用がなかった便が16便と申し上げたが、そのうちの9便56%が土日祝日の便である。

4ページをご覧ください。OD調査における乗客のトリップの状況の上位を抜粋したものの。循環線Aでは三島駅利用の通勤者と思われる方が「城山から東」までを利用している状況である。循環線A・Bを利用した「すすきはら入口からプレスポ長泉前」までの親子の往復利用や特定の方の買い物や体育館・スポーツクラブなどのスポーツ施設、病院、駅への利用が複数回見られた。「グランド入口から下長窪」までの特定の方の通勤利用があるが、基本的には運行区域の最南端から最北部への移動は頻繁になく、限られた区域での移動に利用されていることが分かる。

また、不特定多数の方の利用ではなく、自身の生活にフィットした特定の方が日常的に利用していることが利用人数の現状に繋がっており、利用者の裾野は広がっていない状況である。

5ページは、4 利用状況では4月～11月までの便別、曜日別の状況である。それぞれ2便利用の多さや、4便・5便は乗車人数が他の便と比べ落ちていること、土日祝日便の利用の少なさが分かる。

続いて、5 各種アンケートにおける公共交通への声をご覧ください。こちらはバス車内のOD調査時のアンケートや公共交通のブースを出展した時、住民意識調査等で出てきた意見についていくつか抜粋したもの。行先の要望として圧倒的に多いのは「三島駅行」の便のニーズである。アンケートのほか、各種イベントでの出展においても町民からは要望として頻繁に挙げられており、長泉町の公共交通において最も求められているところ。

続いて、循環線運行経路の理解のしづらさ、循環するが故に時間がかかってしまうこと、利用者が少ない状況を見て、公費の投じ方に疑問を抱いている方もいる状況である。その他にも、利用者が少ない中ではあるが、増便を求める声もある。

また、実証実験を行ったA I オンデマンド交通に対する意見もあった。

6ページは6 「今後について」である。収支状況、利用状況、経費等をご覧ください。厳しい状況はご理解いただけたかと思う。実証運行の終わりが見えてきている中、OD調査によって見えてきた利用状況やトリップ状況、町民の各種ニーズを踏まえ、今後の循環線について検討する必要があると考えている。

[会長]

今循環線A・Bについて説明させていただいた。以前の協議会においても地域路線に対してどうなんだという議論もあった中で、特に委員の皆様からも調査をやってみて実際どうなっているのかわからないと議論ができないのではないかと意見をいただき今回OD調査を行った。調査結果については先ほど事務局から説明のあったとおりだが、皆様がバスの運行を見ていただいて抱いている感想と結構近い状況なのかなと私自身も思っている。まず、この調査結果から運行状況の結果を踏まえた上で何か事務局の方に確認しておきたいことやご意見等あれば発言願

たい。

【質疑】

[委員]

コミュニティバスの実証運行の継続ということでもいいと思う。更に影響してくるのはオンデマンド交通実験だ。オンデマンド交通実験で良かったのは無料ということと三島駅に行きやすいということであるので、コミュニティバスが三島に行くようになるとオンデマンドがどう変わるのだろうか、そこの変化も見られると思うので、この2つは一緒に行った方がいいのかなと思う。さらに公共交通については将来的にはライドシェアというのも言葉としてあるが、そういったものが加わってくると今うまくいっているものが少し変化していく。今うまくいっていないものがうまくいくように変化するかもしれない。

[委員]

この循環線は3年間の実証実験で残り1年くらいだと思うが、前回の会議でもOD調査を行って本運行への移行基準等そういったものを検討していると聞いた。本運行へ向けた以降の基準のようなものを作成する予定なのかをまず確認させていただきたい。

2点目は21条4条（本格運行）をもし行う場合、切り替えるときは運送法上手続きがあり、乗合4条をすでに持っているのであれば最短で1か月程度で手続きできるが、まったく持っていない新規の場合は、ある程度許可に時間がかかる。それを踏まえていつくらいに本格運行を合意するのかというスケジュール感を確認させていただきたい。

[事務局]

移行基準は昨年度の協議会の中でいくつか幅を持って収支率でお示ししたところだが、先ほどのご説明にあったとおり実際運行を続けていく中で利用者が伸びていないので、収支率をもって移行するしないを判断するのが難しいのかなという状況になっているところである。実際に移行する基準として収支率等々というのを追えず、今のままでと設定が難しいと認識している。皆様にご意見をいただきながら来年のちょうど今頃、12月からなのか1月からなのか4条に移行するのかというところを踏まえて年度内に方向性を一度出し、5月の協議会で大枠を示し、必要に応じて夏、秋の協議会を開催したいと思う。その中で議論をしながら再運行になるのかならないのかも含めて逆算をして3か月程度前には決めたいなど、そんな流れを想定している。

[会長]

冒頭のあいさつでも話したが、公共交通に対する期待、それからご不満等もある中で当然町としても先ほど事務局からも説明があったとおり自主運行バスには多額の公費を投入して維持をしているところ。費用対効果ではないが、実証運行があと1年という中で本格運行に移行するのに今のままで本当にいいのかどうか、このまま今の運行状況の中で1年行ってそこの判定がつくのかどうか、そういった部分を判断すべきではないのかなという状況だと思っている。特に先ほどOD調査の結果からも便ごと乗客の数が相当違う状況が明らかで、曜日によっても明らかに違うが、例えば平日の4便5便、土日祝日の利用が少ない中で、手を入れる状況で実証を続けた

方がいいのか、そんな部分の判断をすべきなのかなと思っている。

協議事項に踏み込んだ形にはなるが、こういった調査結果を踏まえた中で今の循環線A・Bに対してこれから実証運行が続くこと自体は皆様から許可をいただいているので、今の運行形態、本数を継続した方がいいのか、それとももう少し運行便数を絞った形の中で本運行まで正しい判断をできる状態にして運行した方がいいのか、その辺のご意見をいただければと思う。単純に言うとうと、まったく同じ状況の曜日、便数、運行計画で行くのか、それとも減便をして、あまり乗っていない曜日、便を減らしてこの後実証運行を続けて、その数字を見た方がいいのかをご意見いただければと思う。

[委員]

なぜ便によってばらつきがある理由がわからない中で減便というのは難しいと思う。このアンケートを見ると三島駅まで行ってほしいということが多いので三島駅まで行けば今まで乗ってなかった人が増える可能性がある。三島駅は大勢の方がお待ちなので、三島まで行くことでどうなのかある程度やってみて、それでもばらつきがあるのであれば減便でいいのではないかなと思う。いっぺんにではなく、1つずつ期間を決めてやっていくのはどうかなと思う。

[副会長]

先ほどの意見とほぼ同じだが、既存のものをどうこうするのではなく三島駅までの要望の声があるわけなのでそういう路線に変更するのはどうかなと思う。その結果次第でまた減便をすればいいと思うので、ぜひそういった取り組みをしていただきたい。

[会長]

今おふたりから路線の変更をしたらいいのではないかとご意見いただいた。
ほかの皆様はいかがか。

[委員]

今の状態で利用者等が少しずつ上がっているところではあるが、新規需要が取れそうにないという雰囲気は感じられる。そうなってしまうと根本的には利用者は増えない。また、循環線A・Bのルートがわからないというところで、運行経路が長すぎるため利用者を捉えられていないのではないかなと思う。また、AI オンデマンドが入るとそちらにシフトされることもあるので、そことの棲み分けをどうするのかしっかり決めないといけない。いずれにしろ利用していただく時間の検討は必要だし、土日に車を利用される方も多いのでその部分を検討する段階かなと思う。

ニーズ等のヒアリングをたくさんしていきながら利用できそうな人を掘り起こして使っていただくのかをしていければいい。

[会長]

先ほどご意見をいただいている中で、行きたいところへ行ける、まさにバス路線との競合が一番問題になってくる。特に住民の皆様からの需要がある三島駅へのタッチは富士急さん、伊豆箱根さんどちらも三島駅にタッチする路線をお持ちの中で競合、バッティング等あると思うが、そ

の辺はバス会社的にはいかがか。

[富士急シティバス]

単独継続困難路線で説明したとおり、がんセンターに行く路線はいろんな系統があるがいずれにしろうした形で走るので循環バスのように走っていくと、がんセンターに行くお客様は非常に不便になる。需要があれば我々としても路線を変える価値はあると思う。現状だと、最大公約数でバスを動かしたいというところはあるので、我々の事業（路線）をどう考えた方がいいのかなと考えている。先ほど説明したがんセンターに行くバスを下土狩駅経由にするとか、がんセンター線は赤字だが、他の系統は黒字になっているとか、結果的にはがんセンターを中心に走らせている部分もあるので、総合的に考えなければいけないため現段階では答えようがない。我々としては今のバスを維持できるように頑張りたい。

[伊豆箱根バス]

弊社の場合は富士急さんがお話ししたように大岡線の方で絡むわけだが、乗降とか台数とかの数値を出した上で検討した結果で、発表させていただいている状態である。アンケートの利便性の内容については、重々いろんな形で状況を踏まえて乗降率などの数値を見て検討させていただいているが、現状の路線と違う路線が加わると弊社の今の乗車されているお客様の増か、減かそれによってまた大きく運行状況が変わってくる恐れがある。また、アンケートに書いてある広小路駅への便は地理的に見ても弊社の鉄道を踏まえて入っていくことが良いと思うが、その部分も既存の路線と共にウィンウィンになるのであればもちろん構わない。そうでない場合既存のものがマイナスになり減便となってしまうと悪循環の形になる恐れもある。

一部話が変わるが、弊社の方でいろいろあったのが熱海を統合する（広域化を進める）ところがあり、三島と統合したわけだが、その時には既存のもの熱海と大場線はスタート時乗降率が悪い状況だったが、ある程度生活の地区に入れていただく中で徐々に乗車率は伸びている。一度様子を見ながらでないとなかなか数字が見えてこないところで、できれば現状の部分からどうするのか相対的にもう一度考えていただく中で既存のところも踏まえてどうしていくのか、検討していきたいと思う。

[会長]

今富士急さん、伊豆箱根さんからご説明あったが、例えば町の循環線が三島駅に入ると、当然既存のバスとバッティングしてしまうことがあり、お互いに乗客数が減るということもある。そういうところは当然慎重にいかねばならないと思っている。

それでバス会社の皆様はどなたも乗車していないバスが走っている循環線が相当数あるが、運転手の方も含め、空のバスを運転していただくのもどうかと感じている部分もある。土日、平日5便当たりで非常に厳しい状況が続いている中でそこについて全く手を付けず今のまま行った方がいいのか、バス会社の皆様の運行していただいている中でどう感じているのか。

[富士急シティバス]

運転手の方はハンドルを握った分は業務時間になるため、お客さんがいなくても手当がつく。営業の方についても町からお金をいただけるのであればお客さんがいなくても走らせることができる。11月は朝の1便は3.2人、2便は5.6人、3便は4.6人、4便は2.6人、5便が4.6人となっているが、この中で一番忙しいのが朝の時間帯になる。バス会社からすると1便の朝の時間が減便になった方が助かる。なくすのであれば1便を、利用実態からは4便5便をなくすでいいかと思う。4便5便をなくし、3/5しかお金をいただけなくなるのはバス会社としては非常に厳しいと感じるところ。乗車人数は土日になると21人、金曜日35人とイベント等により人数が増えることもあるので当該車両のままでないと非常に難しいところもある。

[伊豆箱根バス]

富士急さんにほとんど言っていただいたが、営業と運転手の感覚は全く違う。走ったら走った分だけハンドル時間になるし、ただ、利益的な部分ではやはり計上というのと、必ず安全第一で休息だとかインターバルを維持していかなければならない。しかし、減便をする状況がいいとは思っていない。既存の路線全体、エリア全体的な路線バスのデータを踏まえた形をとらないといけない立場もある。できる限り既存の部分、それと乗らない状態で運行をする形が本当がいいのかどうか、地域のお客さんにはいいかもしれないが、バス会社の全体の部分としてはほかのところも見直さなければいけない。全体的・相対的な地域性を見直しをしなければならないというのが本当の意見になる。ただ、長泉のこのような検討をする形というのは間違っていないので、この辺の部分の補助金というよりも全体的に地域的に言うと富士急さん我々の方でどういう形で行っていかなければならないのか、そこをもう一度再検討する必要性も感じる。全体的な既存の部分と道路管理の部分、安全の部分など様々な考え方になってしまう。

[会長]

今公共交通の循環線と南北線両方で5000万円（R5）公費がかかっている。さきほど収支率の説明もあったが、特に循環線が厳しい状況だ。議会等でも乗客の数の少なさ、今のままでいいのかというご意見をいただいております、町としてもできるだけ乗客数が増える、皆様に馴染んでいただくように努力をしていくところである。便の中で乗る確率の低い便を、循環線については特に高齢者の方々が病院とか買物のニーズにフィットするような状況で始めている中で、乗客が少ないところ、例えば病院がやっていない曜日時間が実際どうなのか。それについて町としても手を加えるべきなのかと考えているところである。従って、今皆様からご意見をいただいた中で実証運行期間中のため実証運行を続けていくことは承諾いただいているので、その中で再度私を含めて事務局で今後の検討をさせていただき、この後本運行に向けて考えていきたい。

例えば年末年始もバスが動いている状況であるが、昨年正月、バスを利用したところ人が乗っておらずバスの運転手さんに申し訳ない気持ちになった。そういった部分に手を入れてみるとかいくつか町としても考えてみたいなど思っている。次回までに事務局の方で検討させていただければと思う。

それともう1点、先ほどの三島駅へのタッチについてはバス会社の方との協議、既存の路線と

の兼ね合い等あるが、三島駅への乗り入れについてバス会社様からするとその辺はいかがか。循環線を始めるときから三島駅への需要が高かった中で、例えば三島駅へバス停を近づけることは可能か。循環線を実証運行中に大きくリニューアルをすることは不可能なのかなと感じているところであるが、これだけのアンケート結果もあるので、もし手を加えた中で利用が増える状況が作れるのであればそれについて検討していきたい。

いくつか条件を付けさせていただいている中ではあるが、引き続き事務局と経路の問題、乗られていない便について検討していくため、ご理解いただけきたい。

次回にその辺の案をこちらとしても挙げさせていただいた上で意見を聞きたいと思うが事務局はいかがか。

[事務局]

たくさんのご意見があった中で、民間企業には民間企業の考え方もあり、経営理念もあり、利用する方の考え方もあると思う。行政としては最小限の経費で最大の効果を出さなければならぬのが大前提である。そういった部分も踏まえ、また検討させていただければと思う。

[会長]

こちらにも多額の公費を投入している状況である。いろんなご意見を住民の方からいただいているので、十分に検討させていただき協議会の方にまた話していただければと思う。

[会長]

続いて、4 報告事項 (1) 「長泉町公共交通協議会における運賃協議会の設置について」事務局より説明をお願いしたい。

[事務局]

令和5年10月1日に改正道路運送法が施行されたことに伴い、長泉町地域公共交通会議設置要綱を一部改正した。

具体的な内容については、今まで公共交通会議の中で協議・決定していた協議運賃について、独占禁止法に抵触しないよう、道路運送法で定める構成員で組織された協議会で決定することとなった。

これにより、当町においては運賃料金部会を新たに設置し、今後、運賃について協議する場合は、当該部会において協議するものとする。

2ページ目には新旧対照表、3ページ目には改正後の要綱を添付しているので参考にご覧いただきたい。

[会長]

続いて、4 報告事項 (2) 「マイナンバーカード活用タクシー利用助成事業の実施状況について」事務局より説明願いたい。

通称「マイタク」といわれる当該事業は、本運行を開始してから3年が経過した。当町のマイナンバーカードの取得率は、表1のとおり、本年11月末時点での町全体の取得率は人口の約81%

となった。また、「マイタク」の対象者である75歳以上の方も約82%の方がマイナンバーカードを取得しており同水準となっている。加えて、表2のとおり本助成事業の75歳以上の登録者は11月末時点で75歳以上のカード取得者のうち約55%を占めており、年々増加している。

また、本事業運用後、登録者のうち、実際に「マイタク」を利用した実利用者の方は、登録者全体で1,095人となっており、令和4年度から約3倍の増加となった。

続いて裏面、令和6年4月から11月末までの利用者の乗降箇所ヒートマップである。

図1は乗車、図2は降車場所となっており、赤くなっている部分につきましては、350人以上の乗降者がいた場所となっている。

乗降場所が多いところは北部方面から、がんセンター、尾尻住宅、田中クリニック、長泉なめり駅、下長窪公民館、下土狩駅、大澤整形外科、マックスバリュ、池田病院、境医院、三島駅となっており、駅や病院を目的とした利用が多いと推測される。

[会長]

マイナンバーのタクシー助成について、住民の方にも定着してきている状況が顕著だと思っている。タクシー業界の皆様も運転手不足という中で通常でさえタクシーが捕まらない状態があると聞いているが、このマイナンバー関係についてもなかなか捕まらないというご意見を聞いている。ただ、先ほどの利用の状況ではないが、本来の高齢者の皆様の利用頻度の高い病院とか買い物先等が顕著に出ているので、実際の町の狙いとしての交通弱者の交通手段の確保というところでは十分定着できているのかなと思っている。

[委員]

利用頻度の多いマックスバリュというのは循環線で言うところのどこか。

[事務局]

マイタクで利用頻度の高いマックスバリュは町内全般の店舗であるが、循環線だと下土狩駅周辺が含まれる。

5 その他

6 閉会

令和6年度 第2回長泉町地域公共交通協議会 次第

日 時:令和6年 12月 19日(木)

午後2時 30分から

場 所:長泉町役場西館4階大会議室

1 開会

2 会長挨拶

3 協議事項

(1)路線バスについて

- ・令和6年度地域間幹線系統に関する事業評価
- ・事業評価結果概要
- ・令和6年度地域間幹線系統総合評価一覧表
- ・単独継続困難申し出路線(退出申し出路線含む)の概要
(富士急シティバス(株)、伊豆箱根バス(株))

資料1

資料2

資料3

資料4

(2)自主運行バス・デマンド乗合タクシー運行状況について

資料5

- ①南北線
- ②循環線 A・B
- ③長泉北小学校～桃沢郷線
- ④デマンド乗合タクシー(ももタク)

(3)AI オンデマンド交通実証実験の結果及び来年度の方向性について

資料6

(4)コミュニティバス循環線の運行内容の見直しについて

資料7

4 報告事項

- (1)長泉町公共交通協議会における運賃協議会の設置について
- (2)マイナンバーカード活用タクシー利用助成事業の実施状況について

資料8

資料9

5 その他

6 閉会

令和 6 年度 地域間幹線系統に関する事業評価

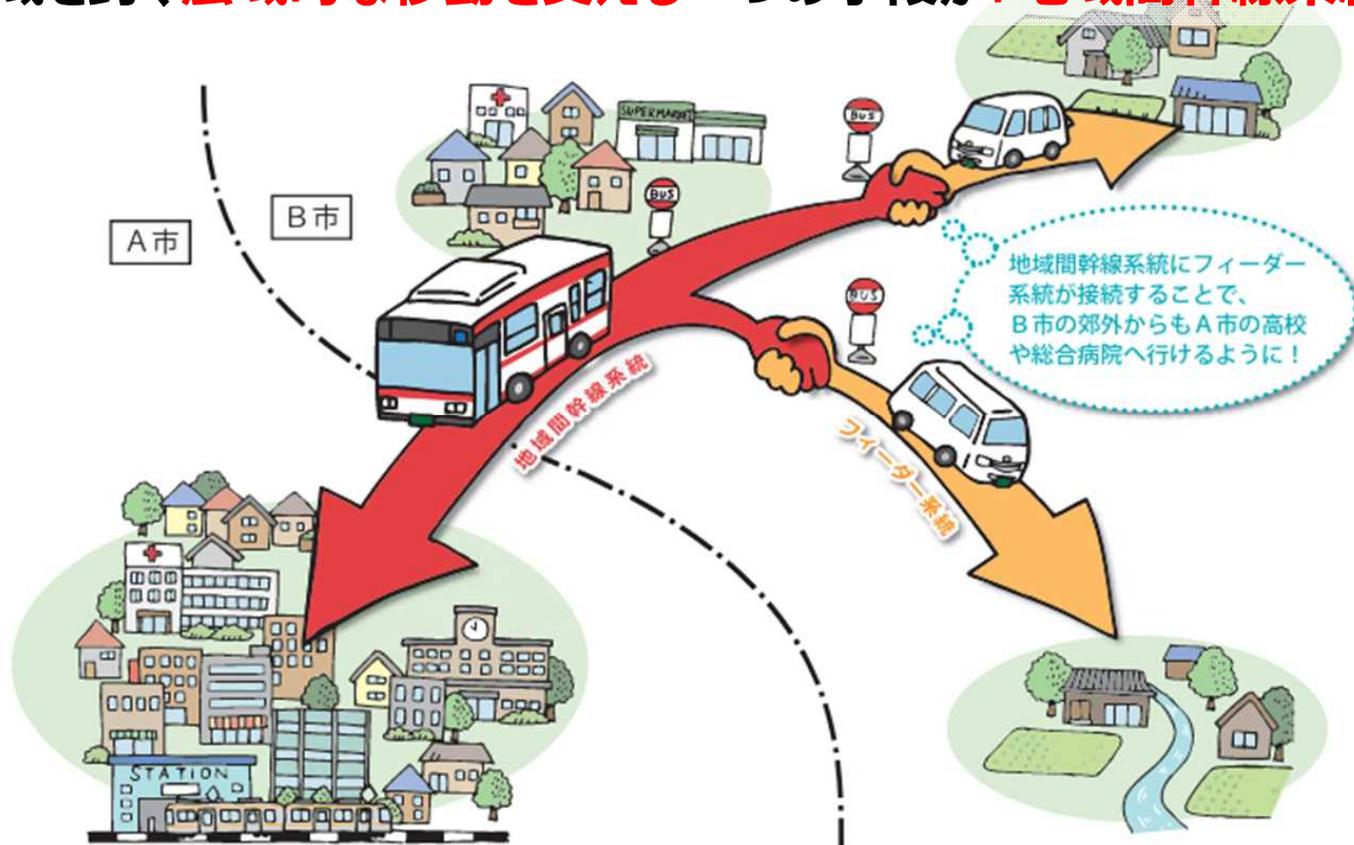
静岡県交通基盤部都市局地域交通課

地域間幹線系統とは

日常生活における通勤、通学、通院の流動実態等から、

結びつきの強い市町の組み合わせを**交通圏**として設定。(出典：中部運輸局「中部の交通圏」)

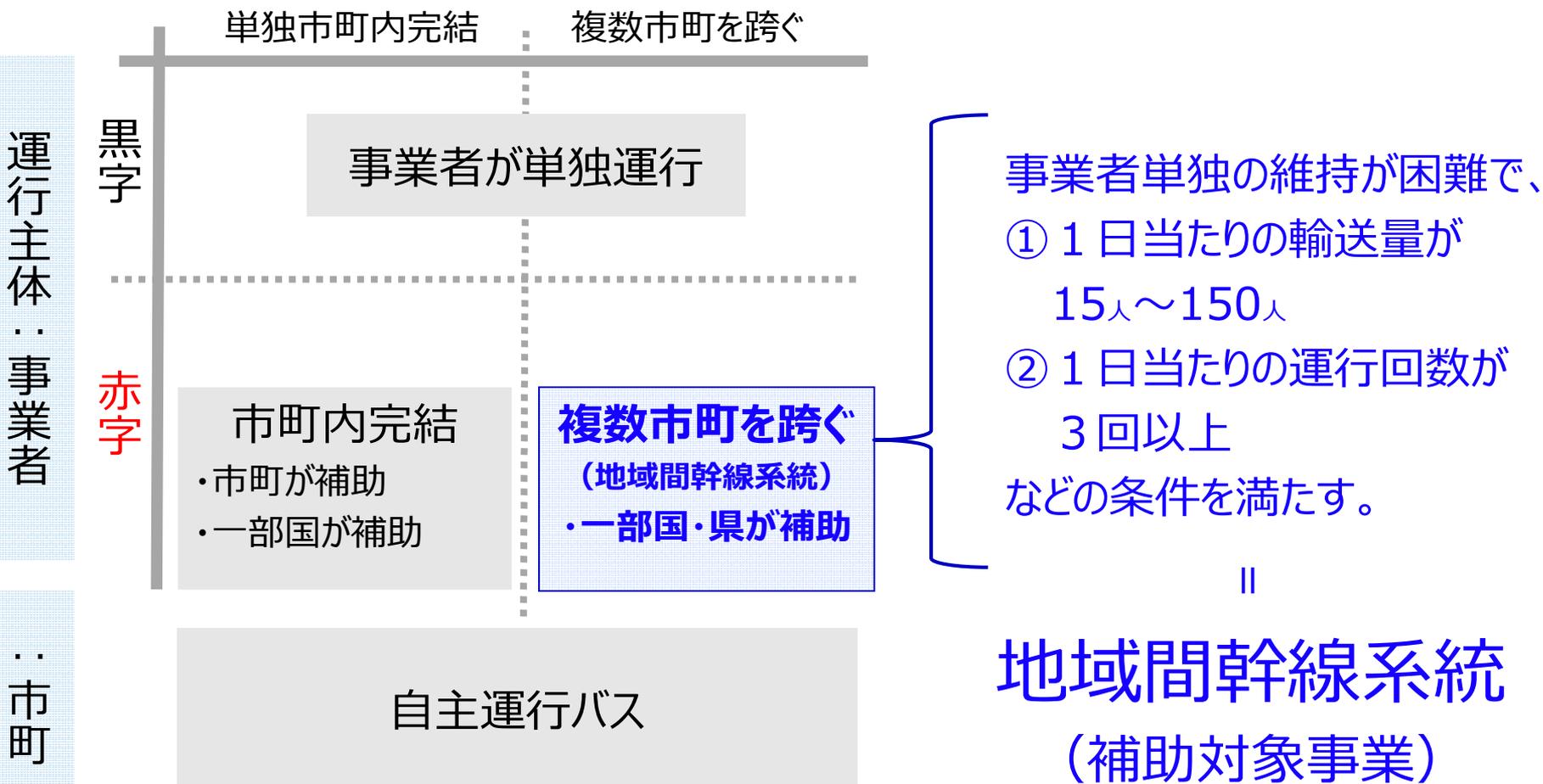
圏内や圏域を跨ぐ**広域的な移動を支える**一つの手段が「**地域間幹線系統**」です。



出典：地域間幹線バスが地域で役立つようにするために(監修：中部運輸局)

地域間幹線系統に係る国・県の補助対象事業

収支から見る乗合バス事業の全体像と幹線系統の位置付け



地域間幹線系統の評価(なぜ評価を行うのか)

○補助対象事業が適切に行われているか確認する

○評価結果を分析し、事業改善に繋げる

→補助対象事業をより効果的、効率的に実施するため

(参考)事業評価実施の根拠

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱

第3条

5 協議会※は、補助対象事業ごとに補助対象事業について評価を行い、その結果について地方運輸局又は地方航空局長に報告しなければならない。

※本県においては県地域公共交通活性化協議会バス専門部会(旧静岡県生活交通確保対策協議会)を指す。

静岡県地域間幹線系統評価基準（新）

次の項目を点数化し、合計点をA・B・Cで評価

| 項目 | 評価する内容 | 評価 |
|-----------|-------------------|--|
| ①運行回数 | 実績値（補助要件を満たしているか） | 3回/日以上：10点 3回/日未満：0点 |
| ②輸送量 | 実績値（補助要件を満たしているか） | 20人/日以上：30点 15人/日以上20人/日未満：5点 15人/日未満：0点 |
| ③収支率 | 実績値 | 50%以上：20点（満点）、25%未満：3点 25%～50%は3～6点を加算 |
| ④乗車人員 | 計画値に対する実績値 | 5%超：20点（満点）、0～5%増：15点、 0～5%減：6点、5%以上減：3点 |
| ⑤ネットワーク構成 | 鉄道等への乗換可能拠点数 | 鉄道駅及びバスターミナルでの結節：1箇所2点 その他のバス停での結節：1箇所1点 |
| ⑥広域移動状況 | 市町を跨いで移動する人の割合 | 50%以上：10点（満点） 5%未満：0点（5%毎に2～3点加算） |
| 合 計 | | A評価：86点以上 B評価：66～85点 C評価：51～65点 D評価：50点未満 |

〈参考〉静岡県地域間幹線系統評価基準（旧）

次の項目を点数化し、合計点をA・B・Cで評価

| 項目 | 評価する内容 | 評価 |
|-----------|----------------|---|
| ①運行回数 | 計画値に対する実績値 | 計画数以上：3点 計画数未満：0点 |
| ②収支率 | 実績値 | 30%未満：0点（5%毎に3点加算） 55%以上：18点（満点） |
| ③乗車人員 | 計画値に対する実績値 | 5%超：6点、△5%以上5%未満：3点 △5%超：0点 |
| ④ネットワーク構成 | 鉄道等への乗換可能拠点数 | 鉄道駅及びバスターミナルでの結節：1箇所2点 その他のバス停での結節：1箇所1点 |
| ⑤広域移動状況 | 市町を跨いで移動する人の割合 | 5%未満：0点（5%毎に5点加算） 20%以上：20点（満点） |
| ⑥キロ当たり経費 | 国が示す標準単価との比較 | 単価以上：0点（△5%毎に5点加算） △15%超：12点 |
| | 合計 | A評価：52～79点 B評価：26～51点 C評価：0～25点 |



地域間幹線系統評価基準 主な変更点①

1 評価項目を「補助基準」「実施状況」「幹線性・広域性」に分類

| 項目 | 評価のポイント |
|---------|-----------------------|
| 補助基準 | 国・県の補助基準を満たしているか |
| 実施状況 | 事業は効果的に実施されたか |
| 幹線性・広域性 | 地域間幹線系統としての役割を果たしているか |

2 評価項目に「輸送量」を追加(補助要件:15人/日)

| 結果 | 評価のポイント |
|-------------|--|
| 15人/日～20人/日 | 今後利用者が減ると補助要件を満たさなくなるおそれがあるため、改善に向けた利用促進等の努力が必要 |
| 15人/日未満 | 今回から直ちに補助対象外となるわけではないが、今後の計画で補助を受けられなくなるおそれがあるため、見直しを含めた路線のあり方の検討が必要 |

地域間幹線系統評価基準 主な変更点②

3 評価指標を「A・B・C」の3段階から「A・B・C・D」の4段階に変更

| 指標 | 点数 | 評価のポイント |
|----|---------|------------------------|
| A | 86点以上 | 地域間幹線系統として優れた役割を果たしている |
| B | 66点～85点 | 地域間幹線系統として適した運行となっている |
| C | 51点～65点 | 改善に向け努力を要する |
| D | 50点以下 | 見直しを含めた路線のあり方の検討が必要 |

※C・D評価の系統については、今後国、県の補助要件を満たさなくなるおそれがある。

4 評価対象から「キロ当たり経費」を除外

物価高騰や運転士確保のための処遇改善など、路線維持のために経費が上がっていることから、評価対象から「キロ当たり経費」を除外

令和6年度の評価結果

※詳細は別添

| | A評価 | B評価 | C評価 | D評価 | 系統数 |
|-------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 山梨交通 | | | 1 | | 1 |
| 秋葉バスサービス | 2 | 1 | | 1 | 4 |
| 遠州鉄道 | 10 | 5 | | 1 | 16 |
| しずてつジャストライン | 4 | 6 | | 1 | 11 |
| 富士急モビリティ | 4 | | | | 4 |
| 富士急バス | 2 | | | | 2 |
| 富士急静岡バス | 1 | 1 | 2 | | 4 |
| 富士急シティバス | | 6 | | | 6 |
| 伊豆箱根バス | 1 | 2 | | | 3 |
| 東海バス | 7 | 1 | | | 8 |
| 合計 | 31 | 22 | 3 | 3 | 59 |

評価結果内訳

○事業者ごとの系統別の評価

| | 事業者名 | 系統名 | R 6 |
|----|--------------|--------------------|-----|
| 1 | 山梨交通 | 富士宮駅～イオン, 星山台～蒲原病院 | C |
| 2 | 秋葉バス サービス | 秋葉線 | D |
| 3 | | 秋葉中遠線 | A |
| 4 | | 秋葉中遠線 | A |
| 5 | | 秋葉中遠線 | B |
| 6 | 遠州鉄道 | 浜北医大三方原聖隷線 | B |
| 7 | | 磐田市立病院福田線 | A |
| 8 | | 中ノ町磐田線 | B |
| 9 | | 秋葉線 | B |
| 10 | | 磐田天竜線 | A |
| 11 | | 磐田天竜線 | B |
| 12 | | 掛塚さなる台線 | A |
| 13 | | 内野台線 | A |
| 14 | | 内野台線 | B |
| 15 | | 磐田市立病院福田線 | D |
| 16 | | 引佐線 | A |
| 17 | | 萩丘都田線 | A |
| 18 | | 大塚ひとみヶ丘線 | A |
| 19 | | 気賀三ヶ日線 | A |
| 20 | 奥山線 | A | |
| 21 | 掛塚さなる台線 | A | |

| | 事業者名 | 系統名 | R 6 |
|----|-----------------|--------------|------|
| 22 | しずてつ ジャストライン | 三保草薙線 | B |
| 23 | | 五十海大住線 | B |
| 24 | | 焼津岡部線 | B |
| 25 | | 藤枝吉永線 | A |
| 26 | | 島田静波線 | A |
| 27 | | 島田静波線 | B |
| 28 | | 藤枝相良線 | B |
| 29 | | 菊川浜岡線 | A |
| 30 | | 掛川大東浜岡線 | A |
| 31 | | 掛川大東浜岡線 | B |
| 32 | | 掛川大東浜岡線 | D |
| 33 | | 富士急 モビリティ | 御殿場線 |
| 34 | 駿河小山線 | | A |
| 35 | 十里木線 | | A |
| 36 | 富士急バス | 河口湖線 | A |
| 37 | | 河口湖線 | A |
| 38 | 新富士線 | A | |
| 39 | 富士急 静岡バス | 曾比奈線 | C |
| 40 | | 大淵線 | C |
| 41 | | 大月線 | A |
| 42 | | 大月線 | B |

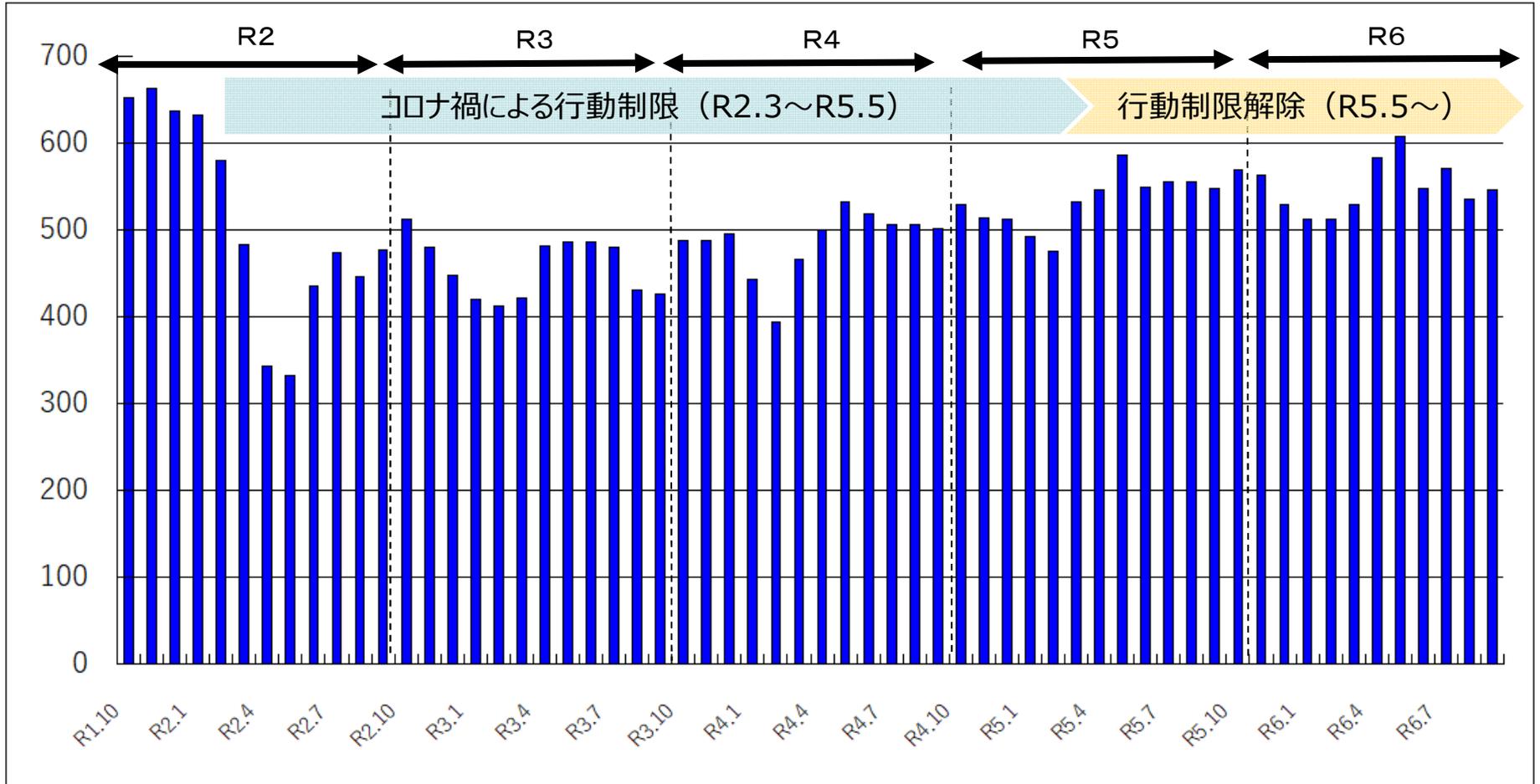
| | 事業者名 | 系統名 | R 6 |
|----|--------------|----------------|-----|
| 43 | 富士急 シティバス | 駿河平線 | B |
| 44 | | 須山線 | B |
| 45 | | 原線 | B |
| 46 | | 桜堤線 | B |
| 47 | | がんセンター線 | B |
| 48 | | がんセンター線 | B |
| 49 | 伊豆箱根バス | 沼津大岡三島線 | A |
| 50 | | 長岡伊豆三津シーパラダイス線 | B |
| 51 | | 沼津静岡長岡線 | B |
| 52 | 東海バス | 石廊崎線 | A |
| 53 | | 天城峠線 | A |
| 54 | | 戸田線 | A |
| 55 | | 西海岸線 | A |
| 56 | | バサラ峠線 | A |
| 57 | | バサラ峠線 | A |
| 58 | | 下賀茂線 | A |
| 59 | | 柿田線 | B |

※本年度の評価結果内訳は別添資料参照

〈参考〉県内の乗合バス利用者の推移

(R1.10～R6.9)

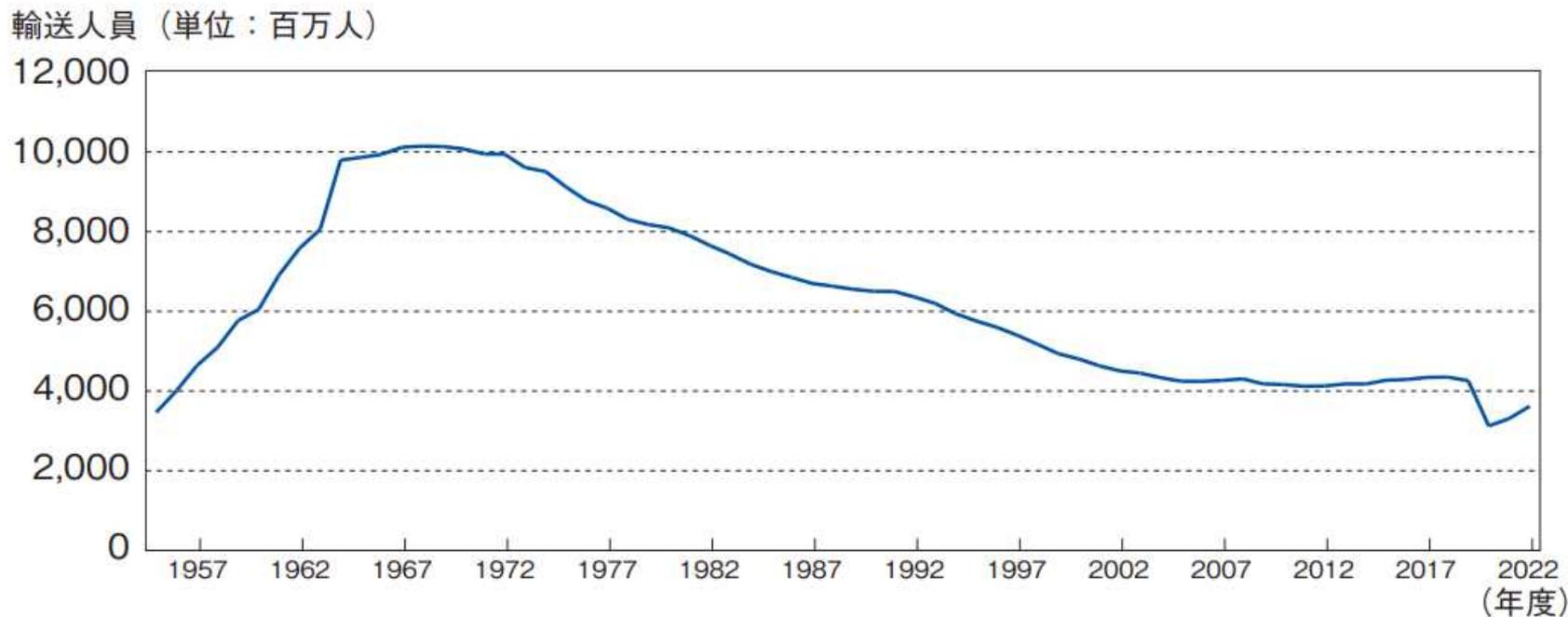
(単位:万人)



(静岡県地域交通課調査)

〈参考〉国内の一般路線バス輸送人員の推移

図表1-3-1-7 一般路線バス輸送人員の推移

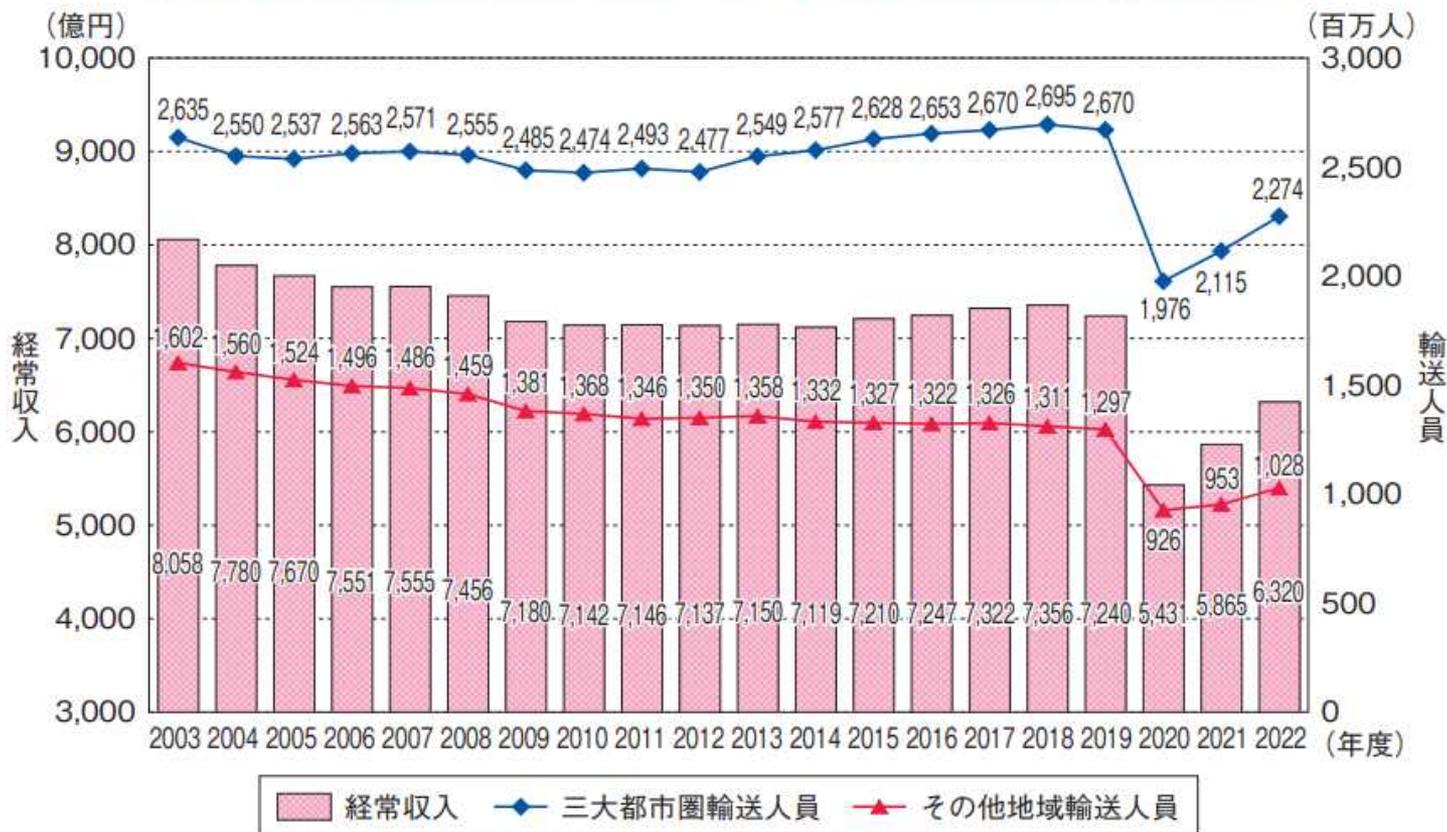


資料：「自動車輸送統計調査」から国土交通省総合政策局作成

(出典：国作成資料令和5(2023)年度交通の動向)

〈参考〉一般路線バスの輸送人員、経常収入の推移

図表1-3-1-8 都市部・地方部別の一般路線バスの輸送人員、経常収入の推移



注1：各数値データは、乗合バスの保有車両数が30両以上のバス事業者のデータを採用。

注2：三大都市圏とは、埼玉、千葉、東京、神奈川、愛知、三重、岐阜、大阪、京都、兵庫である。

資料：国土交通省物流・自動車局作成

(出典：国作成資料令和5(2023)年度交通の動向)

事業者、自治体の連携による利用促進の取組



実施日

令和6年12月7日（土）・8日（日）

対象路線

県内全域の約400路線（路線バス、コミュニティバス含む）

対象者

県内の学校に通う小学生約17万3000人
※リーフレット配布部数

（同規模での小学生を対象としたバス無料デーは全国初）

掲載メディア

- ・NHK放送局、静岡第一テレビ、静岡朝日テレビ、静岡朝日テレビ（Web）、静岡新聞SBS（アットエス）、くふうロコしずおか（Web）
- ・SBSラジオ（IPPO）、FMHaro
- ・静岡新聞、中日新聞、読売新聞

効果検証

- ・無料対象路線での乗車人員調査、小学生や保護者を対象としたアンケートなどを基に実施効果を検証（公表は2～3月を予定）



令和 6 年度地域間幹線系統の事業評価結果（概要）

1 事業評価の目的

事業評価は、静岡県地域公共交通活性化協議会バス専門部会が定めた静岡県地域公共交通計画に位置づけられた補助対象系統（地域間幹線系統）について、事業の実施状況の確認や目標の達成状況等の評価を行い、市町が開催する地域公共交通会議等における評価内容に対する議論・検討の活性化や広く県民に内容を公表することによる理解の促進など、補助対象事業が効果的、効率的に実施されることを目的として実施している。

なお、令和 6 年度評価では、より実態を反映した評価となるよう、国補助要件となっている「輸送量」を評価項目に加える等の見直しを行った（見直しのポイントは別紙のとおり）。

2 評価項目

| 評価の観点 | 評価項目 | 説明 |
|---------|----------|-----------------------------------|
| 補助基準 | 運行回数 | 実績運行回数が補助要件を満たしているかを評価 |
| | 輸送量 | 実績輸送量が補助要件を満たしているかを評価 |
| 実施状況 | 収支率 | 実績値を評価(収支率 50%以上満点) |
| | 乗車人員 | 計画値に対する実績値を評価(+5%以上満点) |
| 幹線性・広域性 | ネットワーク構成 | 他の系統と乗換可能なアクセス拠点数及びバス停数を評価(10点満点) |
| | 広域トリップ状況 | バス利用者の市町を跨ぐ移動割合を評価(50%以上満点) |
| 説明事項 | (点数なし) | 利用実態等を含めた当該系統の運行目的等 |
| 事業者の取組 | | 路線維持のための増収策、路線維持のための費用削減策 |

【各項目に評価点を設定し、合計点に応じて以下のとおり評価】

| 評価 | 内容 |
|-------------|------------------------|
| A (86 点以上) | 地域間幹線系統として優れた役割を果たしている |
| B (66～85 点) | 地域間幹線系統として適した運行となっている |
| C (51～65 点) | 地域間幹線系統として改善に努力を要する |
| D (0～50 点) | 地域間幹線系統として見直しの検討を要する |

3 事業評価結果の概要

全体評価：B（参考※：R3～4：B、R5：A）※R5 以前の評価は R6 と評価基準が異なるため参考

- ・評価対象系統全 59 系統中、A 評価：31 系統、B 評価：22 系統、C 評価：3 系統、D 評価：3 系統
- ・平均点数が 83.1 点であることから、全体評価を『B』とした。
- ・各系統の評価結果は別添「令和 6 年度地域間幹線系統総合評価一覧表」のとおり。

(別紙)

見直しのポイント

- ・評価項目を「補助基準」「実施状況」「幹線性・広域性」の3部門に整理した
- ・「補助基準」「実施状況」を各40点満点、「幹線性・広域性」を20点満点とし、系統の特性よりも補助要件を満たしているかや、補助系統の実施状況を重視した『実績指向型』に見直しを行った

| 区分 | 評価の考え方 | 見直し内容 |
|----------|-----------------------|--|
| ①補助基準 | 国・県の補助金を満たしているか | ・運行回数に加え、新たに輸送量を評価基準に追加 |
| ②実施状況 | 事業は効果的に実施されたか | ・従前の収支率、乗車人員の評価を採用 ・収支率、乗車人員は実績に比例した配点とする ・キロ当たり経費は、コロナ後の物価高騰や運転士不足等の社会情勢の変化をふまえ、基準単価（ブロック単価）との比較による評価は行わない |
| ③幹線性・広域性 | 地域間幹線系統としての役割を果たしているか | ・従前のネットワーク構成、広域トリップ率を採用 ・ネットワーク構成は経路が変わらない限り、系統固有の加点 ・広域トリップ状況は実績に比例、5%に満たない場合は幹線系統としての役割が僅少であるため0点 |
| ④合計 | - | ・評価の合計点（満点）を79点から100点に変更 ・評価指標を「A・B・C」の3段階から「A・B・C・D」の4段階に変更 A：86点以上 （幹線系統として優れた役割を果たしている） B：66点～85点 （幹線系統として適した運行となっている） C：51点～65点未満 （改善に向け努力を要する） D：50点未満 （見直しを含めた路線のあり方の検討が必要） |

令和6年度地域間幹線系統総合評価一覧表

| 事業者名 | 系統名 | 補助基準(40点) | | | 実施状況(40点) | | | 幹線性・広域性(20点) | | | 点数 | 評価 | | | | 事業者平均 | 全体評価 |
|-------------|------------------------------------|---------------|----------------|----|--------------|---------------|----|-----------------|-----------------|----|------|-------------|------------|------------|-----------|-------|------|
| | | 運行回数 (10点) | 実績輸送量 (30点) | | 収支率 (15点) | 乗車人員 (15点) | | ネットワーク (10点) | 広域トリップ (10点) | | | A 86~100 | B 66~85 | C 51~65 | D 0~50 | | |
| 山梨交通 | 1 富士宮駅・イオン・星山台・蒲原病院線 | 10 | 5 | 15 | 12 | 20 | 32 | 6 | 5 | 11 | 58 | | | ○ | | 1 | 58.0 |
| 秋葉バスサービス | 2 秋葉線(袋井駅前～遠州森町～気多) | 10 | 0 | 10 | 3 | 3 | 6 | 10 | 5 | 15 | 31 | | | | ○ | 4 | 71.0 |
| | 3 秋葉中遠線(袋井駅前～袋井市民病院～遠州森町) | 10 | 30 | 40 | 15 | 20 | 35 | 10 | 5 | 15 | 90 | ○ | | | | | |
| | 4 秋葉中遠線(大東支所～横須賀車庫前～袋井駅南口) | 10 | 30 | 40 | 15 | 20 | 35 | 6 | 8 | 14 | 89 | ○ | | | | | |
| | 5 秋葉中遠線(横須賀車庫前～新岡崎～袋井駅南口) | 10 | 30 | 40 | 15 | 6 | 21 | 5 | 8 | 13 | 74 | | ○ | | | | |
| | 6 浜北医大三方原聖隷 | 10 | 30 | 40 | 12 | 3 | 15 | 10 | 8 | 18 | 73 | | ○ | | | | |
| 遠州鉄道 | 7 磐田市立病院福田線(磐田市立病院～磐田駅～豊浜郵便局) | 10 | 30 | 40 | 15 | 20 | 35 | 7 | 5 | 12 | 87 | ○ | | | | 16 | 85.9 |
| | 8 中ノ町磐田線(浜松駅～中ノ町～磐田営業所) | 10 | 30 | 40 | 20 | 6 | 26 | 9 | 5 | 14 | 80 | | ○ | | | | |
| | 9 秋葉線(春野車庫～西鹿島駅～厚生会) | 10 | 30 | 40 | 12 | 15 | 27 | 7 | 8 | 15 | 82 | | ○ | | | | |
| | 10 磐田天竜線(山東～新開～磐田駅) | 10 | 30 | 40 | 20 | 20 | 40 | 8 | 10 | 18 | 98 | ○ | | | | | |
| | 11 磐田天竜線(ららぽーと経由) | 10 | 30 | 40 | 15 | 3 | 18 | 8 | 8 | 16 | 74 | | ○ | | | | |
| | 12 掛塚さなる台線(浜松駅～掛塚～豊浜郵便局) | 10 | 30 | 40 | 20 | 20 | 40 | 9 | 8 | 17 | 97 | ○ | | | | | |
| | 13 内野台線(内野台車庫) | 10 | 30 | 40 | 20 | 15 | 35 | 10 | 8 | 18 | 93 | ○ | | | | | |
| | 14 内野台線(サンストリート浜北) | 10 | 30 | 40 | 15 | 6 | 21 | 10 | 8 | 18 | 79 | | ○ | | | | |
| | 15 磐田市立病院福田線(磐田駅南口～豊浜郵便局) | 10 | 5 | 15 | 15 | 3 | 18 | 5 | 10 | 15 | 48 | | | | ○ | | |
| | 16 引佐線 | 10 | 30 | 40 | 20 | 20 | 40 | 10 | 8 | 18 | 98 | ○ | | | | | |
| | 17 萩丘都田線 | 10 | 30 | 40 | 20 | 15 | 35 | 10 | 5 | 15 | 90 | ○ | | | | | |
| | 18 大塚ひとみヶ丘線 | 10 | 30 | 40 | 20 | 20 | 40 | 10 | 0 | 10 | 90 | ○ | | | | | |
| | 19 気賀三ヶ日線 | 10 | 30 | 40 | 20 | 20 | 40 | 10 | 5 | 15 | 95 | ○ | | | | | |
| | 20 奥山線 | 10 | 30 | 40 | 20 | 20 | 40 | 10 | 8 | 18 | 98 | ○ | | | | | |
| | 21 掛塚さなる台線(浜松駅～芳川～掛塚) | 10 | 30 | 40 | 20 | 20 | 40 | 8 | 5 | 13 | 93 | ○ | | | | | |
| しずてつジャストライン | 22 三保草薙線 | 10 | 30 | 40 | 15 | 15 | 30 | 10 | 2 | 12 | 82 | | ○ | | | 11 | 79.2 |
| | 23 五十海大住線 | 10 | 30 | 40 | 12 | 3 | 15 | 10 | 8 | 18 | 73 | | ○ | | | | |
| | 24 焼津岡部線 | 10 | 30 | 40 | 15 | 3 | 18 | 6 | 10 | 16 | 74 | | ○ | | | | |
| | 25 藤枝吉永線 | 10 | 30 | 40 | 20 | 20 | 40 | 10 | 8 | 18 | 98 | ○ | | | | | |
| | 26 島田静波線(島田駅前～静波海岸入口) | 10 | 30 | 40 | 12 | 20 | 32 | 10 | 10 | 20 | 92 | ○ | | | | | |
| | 27 島田静波線(島田市立総合医療センター～島田駅前～静波海岸入口) | 10 | 30 | 40 | 12 | 3 | 15 | 10 | 10 | 20 | 75 | | ○ | | | | |
| | 28 藤枝相良線 | 10 | 30 | 40 | 15 | 6 | 21 | 10 | 10 | 20 | 81 | | ○ | | | | |
| | 29 菊川浜岡線 | 10 | 30 | 40 | 20 | 20 | 40 | 5 | 8 | 13 | 93 | ○ | | | | | |
| | 30 掛川大東浜岡線(掛川駅前～浜岡営業所) | 10 | 30 | 40 | 12 | 20 | 32 | 9 | 10 | 19 | 91 | ○ | | | | | |
| | 31 掛川大東浜岡線(中東遠総合医療センター～浜岡営業所) | 10 | 30 | 40 | 20 | 3 | 23 | 10 | 10 | 20 | 83 | | ○ | | | | |
| | 32 掛川大東浜岡線(掛川駅前～大東支所) | 10 | 0 | 10 | 3 | 3 | 6 | 4 | 10 | 14 | 30 | | | | ○ | | |
| | 富士急モビリティ | 33 御殿場線 | 10 | 30 | 40 | 20 | 20 | 40 | 10 | 8 | 18 | 98 | ○ | | | | |
| 34 駿河小山線 | | 10 | 30 | 40 | 20 | 6 | 26 | 10 | 10 | 20 | 86 | ○ | | | | | |
| 35 十里木線 | | 10 | 30 | 40 | 20 | 15 | 35 | 8 | 10 | 18 | 93 | ○ | | | | | |
| 36 河口湖線 | | 10 | 30 | 40 | 20 | 20 | 40 | 10 | 10 | 20 | 100 | ○ | | | | | |
| 富士急バス | 37 河口湖線 | 10 | 30 | 40 | 20 | 20 | 40 | 10 | 10 | 20 | 100 | ○ | | | | 2 | 100 |
| | 38 新富士線 | 10 | 30 | 40 | 20 | 20 | 40 | 10 | 10 | 20 | 100 | ○ | | | | | |
| 富士急静岡バス | 39 曾比奈線 | 10 | 5 | 15 | 20 | 3 | 23 | 8 | 10 | 18 | 56 | | | ○ | | 4 | 68.7 |
| | 40 大淵線 | 10 | 5 | 15 | 20 | 3 | 23 | 10 | 10 | 20 | 58 | | | ○ | | | |
| | 41 大月線(吉原中央駅～富士宮駅) | 10 | 30 | 40 | 20 | 6 | 26 | 10 | 10 | 20 | 86 | ○ | | | | | |
| | 42 大月線(新富士駅～静岡県富士山世界遺産センター) | 10 | 5 | 15 | 20 | 20 | 40 | 10 | 10 | 20 | 75 | | ○ | | | | |
| 富士急シティバス | 43 駿河平線 | 10 | 30 | 40 | 20 | 3 | 23 | 8 | 8 | 16 | 79 | | ○ | | | 6 | 78.5 |
| | 44 須山線(三島駅～須山) | 10 | 30 | 40 | 20 | 3 | 23 | 10 | 8 | 18 | 81 | | ○ | | | | |
| | 45 原線 | 10 | 30 | 40 | 20 | 3 | 23 | 10 | 2 | 12 | 75 | | ○ | | | | |
| | 46 桜堤線 | 10 | 30 | 40 | 20 | 6 | 26 | 7 | 10 | 17 | 83 | | ○ | | | | |
| | 47 がんセンター線(沼津駅～がんセンター) | 10 | 30 | 40 | 20 | 3 | 23 | 6 | 5 | 11 | 74 | | ○ | | | | |
| | 48 がんセンター線(三島駅～がんセンター) | 10 | 30 | 40 | 20 | 3 | 23 | 6 | 10 | 16 | 79 | | ○ | | | | |
| 伊豆箱根バス | 49 沼津大岡三島線 | 10 | 30 | 40 | 20 | 6 | 26 | 10 | 10 | 20 | 86 | ○ | | | | 3 | 78.6 |
| | 50 長岡伊豆三津シーパラダイス線 | 10 | 30 | 40 | 20 | 3 | 23 | 7 | 5 | 12 | 75 | | ○ | | | | |
| | 51 沼津静浦長岡線 | 10 | 30 | 40 | 20 | 3 | 23 | 7 | 5 | 12 | 75 | | ○ | | | | |
| 東海バス | 52 石廊崎線 | 10 | 30 | 40 | 20 | 20 | 40 | 7 | 8 | 15 | 95 | ○ | | | | 8 | 94.1 |
| | 53 天城峠線 | 10 | 30 | 40 | 20 | 20 | 40 | 10 | 8 | 18 | 98 | ○ | | | | | |
| | 54 戸田線 | 10 | 30 | 40 | 20 | 20 | 40 | 7 | 8 | 15 | 95 | ○ | | | | | |
| | 55 西海岸線 | 10 | 30 | 40 | 20 | 15 | 35 | 10 | 10 | 20 | 95 | ○ | | | | | |
| | 56 バサラ峠線(下田駅～堂ヶ島) | 10 | 30 | 40 | 20 | 20 | 40 | 10 | 10 | 20 | 100 | ○ | | | | | |
| | 57 バサラ峠線(下田駅～宇久須) | 10 | 30 | 40 | 20 | 20 | 40 | 10 | 10 | 20 | 100 | ○ | | | | | |
| | 58 下賀茂線 | 10 | 30 | 40 | 15 | 15 | 30 | 7 | 10 | 17 | 87 | ○ | | | | | |
| | 59 柿田線 | 10 | 30 | 40 | 20 | 3 | 23 | 10 | 10 | 20 | 83 | | ○ | | | | |
| 計 | | | | | | | | | | | 83.1 | 31 | 22 | 3 | 3 | 59 | |

[全体評価の理由]
・平均評価点数が83.1点である。

B

単独継続困難申し出路線の概要

(令和 6 年度 第 2 回長泉町地域公共交通協議会)

単独継続困難申し出路線の概要 (富士急シティバス(株) 駿河平線)

1. 対象路線の概要

- 長泉町と三島市を結ぶ地域間幹線系統（国庫補助路線）
- 鉄道駅（三島駅、下土狩駅）から県立静岡がんセンターへのアクセス路線
- 駿河平地区における小学生の通学への対応
- 沿線からの買物や通院などの需要



2. 運行状況

| | 運行回数 | | 運行距離 |
|-------------|------|-----|--------|
| | 平日 | 土休日 | |
| 往路(三島駅→駿河平) | 5便 | 4便 | 10.7km |
| 復路(駿河平→三島駅) | 4便 | 2便 | |

- (1) 2024年度の利用人員
1日あたり約 152人(平日) 50人(土休日)
- (2) 利用の状況
- ①長泉町内
長泉北小学校への通学、沿線から長泉町役場、「長泉なめり駅」、「下土狩駅」への接続等
 - ②三島市内⇒長泉町内
JR「下土狩駅」「長泉なめり駅」への接続、がんセンターへの通勤通院、お見舞い等
 - ③長泉町内⇒三島市内
JR「三島駅」への接続、三島市内への通院、買物等

3. 収支状況

がんセンター方面については、方面としての見直しを行うことで、運転者不足への対応を進めております。なお運行コストについては、運転者不足への対策として待遇改善を行ったことに加えて、物価高騰の影響もあり、年々増大しております。2023年10月に運賃改定を行いました、それでもなお赤字が解消されていません。

| 年度 | 利用者数 | 運行経費 (A) | 運賃収入 (B) | 欠損額 (B-A) | 補助額 | | | バス事業者負担額 | 備考 |
|--------|---------|----------|----------|-----------|---------|---------|---------|------------|------|
| | | | | | 国庫補助 | 県補助 | 市町補助 | | |
| 2022年度 | 73,705人 | 29,409千円 | 21,519千円 | ▲7,890千円 | 3,087千円 | 2,141千円 | 1,018千円 | ▲1,644千円 | |
| 2023年度 | 82,957人 | 34,353千円 | 25,819千円 | ▲8,534千円 | 3,434千円 | 3,434千円 | 0千円 | ▲1,666千円 | |
| 2024年度 | 66,263人 | 27,759千円 | 20,195千円 | ▲7,564千円 | 2,313千円 | 2,313千円 | 調整中 | ▲2,938千円以内 | (見込) |

4. 時刻表 (2024年4月1日改正)

| 運行日 | 三島駅南口 | 下土狩駅 | 長泉役場 | 下長窪 | がんセンター | クレマチスの丘 | 駿河平 |
|-----|---------|-------|-------|-------|--------|---------|-------|
| 毎日 | 7:40 | 7:48 | 7:50 | 7:53 | 8:06 | 8:09 | 8:15 |
| 毎日 | 11:35 | 11:43 | 11:45 | 11:48 | 12:03 | 12:06 | 12:12 |
| 月～金 | ▲ 14:00 | 14:08 | 14:10 | 14:13 | 14:28 | 14:31 | 14:37 |
| 毎日 | 14:30 | 14:38 | 14:40 | 14:43 | 14:56 | 14:59 | 15:05 |
| 毎日 | 15:30 | 15:38 | 15:40 | 15:43 | 15:56 | 15:59 | 16:05 |

| 運行日 | 駿河平 | クレマチスの丘 | がんセンター | ファルマバレーセンター | 長泉役場 | 下土狩駅 | 三島駅南口 |
|-----|---------|---------|--------|-------------|-------|-------|-------|
| 月～金 | ▲ 7:28 | 7:30 | 7:35 | 7:36 | 7:48 | 7:53 | 8:01 |
| 毎日 | 8:28 | 8:30 | 8:35 | 8:36 | 8:48 | 8:53 | 9:01 |
| 毎日 | 12:48 | 12:50 | 12:55 | 12:56 | 13:08 | 13:13 | 13:21 |
| 月～金 | ▲ 14:43 | 14:45 | 14:50 | 14:51 | 15:03 | 15:08 | 15:16 |

地域間幹線系統 事業評価シート

1 系統の概要

| 事業者名 | | 系統名 | 起点 | 主な経由地 | 終点 |
|--------------|----|------|-----|------------------|-----|
| 富士急シティバス株式会社 | | 駿河平線 | 三島駅 | 長泉なめり駅 がんセンター | 駿河平 |
| 系統キロ程 | | 関係市町 | | | |
| 12.3 | km | 三島市 | 長泉町 | | |

2 評価結果

| 項目 | 評価のポイント | 実績 | 評価 点数 | (参考) 前年度実績 | |
|---------------------|--|----------|----------|---------------|----------|
| 補助基準 (40) | 国庫補助基準を満たしたか | — | — | — | |
| 運行回数 (10) | 運行回数3回/日以上を確保したか | 6.1 回/日 | 10 | 8.2 回/日 | |
| 輸送量 (30) | 実績輸送量15人/日以上を達成したか | 30.5 人/日 | 30 | 45.9 人/日 | |
| 実施状況 (40) | 効果的に実施されたか | — | — | — | |
| 収支率 (20) | 収入を確保できているか | 74.3 % | 20 | 77.7 % | |
| 乗車人員 (20) | 乗車人員の実績は計画を上 回ったか | 実績 | 66,263 人 | 3 | 82,957 人 |
| | | 計画 | 82,957 人 | | 69,595 人 |
| 幹線性・広域性 (20) | 幹線としての役割を果たしたか | — | — | — | |
| ネットワーク構成 (10) | 他の系統と乗換可能なアクセ ス拠点 (バス停数) はあるか (詳細別記) | 拠点 | 3 箇所 | 8 | 4 箇所 |
| | | 乗継バス停 | 2 箇所 | | 3 箇所 |
| 広域トリップ状況 (10) | 市町 (H13.3.31現在の市町) 跨ぎの 移動はされているか | 47.3 % | 8 | 46.0 % | |

| | |
|---------|---------|
| 補助基準 | 40 /40 |
| 実施状況 | 23 /40 |
| 幹線性・広域性 | 16 /20 |
| 合計 | 79 /100 |

| 評価指標 |
|------|
| B |

- A : 幹線として優れた役割を果たしている
 B : 幹線として適した運行となっている
 C : 改善に努力を要する
 D : 見直しの検討を要する

3 説明事項

| 項目 | 内容 |
|-------------------|--|
| 主な運行目的 | 駿河平周辺及び路線沿線住民の朝・夕は通勤、通学需要、またはJR線からの県立がんセンター等へのアクセスを目的とする。 主に、駿河平北部に居住する小学生の同地区南部にある長泉北小学校への通学、同地区高齢者等のJR下土狩駅、三島駅への結節による通院・買い物、加えて同地区に存在する県立がんセンターへの通院、お見舞い客等の輸送が目的。 |
| ネットワーク構成の詳細 | (拠点) JR三島駅：JR東海道線、東海道新幹線 JR下土狩駅：JR御殿場線 JR長泉なめり駅：JR御殿場線 (乗継ぎバス停) 長泉役場：長泉町コミュニティバス 下長窪：JR沼津駅方面 |
| 公共施設・拠点施設とのアクセス状況 | (バス停から半径500m以内に存在する主な公共・拠点施設) 【公共施設】長泉北小学校、JR下土狩駅、伊豆箱根鉄道広小路駅、長泉町役場、長泉健康公園(ウェルピア長泉)、静岡県立がんセンター、三島市民会館、長泉町文化会館、長泉小学校、長泉中学校 【拠点施設】ウェルディ長泉(ショッピングセンター)、スルガ銀行、ベックマン・コールター、ファルマーバレーセンター(大手事業所) |

4 事業者の取組

| 項目 | 内容 |
|-------|--|
| 増収策 | <ol style="list-style-type: none"> 1) 行政と連携した地域との意見交換を行い、地域の状況を把握するだけでなく、その機会を利用して路線の存在をアピールすることにより、利用促進を図った。 2) 富士急グループのWEBサイトでの時刻表検索サービスを実施し及び、また乗換検索サービスのコンテンツプロバイダへのデータ提供により、時刻表検索サービスに対応させている。(ナビタイム、駅すばあと、ジョルダン、Yahoo乗換案内、GoogleMap) 3) 幼稚園、小学校等における「バス乗り方教室」を沿線市町にて実施した。 4) 小学生の長期休暇(春休み、夏休み、冬休み)に合わせた特別運賃導入を導入し、利用促進を図った。 5) ノンステップバスを導入(車両更新)するとともに、既存車両についても案内表示装置を更新し、使いやすいバス環境を整備した。 6) リアルタイム混雑情報提供機能付バスロケーションシステムを導入し、利用しやすいバス環境を整備した。 |
| 費用削減策 | <ol style="list-style-type: none"> 1) 燃料、オイルその他修繕部品等、車両購入の購入に加え金額が多い備品等についても、富士急グループ全体での一括仕入れ実施や比較購入の徹底を図りコスト削減を実施した。 2) アイドリングストップ強化月間の実施や点呼等による周知徹底、街頭監査による注意喚起により、燃費向上を実現し軽油使用料の削減を図った。 3) 車両の更新により、燃費効率向上と修繕費の削減を図った。 4) 効率的な作業再編による乗務員人件費の抑制を図った。 |

単独継続困難申し出路線の概要 (富士急シティバス(株) 桜堤線)

1. 運行目的 (役割)

- 三島市・長泉町・裾野市を結ぶ基幹路線
- 三島駅・裾野駅の周辺や、鉄道に接続した通勤・通学利用が見られる
- 平成24年4月より、道路改善進捗や地元要望により運行開始

2. 運行の状況

| | 運行回数 | | 運行距離 |
|-------------|------|-----|-------|
| | 平日 | 土休日 | |
| 往路(三島駅→裾野駅) | 12便 | 10便 | 6.7km |
| 復路(裾野駅→三島駅) | 10便 | 6便 | |

◆利用人員

1日あたり約254人(平日)、84人(土休日)

◆利用の状況

- 裾野市、長泉町、三島市の市町間移動が多数(92%)となっており、三島駅、裾野駅で他の公共交通機関に接続する、公共交通ネットワークを構成しています。
- 桜堤地区(長泉町)・伊豆島田地区(裾野市)からの三島駅・裾野駅両方面の通勤・通学・買い物等需要の交通手段となっています。
- 一部、三島駅北口から裾野市内への最短経路としての利用も見られます。



3. 収支状況

運行コストについては、運転者不足への対策として待遇改善を行ったことに加えて、物価高騰の影響もあり、年々増大しております。2023年10月に運賃改定を行いました、それでもなお赤字が解消されていません。

| 年度 | 利用者数 | 運行経費(A) | 運賃収入(B) | 欠損額(B-A) | 補助額 | | | バス事業者負担額 | 備考 |
|--------|---------|----------|----------|----------|---------|---------|-------|------------|------|
| | | | | | 国庫補助 | 県補助 | 市町補助 | | |
| 2022年度 | 76,278人 | 26,935千円 | 18,343千円 | ▲8,592千円 | 3,614千円 | 2,187千円 | 408千円 | ▲2,791千円 | |
| 2023年度 | 76,148人 | 27,925千円 | 18,518千円 | ▲9,407千円 | 3,296千円 | 3,296千円 | 185千円 | ▲2,630千円 | |
| 2024年度 | 75,248人 | 28,335千円 | 22,525千円 | ▲5,810千円 | 2,300千円 | 2,300千円 | 調整中 | ▲1,210千円以内 | (見込) |

4. 時刻表 (2024年4月1日改正)

| 運行日 | 三島駅南口 | 三島駅北口 | 中土狩 | 桜堤 | 裾野南小学校 | 裾野駅 |
|-----|---------|-------|-------|-------|--------|-------|
| 毎日 | 7:25 | 7:31 | 7:36 | 7:37 | 7:41 | 7:51 |
| 毎日 | 8:30 | 8:36 | 8:41 | 8:42 | 8:46 | 8:53 |
| 毎日 | 9:30 | 9:36 | 9:41 | 9:42 | 9:46 | 9:53 |
| 月～金 | ▲ 10:50 | 10:56 | 11:01 | 11:02 | 11:06 | 11:13 |
| 毎日 | 11:50 | 11:56 | 12:01 | 12:02 | 12:06 | 12:13 |
| 月～金 | ▲ 12:50 | 12:56 | 13:01 | 13:02 | 13:06 | 13:13 |
| 毎日 | 14:35 | 14:41 | 14:46 | 14:47 | 14:51 | 14:58 |
| 毎日 | 15:50 | 15:56 | 16:01 | 16:02 | 16:06 | 16:13 |
| 毎日 | 16:50 | 16:56 | 17:01 | 17:02 | 17:06 | 17:13 |
| 毎日 | 17:35 | 17:41 | 17:46 | 17:47 | 17:51 | 17:58 |
| 毎日 | 18:30 | 18:36 | 18:41 | 18:42 | 18:46 | 18:53 |
| 毎日 | 19:25 | 19:31 | 19:36 | 19:37 | 19:41 | 19:48 |

| 運行日 | 裾野駅 | 裾野南小学校 | 桜堤 | 中土狩 | 三島駅北口 | 三島駅南口 |
|-----|---------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 月～金 | ▲ 6:25 | 6:30 | 6:33 | 6:34 | 6:41 | 6:47 |
| 月～金 | ▲ 6:55 | 7:00 | 7:03 | 7:04 | 7:11 | 7:17 |
| 毎日 | 9:00 | 9:05 | 9:08 | 9:09 | 9:16 | 9:22 |
| 毎日 | 10:30 | 10:35 | 10:38 | 10:39 | 10:46 | 10:52 |
| 月～金 | ▲ 11:50 | 11:55 | 11:58 | 11:59 | 12:06 | 12:12 |
| 月～金 | ▲ 12:25 | 12:30 | 12:33 | 12:34 | 12:41 | 12:47 |
| 毎日 | 14:15 | 14:20 | 14:23 | 14:24 | 14:31 | 14:37 |
| 毎日 | 16:05 | 16:10 | 16:13 | 16:14 | 16:21 | 16:27 |
| 毎日 | 18:20 | 18:25 | 18:28 | 18:29 | 18:36 | 18:42 |
| 毎日 | 19:00 | 19:05 | 19:08 | 19:09 | 19:16 | 19:22 |

地域間幹線系統 事業評価シート

1 系統の概要

| 事業者名 | 系統名 | 起点 | 主な経由地 | 終点 |
|--------------|------|-----|-------------|-----|
| 富士急シティバス株式会社 | 桜堤線 | 三島駅 | 三島駅北口 桜堤 | 裾野駅 |
| 系統キロ程 | 関係市町 | | | |
| 6.7 km | 三島市 | 裾野市 | 長泉町 | |

2 評価結果

| 項目 | 評価のポイント | 実績 | 評価 点数 | (参考) 前年度実績 | |
|------------------|--|----------|----------|---------------|----------|
| 補助基準 (40) | 国庫補助基準を満たしたか | — | — | — | |
| 運行回数 (10) | 運行回数3回/日以上を確保したか | 10.9 回/日 | 10 | 12.2 回/日 | |
| 輸送量 (30) | 実績輸送量15人/日以上を達成したか | 58.8 人/日 | 30 | 54.9 人/日 | |
| 実施状況 (40) | 効果的に実施されたか | — | — | — | |
| 収支率 (20) | 収入を確保できているか | 81.1 % | 20 | 68.9 % | |
| 乗車人員 (20) | 乗車人員の実績は計画を上 回ったか | 実績 | 75,248 人 | 6 | 76,148 人 |
| | | 計画 | 76,148 人 | | 76,278 人 |
| 幹線性・広域性 (20) | 幹線としての役割を果たしたか | — | — | — | |
| ネットワーク構成 (10) | 他の系統と乗換可能なアクセ ス拠点 (バス停数) はあるか (詳細別記) | 拠点 | 3 箇所 | 7 | 3 箇所 |
| | | 乗継バス停 | 1 箇所 | | 1 箇所 |
| 広域トリップ状況 (10) | 市町 (H13.3.31現在の市町) 跨ぎの 移動はされているか | 93.9 % | 10 | 93.0 % | |

| | |
|---------|---------|
| 補助基準 | 40 /40 |
| 実施状況 | 26 /40 |
| 幹線性・広域性 | 17 /20 |
| 合計 | 83 /100 |

| 評価指標 |
|------|
| B |

- A：幹線として優れた役割を果たしている
 B：幹線として適した運行となっている
 C：改善に努力を要する
 D：見直しの検討を要する

3 説明事項

| 項目 | 内容 |
|-------------------|---|
| 主な運行目的 | 沿線から鉄道駅や中心市街地への通勤・買い物・通学需要等を目的としており、三島駅、三島駅北口および裾野駅で他の交通機関に接続するネットワークを形成する。 桜堤地区（長泉長）、伊豆島田地区(裾野市)からの通勤や買い物の需要としての利用がある。 この路線の運行により、交通空白地帯の解消を図っている。 |
| ネットワーク構成の詳細 | (拠点) J R 三島駅・・・J R 東海道線、東海道新幹線、伊豆箱根鉄道 J R 三島駅（北口）・・・J R 東海道線、東海道新幹線 I R 裾野駅・・・I R 御殿場線、(バス)須山線、御殿場方面、裾野市内循環等 |
| | (乗継ぎバス停) 平松南・・・徳倉経由三島駅方面(須山線等) |
| 公共施設・拠点施設とのアクセス状況 | (バス停から半径500m以内に存在する主な公共・拠点施設) 【公共施設】ハローワーク三島、簡易三番所、日本大学、日本大学三島高校、三島北高校、長陵高校、勤労者体育センター(長泉町)、裾野南小学校、裾野警察署、裾野市役所 【拠点施設】JR東海総合研修センター、東レ、東レ総合研修センター、MAアルミニウム（大手事業所）米山梅吉記念館、プレスポ長泉、しずてつストア長泉店、ノジマ長泉店、マックスバリュ長泉中土狩店、コープしずおか桜堤店（商業施設） |

4 事業者の取組

| 項目 | 内容 |
|-------|---|
| 増収策 | <ol style="list-style-type: none"> 1) 行政と連携した地域との意見交換を行い、地域の状況を把握するだけでなく、その機会を利用して路線の存在をアピールすることにより、利用促進を図った。 2) 富士急グループのWEBサイトでの時刻表検索サービスを実施し及び、また乗換検索サービスのコンテンツプロバイダへのデータ提供により、時刻表検索サービスに対応させている。 (ナビタイム、駅すばあと、ジョルダン、Yahoo乗換案内、GoogleMap) 3) 幼稚園、小学校等における「バス乗り方教室」を沿線市町にて実施した。 4) 小学生の長期休暇（春休み、夏休み、冬休み）に合わせた特別運賃導入を導入し、利用促進を図った。 5) ノンステップバスを導入（車両更新）するとともに、既存車両についても案内表示装置を更新し、使いやすいバス環境を整備した。 6) リアルタイム混雑情報提供機能付バスロケーションシステムを導入し、利用しやすいバス環境を整備した。 |
| 費用削減策 | <ol style="list-style-type: none"> 1) 燃料、オイルその他修繕部品等、車両購入の購入に加え金額が多い備品等についても、富士急グループ全体での一括仕入れ実施や比較購入の徹底を図りコスト削減を実施した。 2) アイドリングストップ強化月間の実施や点呼等による周知徹底、街頭監査による注意喚起により、燃費向上を実現し軽油使用料の削減を図った。 3) 車両の更新により、燃費効率向上と修繕費の削減を図った。 4) 効率的な作業再編による乗務員人件費の抑制を図った。 |

単独継続困難申し出路線の概要 (富士急シティバス(株) がんセンター線 (沼津駅))

1. 路線の概要

- (1) 沼津市と長泉町を結ぶ地域間幹線系統
- (2) 沼津駅南口から県立静岡がんセンターへのアクセス路線

2. 運行状況

| 系統番号 | | 運行回数 | | 運行距離 |
|------|----------------|------|-----|-------|
| | | 平日 | 土休日 | |
| 754 | 往路(沼津駅→がんセンター) | 6便 | 0便 | 8.7km |
| | 復路(がんセンター→沼津駅) | 6便 | 0便 | |

- (1) 2024 年度の利用人員
1日あたり約 147 人の利用
(平日のみ運行)

- (2) 利用の状況
JR沼津駅から沿線への通学・通勤・買物の利用や、静岡がんセンターへの通勤・通院・お見舞い等の利用が見られます。
(沼津市と長泉町をまたぐ利用は約 20%)



3. 収支状況

沼津駅南口からマーレ沼津工場前(北小林)/がんセンター方面については、方面としての見直しを行うことで、可能な範囲で利便を維持しつつ、運転者不足への対応を進めてまいりました。

なお運行コストについては、運転者不足への対策として待遇改善を行ったことに加えて、物価高騰の影響もあり、年々増大しております。2023年10月に運賃改定を行いました。それでもなお赤字が解消されていません。

| 年度 | 利用者数 | 運行経費 (A) | 運賃収入 (B) | 欠損額 (B-A) | 補助額 | | | バス事業者負担額 | 備考 |
|--------|----------|-----------|-----------|-----------|----------|----------|--------|-------------|------|
| | | | | | 国庫補助 | 県補助 | 市町補助 | | |
| 2022年度 | 34,222 人 | 13,510 千円 | 9,222 千円 | ▲4,288 千円 | 1,911 千円 | 1,170 千円 | 161 千円 | ▲1,207 千円 | |
| 2023年度 | 41,452 人 | 14,301 千円 | 11,285 千円 | ▲3,016 千円 | 1,563 千円 | 1,563 千円 | 0 千円 | 110 千円 | |
| 2024年度 | 37,293 人 | 14,482 千円 | 11,621 千円 | ▲2,861 千円 | 930 千円 | 930 千円 | 調整中 | ▲1,001 千円以内 | (見込) |

4. 時刻表 2024年4月1日改正

| 運行日 | 沼津駅南口⑦ | 天神ヶ尾 | 光長寺 | マーレ沼津工場前 | 下長窪 | がんセンター | 運行日 | がんセンター | 下長窪 | マーレ沼津工場前 | 光長寺 | 天神ヶ尾 | 沼津駅 |
|-----|---------|-------|-------|----------|-------|--------|-----|---------|-------|----------|-------|-------|-------|
| 月～金 | ▲ 7:30 | 7:37 | 7:42 | 7:48 | 7:51 | 8:00 | 月～金 | ▲ 8:30 | 8:34 | 8:40 | 8:45 | 8:49 | 9:01 |
| 月～金 | ▲ 8:00 | 8:07 | 8:12 | 8:18 | 8:21 | 8:30 | 月～金 | ▲ 9:00 | 9:04 | 9:10 | 9:15 | 9:19 | 9:31 |
| 月～金 | ▲ 9:00 | 9:07 | 9:12 | 9:18 | 9:21 | 9:30 | 月～金 | ▲ 9:35 | 9:39 | 9:45 | 9:50 | 9:54 | 10:08 |
| 月～金 | ▲ 11:00 | 11:07 | 11:12 | 11:18 | 11:21 | 11:30 | 月～金 | ▲ 11:35 | 11:39 | 11:45 | 11:50 | 11:54 | 12:09 |
| 月～金 | ▲ 13:00 | 13:07 | 13:12 | 13:18 | 13:21 | 13:30 | 月～金 | ▲ 13:35 | 13:39 | 13:45 | 13:50 | 13:54 | 14:06 |
| 月～金 | ▲ 16:00 | 16:07 | 16:12 | 16:18 | 16:21 | 16:30 | 月～金 | ▲ 16:40 | 16:44 | 16:50 | 16:55 | 16:59 | 17:11 |

地域間幹線系統 事業評価シート

1 系統の概要

| 事業者名 | 系統名 | 起点 | 主な経由地 | 終点 |
|--------------|---------|-----|----------|--------|
| 富士急シティバス株式会社 | がんセンター線 | 沼津駅 | マーレ沼津工場前 | がんセンター |
| 系統キロ程 | 関係市町 | | | |
| 8.5 km | 沼津市 | 長泉町 | | |

2 評価結果

| 項目 | 評価のポイント | 実績 | 評価 点数 | (参考) 前年度実績 | |
|---------------------|--|----------|----------|---------------|----------|
| 補助基準 (40) | 国庫補助基準を満たしたか | — | — | — | |
| 運行回数 (10) | 運行回数3回/日以上を確保したか | 4.4 回/日 | 10 | 4.9 回/日 | |
| 輸送量 (30) | 実績輸送量15人/日以上を達成したか | 24.2 人/日 | 30 | 26.4 人/日 | |
| 実施状況 (40) | 効果的に実施されたか | — | — | — | |
| 収支率 (20) | 収入を確保できているか | 81.9 % | 20 | 81.5 % | |
| 乗車人員 (20) | 乗車人員の実績は計画を上 回ったか | 実績 | 37,293 人 | 3 | 41,452 人 |
| | | 計画 | 41,452 人 | | 34,222 人 |
| 幹線性・広域性 (20) | 幹線としての役割を果たしたか | — | — | — | |
| ネットワーク構成 (10) | 他の系統と乗換可能なアクセ ス拠点 (バス停数) はあるか (詳細別記) | 拠点 | 1 箇所 | 6 | 1 箇所 |
| | | 乗継バス停 | 4 箇所 | | 4 箇所 |
| 広域トリップ状況 (10) | 市町 (H13. 3. 31現在の市町) 跨ぎの 移動はされているか | 23.9 % | 5 | 31.0 % | |

| | |
|---------|---------|
| 補助基準 | 40 /40 |
| 実施状況 | 23 /40 |
| 幹線性・広域性 | 11 /20 |
| 合計 | 74 /100 |

| 評価指標 |
|----------|
| B |

A : 幹線として優れた役割を果たしている

B : 幹線として適した運行となっている

C : 改善に努力を要する

D : 見直しの検討を要する

3 説明事項

| 項目 | 内容 |
|-------------------|---|
| 主な運行目的 | JR沼津駅から静岡がんセンターへのアクセスを目的とする他に、沼津市内の学園通りや大岡地区・長泉町内との通勤・通学・買い物等需要への対応を目的とする。 当路線により、沿線から沼津駅や他の公共交通機関に接続する公共交通ネットワークを形成している。 また、長泉町内から沼津駅へ直接アクセスできる数少ない路線の一つでもある。 |
| ネットワーク構成の詳細 | (拠点) |
| | J R 沼津駅・・・J R 東海道線、御殿場線 |
| 公共施設・拠点施設とのアクセス状況 | (乗継ぎバス停) |
| | 加藤学園入口：伊豆箱根バス 宮下：東名沼津方面 下長窪：三島駅方面 がんセンター：駿河平方面 |
| 公共施設・拠点施設とのアクセス状況 | (バス停から半径500m以内に存在する主な公共・拠点施設) |
| | 【公共施設】JR沼津駅、沼津中央高校、沼津市立高校、加藤学園高校、飛龍高校、県立沼津城北高校、沼津技術専門学校（沼津テクノカレッジ）、第五小学校、第五中学校、金岡中学校、加藤学園暁秀初等学校、門池小学校、門池中学校、沼津視覚特別支援学校、沼津聴覚特別支援学校、沼津税務署、法務局沼津支局、沼津健康福祉プラザ/沼津夜間救急医療センター（サンウエルぬまづ）、沼津年金事務所、長泉健康公園（ウエルピア長泉）、長泉北小学校、長泉北中学校、静岡県立がんセンター |

4 事業者の取組

| 項目 | 内容 |
|-------|---|
| 増収策 | <ol style="list-style-type: none"> 1) 行政と連携した地域との意見交換を行い、地域の状況を把握するだけでなく、その機会を利用して路線の存在をアピールすることにより、利用促進を図った。 2) 富士急グループのWEBサイトでの時刻表検索サービスを実施し及び、また乗換検索サービスのコンテンツプロバイダへのデータ提供により、時刻表検索サービスに対応させている。 (ナビタイム、駅すばあと、ジョルダン、Yahoo乗換案内、GoogleMap) 3) 幼稚園、小学校等における「バス乗り方教室」を沿線市町にて実施した。 4) 小学生の長期休暇（春休み、夏休み、冬休み）に合わせた特別運賃導入を導入し、利用促進を図った。 5) ノンステップバスを導入（車両更新）するとともに、既存車両についても案内表示装置を更新し、使いやすいバス環境を整備した。 6) リアルタイム混雑情報提供機能付バスロケーションシステムを導入し、利用しやすいバス環境を整備した。 |
| 費用削減策 | <ol style="list-style-type: none"> 1) 燃料、オイルその他修繕部品等、車両購入の購入に加え金額が多い備品等についても、富士急グループ全体での一括仕入れ実施や比較購入の徹底を図りコスト削減を実施した。 2) アイドリングストップ強化月間の実施や点呼等による周知徹底、街頭監査による注意喚起により、燃費向上を実現し軽油使用料の削減を図った。 3) 車両の更新により、燃費効率向上と修繕費の削減を図った。 4) 効率的な作業再編による乗務員人件費の抑制を図った。 |

単独継続困難申し出路線の概要 (富士急シティバス(株) がんセンター線 (三島駅))

1. 対象路線の概要

- 三島市と長泉町を結ぶ幹線系統
- 三島から県立静岡がんセンターへのアクセス路線(一部はベックマン・コールターまで運行)



2. 運行状況

| | 運行回数 | | 運行距離 |
|----------------|------|-----|-------|
| | 平日 | 土休日 | |
| 往路(三島駅→がんセンター) | 8便 | 5便 | 7.0km |
| 復路(がんセンター→三島駅) | 10便 | 9便 | |

※ベックマン・コールター発着は運行距離 7.7km

(1) 2024 年度の利用人員

1日あたり約 116 人(平日) 約 57 人(土休日)

(2) 利用の状況

主な利用として、静岡がんセンターへの通勤・通院・お見舞い等の利用が見られるほか、沿線から三島駅への利用が見られます。なお、一部の便はベックマン・コールター(事業所)へ延長運行をしており、同所への通勤利用も見られます。

3. 収支状況

がんセンター方面については、方面としての見直しを行うことで、運転者不足への対応を進めております。なお運行コストについては、運転者不足への対策として待遇改善を行ったことに加えて、物価高騰の影響もあり、年々増大しております。2023年10月に運賃改定を行いました、それでもなお赤字が解消されていません。

| 年度 | 利用者数 | 運行経費 (A) | 運賃収入 (B) | 欠損額 (B-A) | 補助額 | | | バス事業者負担額 | 備考 |
|--------|----------|-----------|-----------|-----------|----------|----------|--------|-------------|------|
| | | | | | 国庫補助 | 県補助 | 市町補助 | | |
| 2022年度 | 62,624 人 | 28,504 千円 | 23,635 千円 | ▲4,869 千円 | 2,574 千円 | 1,687 千円 | 371 千円 | ▲608 千円 | |
| 2023年度 | 69,267 人 | 29,982 千円 | 25,626 千円 | ▲4,356 千円 | 2,117 千円 | 2,117 千円 | 0 千円 | ▲122 千円 | |
| 2024年度 | 46,713 人 | 28,017 千円 | 18,360 千円 | ▲9,657 千円 | 1,608 千円 | 1,608 千円 | 調整中 | ▲6,441 千円以内 | (見込) |

4. 時刻表 (2024年4月1日改正)

| 運行日 | 三島駅南口③ | 三軒家 | 長泉役場 | 長泉なめり駅 | 下長窪 | がんセンター | ベックマン・コールター |
|-----|---------|-------|-------|--------|-------|--------|-------------|
| 月～金 | ▲ 6:35 | 6:37 | 6:43 | 6:50 | 6:54 | 7:01 | 7:04 |
| 月～金 | ▲ 7:10 | 7:12 | 7:18 | 7:25 | 7:29 | 7:36 | 7:39 |
| 毎日 | 10:25 | 10:27 | 10:33 | 10:40 | 10:44 | 10:51 | |
| 毎日 | 12:00 | 12:02 | 12:08 | 12:15 | 12:19 | 12:26 | |
| 毎日 | 12:45 | 12:47 | 12:53 | 13:00 | 13:04 | 13:11 | |
| 毎日 | 14:50 | 14:52 | 14:58 | 15:05 | 15:09 | 15:16 | |
| 月～金 | ▲ 16:30 | 16:32 | 16:38 | 16:45 | 16:49 | 16:56 | |
| 毎日 | 17:25 | 17:27 | 17:33 | 17:40 | 17:44 | 17:51 | |

| 運行日 | ベックマン・コールター | がんセンター | 長泉なめり駅 | 長泉役場 | 三軒家 | 三島駅(南口) |
|-----|-------------|---------|--------|-------|-------|---------|
| 土日祝 | | △ 7:35 | 7:44 | 7:48 | 7:54 | 8:01 |
| 毎日 | | 10:55 | 11:04 | 11:08 | 11:14 | 11:21 |
| 毎日 | | 12:30 | 12:39 | 12:43 | 12:49 | 12:56 |
| 毎日 | | 14:05 | 14:14 | 14:18 | 14:24 | 14:31 |
| 毎日 | | 15:40 | 15:49 | 15:53 | 15:59 | 16:06 |
| 月～金 | ▲ 17:03 | ▲ 17:05 | 17:14 | 17:18 | 17:24 | 17:33 |
| 月～金 | ▲ 17:38 | ▲ 17:40 | 17:49 | 17:53 | 17:59 | 18:08 |
| 月～金 | | ▲ 18:40 | 18:49 | 18:53 | 18:59 | 19:06 |
| 毎日 | | 19:08 | 19:10 | 19:19 | 19:29 | 19:38 |
| 月～金 | ▲ 19:38 | ▲ 19:40 | 19:49 | 19:53 | 19:59 | 20:08 |
| 月～金 | ▲ 20:08 | ▲ 20:10 | 20:19 | 20:23 | 20:29 | 20:38 |

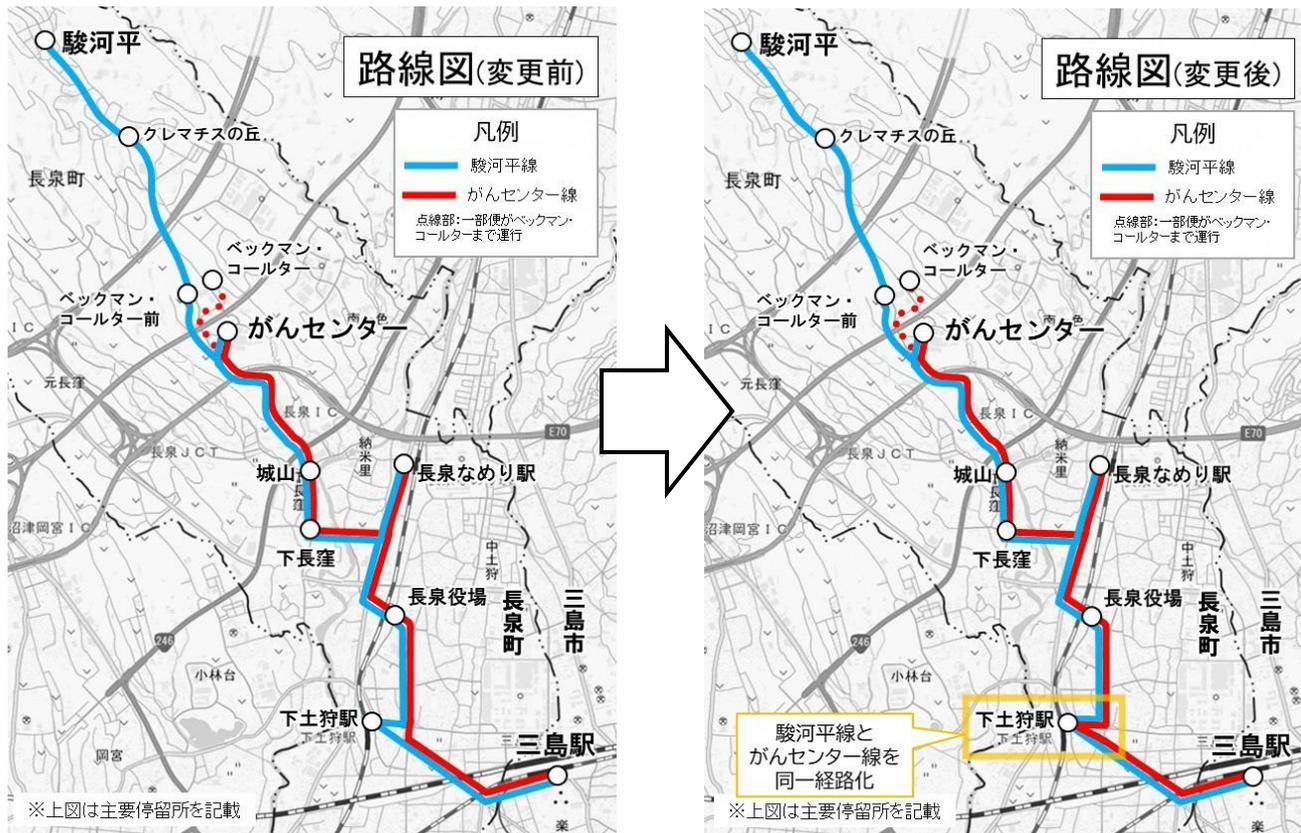
5. 2025年度の運行について（案）

がんセンター線と駿河平線については、両系統ともに三島駅⇔がんセンターの基幹路線として運行しておりますが、一部の経路が異なるため、途中停留所の利用者からは、解りづらい点が見られます。

今般、2024年1月頃から下土狩駅では駅前広場改修工事が行われており、12月下旬から供用が開始される予定です。

よって、2025年度のダイヤ改正（2025年4月7日予定）から、がんセンター線について、駿河平線と同様に下土狩駅へ乗り入れる形での運行を行うことを予定しております。

イメージ図



なお、この経路変更に伴い、廃止となる停留所はございません。

また、がんセンター線の運行距離は、0.4km増加した7.4kmとなります（ベックマン・コールター発着の一部便における変更後の運行距離は8.1kmとなります）。

地域間幹線系統 事業評価シート

1 系統の概要

| 事業者名 | 系統名 | 起点 | 主な経由地 | 終点 |
|--------------|---------|-----|--------|--------|
| 富士急シティバス株式会社 | がんセンター線 | 三島駅 | 長泉なめり駅 | がんセンター |
| 系統キロ程 | 関係市町 | | | |
| 7.0 km | 三島市 | 長泉町 | | |

2 評価結果

| 項目 | 評価のポイント | 実績 | 評価点数 | (参考) 前年度実績 | |
|---------------------|-------------------------------------|----------|----------|---------------|----------|
| 補助基準 (40) | 国庫補助基準を満たしたか | — | — | — | |
| 運行回数 (10) | 運行回数3回/日以上を確保したか | 10.1 回/日 | 10 | 12.2 回/日 | |
| 輸送量 (30) | 実績輸送量15人/日以上を達成したか | 37.3 人/日 | 30 | 58.5 人/日 | |
| 実施状況 (40) | 効果的に実施されたか | — | — | — | |
| 収支率 (20) | 収入を確保できているか | 67.2 % | 20 | 88.0 % | |
| 乗車人員 (20) | 乗車人員の実績は計画を上回ったか | 実績 | 46,713 人 | 3 | 69,267 人 |
| | | 計画 | 69,267 人 | | 62,624 人 |
| 幹線性・広域性 (20) | 幹線としての役割を果たしたか | — | — | — | |
| ネットワーク構成 (10) | 他の系統と乗換可能なアクセス拠点 (バス停数) はあるか (詳細別記) | 拠点 | 2 箇所 | 6 | 3 箇所 |
| | | 乗継バス停 | 2 箇所 | | 2 箇所 |
| 広域トリップ状況 (10) | 市町 (H13. 3. 31現在の市町) 跨ぎの移動はされているか | 53.6 % | 10 | 58.8 % | |

| | |
|---------|---------|
| 補助基準 | 40 /40 |
| 実施状況 | 23 /40 |
| 幹線性・広域性 | 16 /20 |
| 合計 | 79 /100 |

| 評価指標 |
|------|
| B |

- A : 幹線として優れた役割を果たしている
 B : 幹線として適した運行となっている
 C : 改善に努力を要する
 D : 見直しの検討を要する

3 説明事項

| 項目 | 内容 |
|-------------------|--|
| 主な運行目的 | JR三島駅及びJR長泉なめり駅から静岡がんセンターへのアクセスを目的とする他に、沿線との通勤・通学・買い物等需要への対応を目的とする 当路線により、JR御殿場線(長泉なめり駅)やJR東海道線、東海道新幹線、伊豆箱根鉄道線(三島駅)および他の公共交通機関に接続する公共交通ネットワークを形成している。 |
| ネットワーク構成の詳細 | (拠点) |
| | J R 三島駅・・・J R 東海道線、東海道新幹線 JR長泉なめり駅・・・J R 御殿場線 |
| 公共施設・拠点施設とのアクセス状況 | (乗継ぎバス停) |
| | 長泉役場・・・清水長泉循環 下長窪・・・北小林、JR沼津駅方面 |
| 公共施設・拠点施設とのアクセス状況 | (バス停から半径500m以内に存在する主な公共・拠点施設) |
| | 【公共施設】長泉北小学校、J R 下土狩駅、伊豆箱根鉄道広小路駅、長泉町役場、長泉健康公園(ウェルピア長泉)、静岡県立がんセンター、三島市民会館、長泉町文化会館、長泉小学校、長泉中学校 【拠点施設】 ウェルディ長泉(ショッピングセンター)、バックマン・コールター、ファルマーバレーセンター(大手事業所) |

4 事業者の取組

| 項目 | 内容 |
|-------|--|
| 増収策 | <ol style="list-style-type: none"> 1) 行政と連携した地域との意見交換を行い、地域の状況を把握するだけでなく、その機会を利用して路線の存在をアピールすることにより、利用促進を図った。 2) 富士急グループのWEBサイトでの時刻表検索サービスを実施し及び、また乗換検索サービスのコンテンツプロバイダへのデータ提供により、時刻表検索サービスに対応させている。(ナビタイム、駅すばあと、ジョルダン、Yahoo乗換案内、GoogleMap) 3) 幼稚園、小学校等における「バス乗り方教室」を沿線市町にて実施した。 4) 小学生の長期休暇(春休み、夏休み、冬休み)に合わせた特別運賃導入を導入し、利用促進を図った。 5) ノンステップバスを導入(車両更新)するとともに、既存車両についても案内表示装置を更新し、使いやすいバス環境を整備した。 6) リアルタイム混雑情報提供機能付バスロケーションシステムを導入し、利用しやすいバス環境を整備した。 |
| 費用削減策 | <ol style="list-style-type: none"> 1) 燃料、オイルその他修繕部品等、車両購入の購入に加え金額が多い備品等についても、富士急グループ全体での一括仕入れ実施や比較購入の徹底を図りコスト削減を実施した。 2) アイドリングストップ強化月間の実施や点呼等による周知徹底、街頭監査による注意喚起により、燃費向上を実現し軽油使用料の削減を図った。 3) 車両の更新により、燃費効率向上と修繕費の削減を図った。 4) 効率的な作業再編による乗務員人件費の抑制を図った。 |

単独継続困難申し出路線の概要 (伊豆箱根バス(株) 沼津大岡三島線)

(1) 路線の概要

こちらの路線はJR沼津駅～三島駅間を結び、沼津市・長泉町・三島市に跨がって運行しております。沿線には、高校・工場・病院等が点在しており、沿線住民の移動手段としての利用の他、沼津駅・大岡駅・三島広小路駅・三島駅からバスに乗り換え、沿線施設へ通勤・通学・通院される他地域からの方々の移動手段としても利用されております。

特に沼津市内にある加藤学園高校・同初等学校の高校生・小学生の利用が多く、通学の足として利用されてきましたが、少子化の影響や通学のスタイルも自家用車による送迎の他、多くが自転車にシフトしており、雨天時は乗りこぼしが出るほどの利用が見られるものの、平常時は利用が減少しております。また、沿線には大手企業の工場も複数ありますが、勤務上の都合(三交代勤務等)や敷地が広く従業員用の駐車場が確保できるため、自家用車による通勤が主流となっており、バスの利用には結びついておらず、結果として採算の取れない運行となっております。

系統につきましては、基本の「沼52」と、日中便に限り大岡地区の西島病院を経由する「沼51」の2系統がございます。

【※申請につきましては、補助要領に則り「沼52」系統を主系統として、同一系統にみなします。】

◆運行本数(2系統合計)

平日 **23 往復(前回 25 往復)** 土日祝日 **18 往復(変更なし)**

◆系統キロ

| | | |
|-----|------------------------|--------------|
| 沼51 | 沼津駅～市立高校前・西島病院・上石田～三島駅 | 8.2km |
| 沼52 | 沼津駅～市立高校前・上石田～三島駅 | 7.6km |

《路線図》 路線図内の黄緑色の路線が対象です。

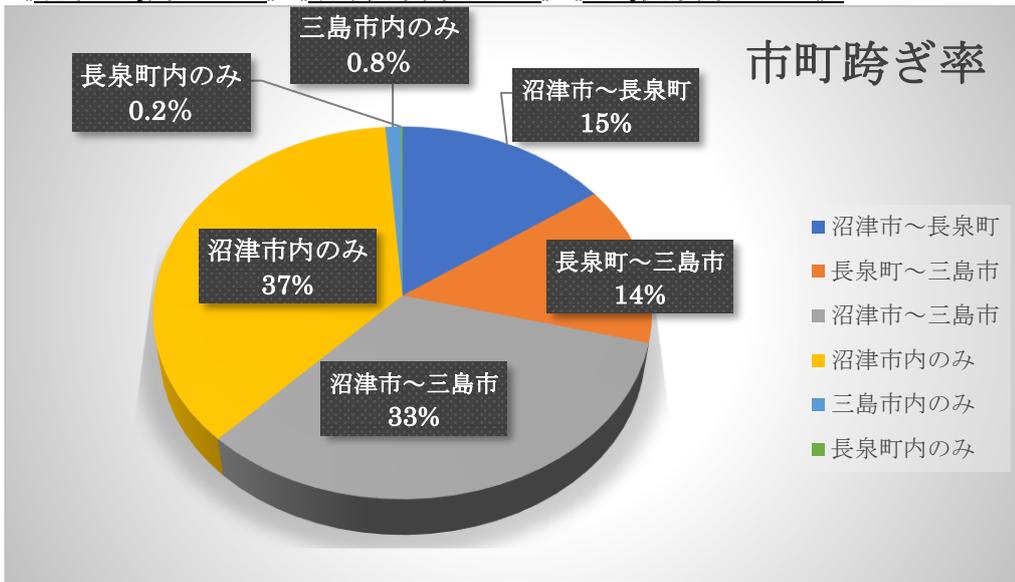


(2) 運行実績

| | 運行系統 | | | 区分 | 実車走行 | 乗車 | 経常 | 経常 | 収支額 |
|-------------|------|-------------------|-----|-----|---------|---------|--------|--------|---------|
| | 起点 | 通過地 | 終点 | | キロ | 人員 | 費用 | 収入 | |
| | | | | | (km) | (人) | (千円) | (千円) | (千円) |
| 沼津大岡 三島線 | 沼津駅 | 市立高 校前・ 上石田 | 三島駅 | 3年度 | 130,232 | 193,600 | 51,678 | 41,430 | ▲10,248 |
| | | | | 4年度 | 130,340 | 230,770 | 50,311 | 47,502 | ▲2,809 |
| | | | | 5年度 | 130,365 | 250,038 | 53,872 | 55,063 | 1,191 |
| | | | | 6年度 | 126,847 | 229,216 | 61,317 | 52,042 | ▲9,275 |
| | | | | 7年度 | 122,845 | 228,433 | 59,382 | 51,846 | ▲7,536 |

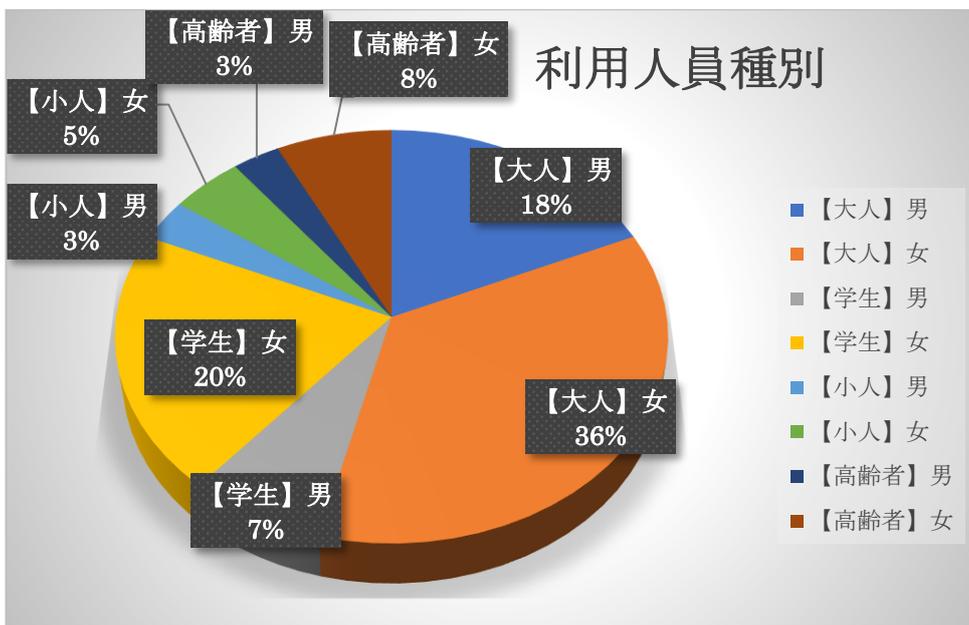
(3) 利用実態

◆市町跨ぎの状況 《全体で61%の方が市町跨ぎによる利用》
 《沼津三島間が33%》《沼津長泉間が15%》《三島長泉間が13%》

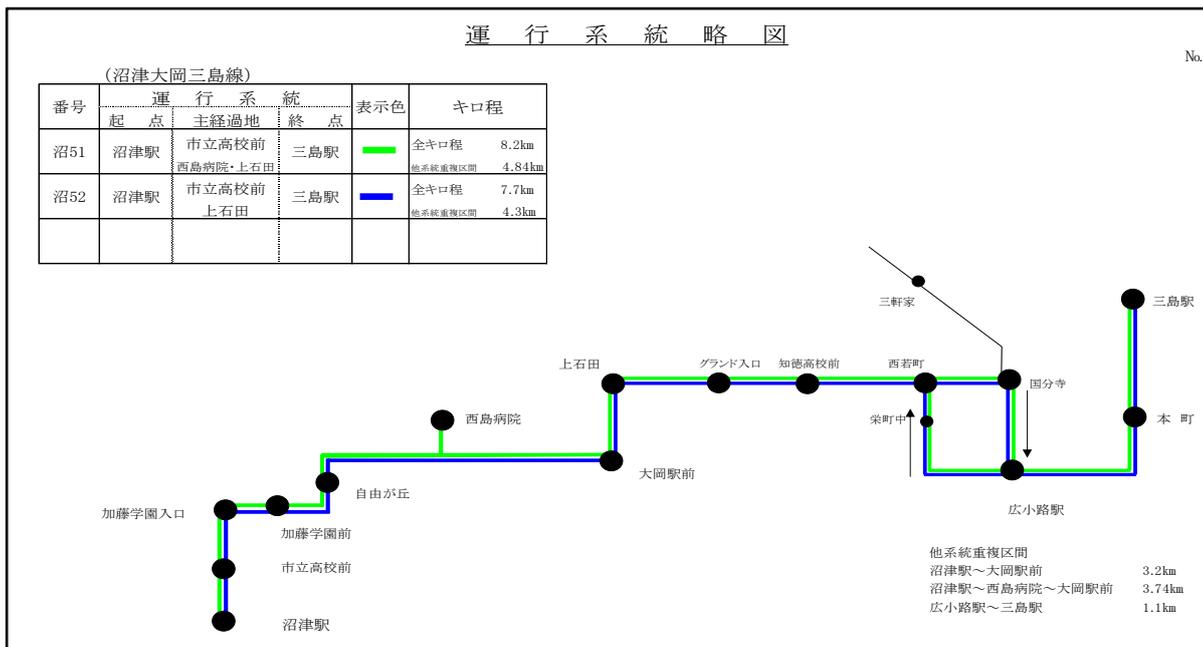


◆利用者割合 《大人一般 54%》《学生 28%》《小人 8%》《高齢者 10%》

◆男女比 《男性 32%》《女性 68%》



(4) 運行系統略図



◆総括 利用促進・収支改善について

《近年の主な利用促進》

【令和5年度】

- ・バスロケーションシステムのデータを活用し、GTFS データを整備
- ・伊豆地域公共交通活性化協議会を通じ導入した IC カード利用情報の分析システム (OD システム) をダイヤ改正の検討材料として活用

【令和6年度】

- ・バスロケおよびデジタル定期券の利用促進チラシの配布 (学生向け)
- ・GTFS データ (静的・動的の双方) のオープンデータ化
- ・主要バス停に運賃表を掲示

【令和7年度】

- ・GTFS - RT データを活用し Google マップヘリアルタイム位置情報の掲出を目指し調整中
- ・バスロケの改修 (マップ上でバスの位置情報を表示)

《収支改善》

- ・令和4年10月 運賃改定
令和5年12月 運賃改定 (他社との競合区間)
- ・令和6年4月ダイヤ改正 (減便を伴う)
- ・車両数の整理
- ・事故の削減強化等、無駄な経費を出さないための定期的な社員研修の実施

《総括》

近年続く慢性的な乗務員不足の影響は深刻で、令和6年度はやむを得ない減便・退出を繰り返し乗務員数に合わせた適正な便数に整理いたしました。この状況下、運転手の労働環境改善基準公示に対応するために、コロナ禍から回復し、お客様も戻られている中、苦渋の決断ではございましたが朝晩の比較的乗車率の高い便も減便しなくてはならない状況でした。

当該補助路線につきましても更なる運行回数の見直しも必要となりますが、特に通勤・通学・通院で利用されているという事もあり慎重に検討して参ります。なお、路線維持を最優先と考えておりますので引き続き国庫補助路線としてご支援をいただきたくご審議をお願い申し上げます。

地域間幹線系統 事業評価シート

1 系統の概要

| 事業者名 | 系統名 | 起点 | 主な経由地 | 終点 |
|------------|---------|-----|-----------|-----|
| 伊豆箱根バス株式会社 | 沼津大岡三島線 | 沼津駅 | 市立高校前・上石田 | 三島駅 |
| 系統キロ程 | 関係市町 | | | |
| 7.6 km | 沼津市 | 三島市 | 長泉町 | |

2 評価結果

| 項目 | 評価のポイント | 実績 | 評価 点数 | (参考) 前年度実績 | |
|---------------------|--|-----------|-----------|---------------|-----------|
| 補助基準 (40) | 国庫補助基準を満たしたか | — | — | — | |
| 運行回数 (10) | 運行回数3回/日以上を確保したか | 21.9 回/日 | 10 | 22.6 回/日 | |
| 輸送量 (30) | 実績輸送量15人/日以上を達成したか | 118.2 人/日 | 30 | 135.6 人/日 | |
| 実施状況 (40) | 効果的に実施されたか | — | — | — | |
| 収支率 (20) | 収入を確保できているか | 84.8 % | 20 | 102.2 % | |
| 乗車人員 (20) | 乗車人員の実績は計画を上 回ったか | 実績 | 229,216 人 | 6 | 250,038 人 |
| | | 計画 | 230,756 人 | | 194,535 人 |
| 幹線性・広域性 (20) | 幹線としての役割を果たしたか | — | — | — | |
| ネットワーク構成 (10) | 他の系統と乗換可能なアクセ ス拠点(バス停数)はあるか (詳細別記) | 拠点 | 4 箇所 | 10 | 4 箇所 |
| | | 乗継バス停 | 3 箇所 | | 3 箇所 |
| 広域トリップ状況 (10) | 市町(H13.3.31現在の市町) 跨ぎの 移動はされているか | 62.1 % | 10 | 57.6 % | |

| | |
|---------|---------|
| 補助基準 | 40 /40 |
| 実施状況 | 26 /40 |
| 幹線性・広域性 | 20 /20 |
| 合計 | 86 /100 |

| 評価指標 |
|----------|
| A |

- A：幹線として優れた役割を果たしている
- B：幹線として適した運行となっている
- C：改善に努力を要する
- D：見直しの検討を要する

3 説明事項

| 項目 | 内容 |
|-------------------|--|
| 主な運行目的 | J R 沼津駅～三島駅間を結び、沼津市・長泉町・三島市に跨がって運行しております。沿線には、高校・工場・病院等が点在しており、沿線住民の移動手段としての利用の他、沼津駅・大岡駅・三島広小路駅・三島駅からバスに乗り換え、沿線施設へ通勤・通学・通院される他地域からの方々の移動手段としても利用されております。 |
| ネットワーク構成の詳細 | (拠点) |
| | 【駅】 J R 沼津駅・ J R 大岡駅・三島広小路駅・ J R 三島駅 |
| 公共施設・拠点施設とのアクセス状況 | (乗継ぎバス停) |
| | 【バス停留所】 加藤学園入口・大岡駅前・本町 |
| 公共施設・拠点施設とのアクセス状況 | (バス停から半径500m以内に存在する主な公共・拠点施設) |
| | 沼津中央高校・沼津市立高校・加藤学園高校・加藤学園初等学校・大岡中学校・知徳高校・西島病院・池田病院・プラザヴェルデ・沼津商工会議所・サンウエル沼津・三島市民文化会館・三島商工会議所 |

4 事業者の取組

| 項目 | 内容 |
|-------|---|
| 増収策 | ◆SNSを活用して運行状況や、沿線情報等のお知らせの配信◆企画乗車券のモバイル化◆ICカード利用促進(バス乗り方教室等で実体験)◆GTFSデータのオープンデータ化 |
| 費用削減策 | ◆仕業数の見直しによる人件費の削減を実施。◆アイドリングストップ強化。◆有償・無償に係わらず事故の削減強化。◆ダイヤ数の縮小にともなう減車◆運賃改定(一部路線) |

地域間幹線系統に対する市町取組方針報告書

| 市町名 | | 長泉町 |
|--|-------|---|
| 対象系統 | | |
| 評価 指標 | A | 沼津大岡三島線 |
| | B | 駿河平線、桜堤線、がんセンター線（沼津駅）、がんセンター線（三島駅） |
| | C | |
| | D | |
| 市町の取組 | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・町内各種イベントにおいて公共交通ブースを出展し、バスマップの配布やバス等利用に関する相談対応等を実施することで当該路線の認知度向上を図るとともに、利用者の声を聞く機会を設けた。 ・コミュニティバスと民間路線バスを組み合わせた町内周遊ミニツアーを実施し、バスの乗り方や交通系ICカードの利用方法を周知することで、バス利用促進を図った。 ・令和6年4月の民間バス路線の時刻改正等に伴い、バスマップを更新し、町内公共施設及び沿線施設に配架した。 ・長泉中央保育園バス停（がんセンター方面）に待合ベンチを設置することで待合環境を向上させた。 | | |
| 今後の方針（市町の意向等） | | |
| 評価 指標 | AまたはB | 引き続き国、県の補助を受けるとともに、事業者との連携・情報共有を行い、上記取組を継続し利用促進を図る。 |
| | CまたはD | |

自主運行バス・デマンド乗合タクシー運行状況について

① 南北線

(1) 目的

当該路線は、路線再編前の「長泉清水循環バス」の運行ルートをベースに運行距離を多少短くした路線であり、長泉町の「南一色広場」から出発し南へ進み、清水町の「静岡医療センター」や「サントムーン柿田川」を結ぶ南北に結ぶ路線である。

高齢者や障がい者等の移動制約者が安心して暮らせる生活空間を創出するための生活交通の確保と公共交通網の充実を図ることによる自家用車の利用抑制、交通渋滞の緩和、交通事故の減少を目的とする。

(2) 運営主体 長泉町

(3) 運行主体 ①伊豆箱根バス(株) (平日1便～3便、土日祝日1便～2便) ②(株)東海バス (平日4便～6便、土日祝日3便～5便)

(4) 運行開始日 令和5年1月23日(土)

(5) 運行内容

【運行経路】 南一色広場 ⇒ 静岡医療センター ⇒ 天神山

【運行距離】 18.6km

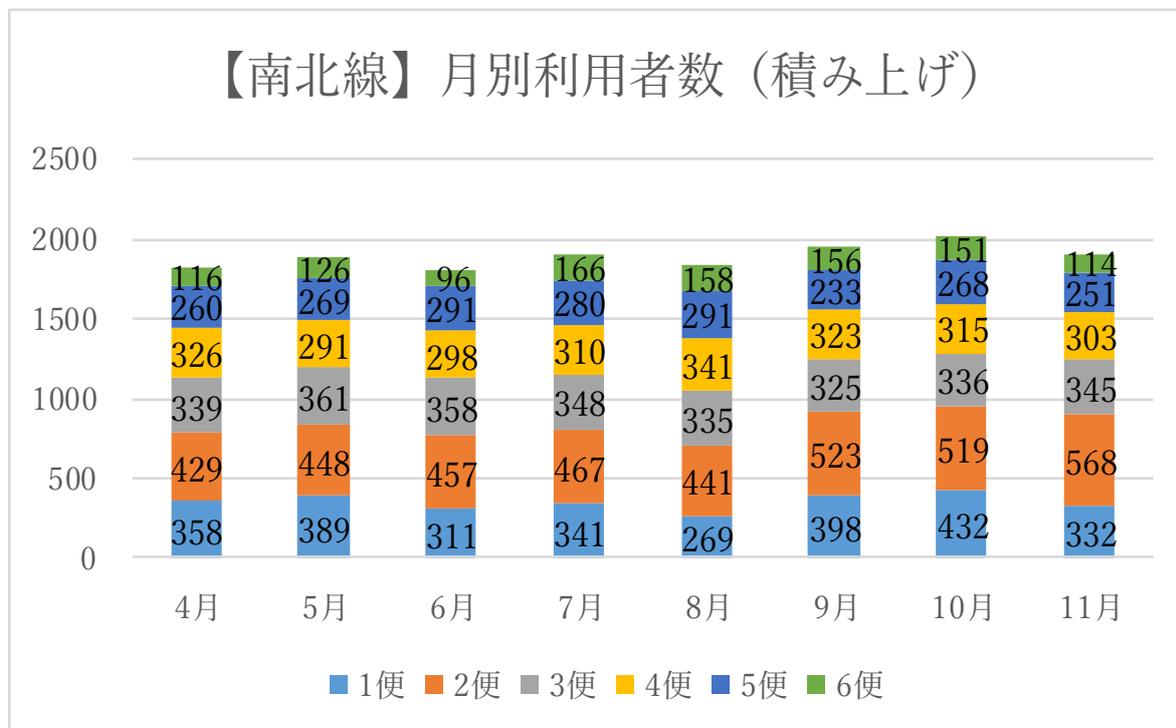
【運賃】 150円(80円)、200円(100円) ※ ()内は小人運賃
3kmまで150円、以降200円

【運行本数】 平日6便/土日祝日・年末年始5便

【運行委託料】 19,367千円(税込)(令和6年度見込)
19,579,130円(税込)(令和5年度)

(6) 利用実績 (令和6年度4月～11月)

| 南北線 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 計 |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| R6 | 1,828 | 1,884 | 1,811 | 1,912 | 1,835 | 1,958 | 2,021 | 1,913 | 15,162 |
| 前年比 | +47 | +201 | +141 | +195 | +67 | +216 | +185 | +211 | +1,263 |



- 当該路線は、通学通勤や通院、買い物といった町民の利用が多い路線である。利用者数は、毎月概ね1,800人～1,900人前後で推移。利用者数は増加傾向である。
- 引き続きSNSを活用した情報発信や各種イベントへのブース出展等を行い、利用促進策を検討していく。

② 循環線 A・B

(1) 目的

当該路線は、南北線の出発点と同じ南一色広場を出発後、町内を 8 の字に回る路線と逆 8 の字に回る路線である。

高齢者や障がい者等の移動制約者が安心して暮らせる生活空間を創出するための生活交通の確保と公共交通網の充実を図ることによる自家用車の利用抑制、交通渋滞の緩和、交通事故の減少を目的とする。

(2) 運営主体 長泉町

(3) 運行主体 循環線 A：富士急シティバス(株) (毎日 1 便～5 便) 循環線 B：伊豆箱根バス(株) (毎日 1 便～5 便)

(4) 運行開始日 令和 5 年 1 月 23 日 (土) ※両路線ともに道路運送法第 21 条による 3 年間の実証運行

(5) 運行内容

【運行経路】 南一色広場⇒長泉役場⇒南部地区センター⇒南一色広場

【運行距離】 循環線 A：21.3km 循環線 B：21.5km

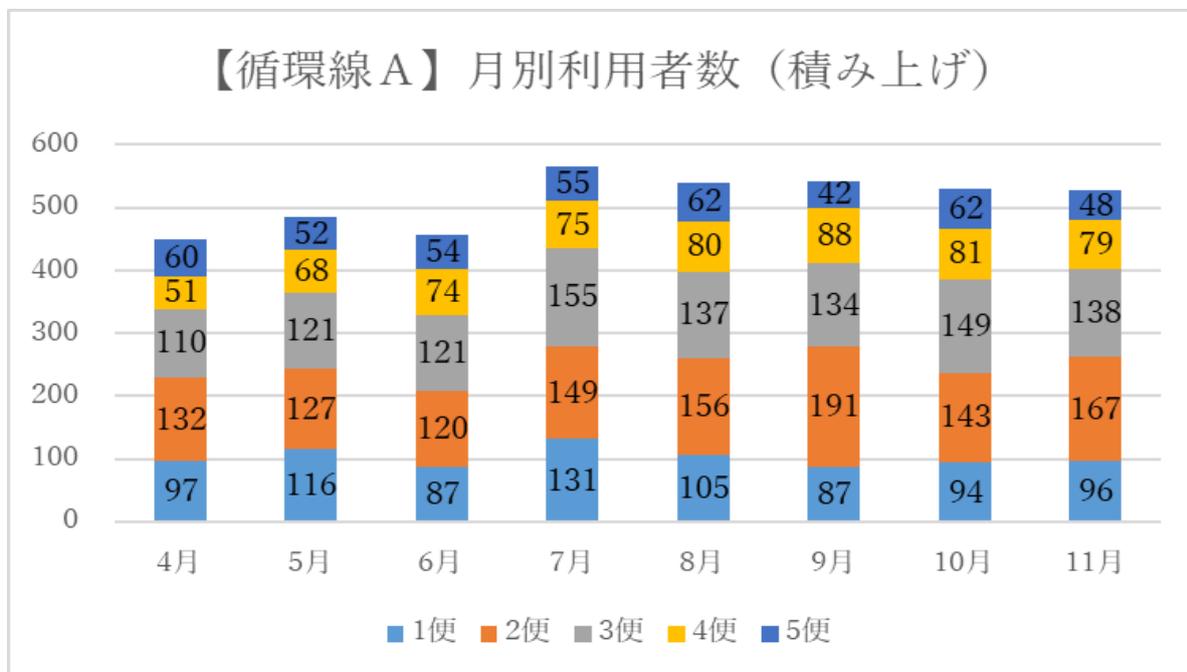
【運賃】 150 円 (80 円)、※ () 内は小人運賃

【運行本数】 5 便 (毎日運行)

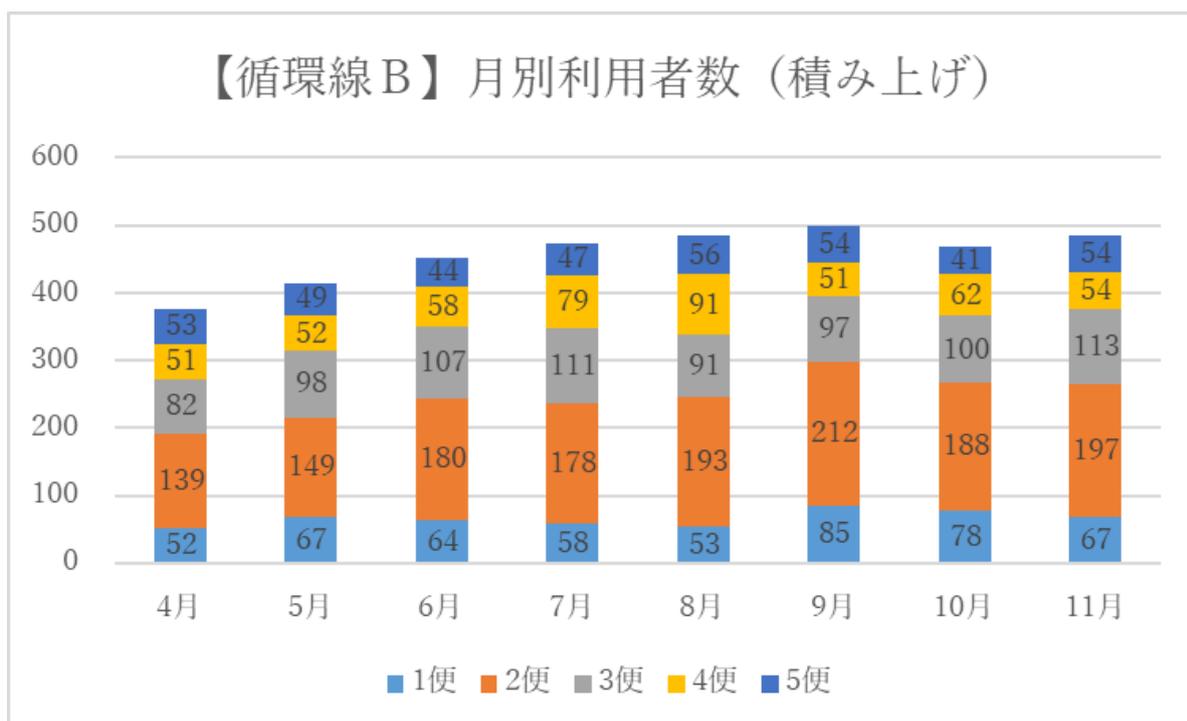
【運行委託料】 循環線 A：14,901 千円 (税込) (令和 6 年度見込)
14,901,240 円 (税込) (令和 5 年度)
循環線 B：15,470 千円 (税込) (令和 6 年度見込)
15,506,900 円 (税込) (令和 5 年度)

(6) 利用実績 (令和6年度4月～11月)

| 循環線A | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 計 |
|------|-----|------|-----|------|-----|-----|-----|-----|-------|
| R6 | 450 | 484 | 456 | 565 | 540 | 542 | 529 | 528 | 4,094 |
| 前年比 | +83 | +102 | +76 | +114 | +61 | +58 | -21 | +14 | +487 |



| 循環線B | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 計 |
|------|-----|------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| R6 | 377 | 415 | 453 | 473 | 484 | 499 | 469 | 485 | 3,655 |
| 前年比 | +66 | +111 | +112 | +69 | +59 | +69 | +14 | +88 | +588 |



- 当該2路線は、通学通勤や通院、買い物といった町民の利用が多い路線である。利用者数は、2路線ともに毎月概ね400～500人前後を推移。
- 前年と比較すると利用者数は増加傾向であるが、1便当たりの乗車が数人の便がほとんどで、利用者が1人もいない便もある。
- 引き続きSNSを活用した情報発信や各種イベントへのブース出展等を行い、利用促進策を検討していく。

③ 長泉北小学校～桃沢郷線

(1) 目的

路線バス「御長屋線」の退出に伴って、当該路線の沿線地区に居住する一部児童の通学手段の確保を主な目的とする。

(2) 運営主体 長泉町

(3) 運行主体 株東海バス

(4) 運行開始 道路運送法第21条 平成30年4月6日
道路運送法第4条 令和3年4月8日

(5) 運行内容

- 【運行経路】 長泉北小学校⇒元長窪⇒桃沢郷
- 【運行距離】 6.10km
- 【運賃】 別紙参照
- 【運行本数】 619便（令和6年度見込）
- 【運行委託料】 8,594千円（令和6年度見込）
参考：8,836,400円（令和5年度）

(6) 利用者数（＝通学費補助金申請人数）

当該自主運行バスは、路線バスの退出に伴う沿線地区の児童の通学手段の確保が主な運行の目的であり、定期券を所持する小中学生の利用が大半である。このことより、利用者数については、「長泉町立小学校児童及び中学校生徒遠距離通学費補助金¹の申請人数」を参考とする。

| 年度 | 長泉町立小学校児童及び中学校生徒 遠距離通学費補助金の申請人数 |
|-----|------------------------------------|
| R02 | 22人 |
| R03 | 25人 |
| R04 | 23人 |
| R05 | 24人 |
| R06 | 22人 |
| R07 | 22人(見込み) |

(7) その他

一般客の利用は殆どなく、定期券を所持する小中学生のみの利用となっている。

¹ 長泉町内に居住し長泉町教育委員会の指定した町立小学校及び中学校に通学する遠距離通学児童及び生徒の通学費を補助し、通学費に対する保護者負担の軽減を図ることを目的とする補助金。補助の額は、学年始休業日、夏季休業日、冬季休業日及び学年末休業日を除く年間通学費の定期代に対してその3分の2以内を補助する。

④ももタク

【これまでの経緯】

路線バス「御長屋線」の退出に伴い、その代替交通として平成30年10月より高齢者の日常的な移動の確保を目的に運行を開始した「御長屋線」沿線地区の住民を対象とするデマンド型²乗合タクシーである。

令和2年4月より本格運行を開始し、令和3年度4月より、帰りの予約締切時間を「1時間前」から「30分前まで」に短縮するとともに100円～200円の運賃の値上げを実施し運行している。

令和5年1月23日、コミュニティバスの路線再編に伴い、利便性を向上させるため、時刻改正を実施した。

<年度別・月別利用者数>

| | 年度 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 | 乗合率 (年) |
|------|-----|--|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-------|------------|
| 実証運行 | H30 | | | | | | | 127 | 106 | 98 | 83 | 70 | 66 | 550 | 1.24 |
| | R01 | 令和元年9月 行き帰りともに3便減便、時刻改正 | | | | | | | | | | | | | |
| 本格運行 | R02 | 101 | 89 | 117 | 113 | 80 | 69 | 90 | 70 | 79 | 56 | 50 | 60 | 974 | 1.20 |
| | R03 | 27 | 30 | 77 | 79 | 74 | 92 | 114 | 132 | 126 | 114 | 78 | 95 | 1,038 | 1.16 |
| | R04 | 令和3年4月 帰り予約締切時間「30分前」に短縮、100円～200円の運賃値上げ | | | | | | | | | | | | | |
| | R05 | 88 | 53 | 81 | 108 | 107 | 102 | 76 | 86 | 81 | 75 | 89 | 122 | 1,068 | 1.16 |
| | R06 | 令和5年4月 コミバス再編に伴う時刻 | | | | | | | | | | | | | |
| | R07 | 138 | 104 | 109 | 115 | 129 | 132 | 152 | 141 | 152 | 137 | 120 | 157 | 1,586 | 1.22 |
| R08 | 137 | 145 | 155 | 141 | 129 | 108 | 150 | 129 | 148 | 126 | 133 | 124 | 1,625 | 1.29 | |
| R09 | 139 | 122 | 133 | 141 | 133 | 127 | 144 | 127 | | | | | 1,066 | 1.26 | |

² デマンド型交通は予約があった時のみ運行する事前予約が前提のバスとタクシーの中間的な位置づけの交通機関。運行方式、運行ダイヤ等により様々な形態がある。

南北線

| 平日 | バス停名 | 1便 | 2便 | 3便 | 4便 | 5便 | 6便 |
|----|--------------|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 南一色広場 | 7:45 | 9:45 | 11:45 | 13:30 | 15:30 | 17:30 |
| | カインズ長泉店 | 7:45 | 9:45 | 11:45 | 13:30 | 15:30 | 17:30 |
| | 山本整形 | 7:47 | 9:47 | 11:47 | 13:32 | 15:32 | 17:32 |
| | 長泉なめり駅 | 7:52 | 9:52 | 11:52 | 13:37 | 15:37 | 17:37 |
| | 納米里 | 7:52 | 9:52 | 11:52 | 13:37 | 15:37 | 17:37 |
| | 健康公園 | 7:53 | 9:53 | 11:53 | 13:38 | 15:38 | 17:38 |
| | 福祉会館 | 7:57 | 9:57 | 11:57 | 13:42 | 15:42 | 17:42 |
| | 長泉役場 | 7:59 | 9:59 | 11:59 | 13:44 | 15:44 | 17:44 |
| | 長泉中央保育園 | 8:00 | 10:00 | 12:00 | 13:45 | 15:45 | 17:45 |
| | 沼津信用金庫 | 8:01 | 10:01 | 12:01 | 13:46 | 15:46 | 17:46 |
| | 長泉ショッピングセンター | 8:02 | 10:02 | 12:02 | 13:47 | 15:47 | 17:47 |
| | 下土狩駅 | 8:10 | 10:06 | 12:06 | 13:50 | 15:50 | 17:50 |
| | すすきはら入口 | 8:11 | 10:07 | 12:07 | 13:51 | 15:51 | 17:51 |
| | 原分 | 8:12 | 10:08 | 12:08 | 13:52 | 15:52 | 17:52 |
| | 竹原グラウンド | 8:13 | 10:09 | 12:09 | 13:53 | 15:53 | 17:53 |
| | エスポット前 | 8:14 | 10:10 | 12:10 | 13:54 | 15:54 | 17:54 |
| | 八幡東 | 8:16 | 10:12 | 12:12 | 13:56 | 15:56 | 17:56 |
| | 岡村記念病院 | 8:28 | 10:20 | 12:20 | 14:01 | 16:01 | 18:01 |
| | 静岡医療センター | 8:37 | 10:30 | 12:30 | 14:06 | 16:06 | 18:06 |
| | サントムーン柿田川 | 8:46 | 10:39 | 12:39 | 14:19 | 16:19 | 18:19 |
| | エスポット前 | 8:50 | 10:43 | 12:43 | 14:25 | 16:25 | 18:25 |
| | 竹原グラウンド | 8:50 | 10:43 | 12:43 | 14:25 | 16:25 | 18:25 |
| | 原分 | 8:51 | 10:44 | 12:44 | 14:26 | 16:26 | 18:26 |
| | すすきはら入口 | 8:52 | 10:45 | 12:45 | 14:27 | 16:27 | 18:27 |
| | 下土狩駅 | 8:57 | 10:50 | 12:50 | 14:32 | 16:32 | 18:32 |
| | 長泉ショッピングセンター | 8:57 | 10:50 | 12:50 | 14:32 | 16:32 | 18:32 |
| | 沼津信用金庫 | 8:59 | 10:52 | 12:52 | 14:34 | 16:34 | 18:34 |
| | 長泉中央保育園 | 9:00 | 10:53 | 12:53 | 14:35 | 16:35 | 18:35 |
| | 長泉役場 | 9:01 | 10:54 | 12:54 | 14:36 | 16:36 | 18:36 |
| | 福祉会館 | 9:05 | 10:58 | 12:58 | 14:40 | 16:40 | 18:40 |
| | 健康公園 | 9:07 | 11:00 | 13:00 | 14:41 | 16:41 | 18:41 |
| | 納米里 | 9:08 | 11:01 | 13:01 | 14:42 | 16:42 | 18:42 |
| | 長泉なめり駅 | 9:11 | 11:04 | 13:04 | 14:45 | 16:45 | 18:45 |
| | 山本整形 | 9:14 | 11:07 | 13:07 | 14:48 | 16:48 | 18:48 |
| | 天神山 | 9:17 | 11:10 | 13:10 | 14:57 | 16:57 | 18:57 |

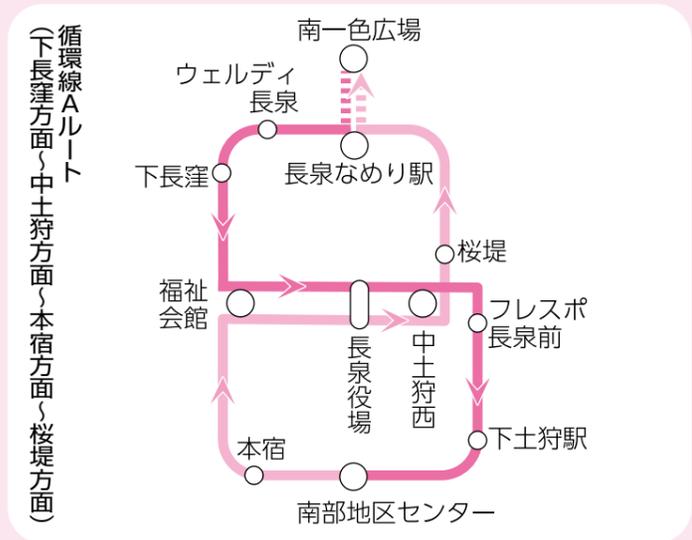
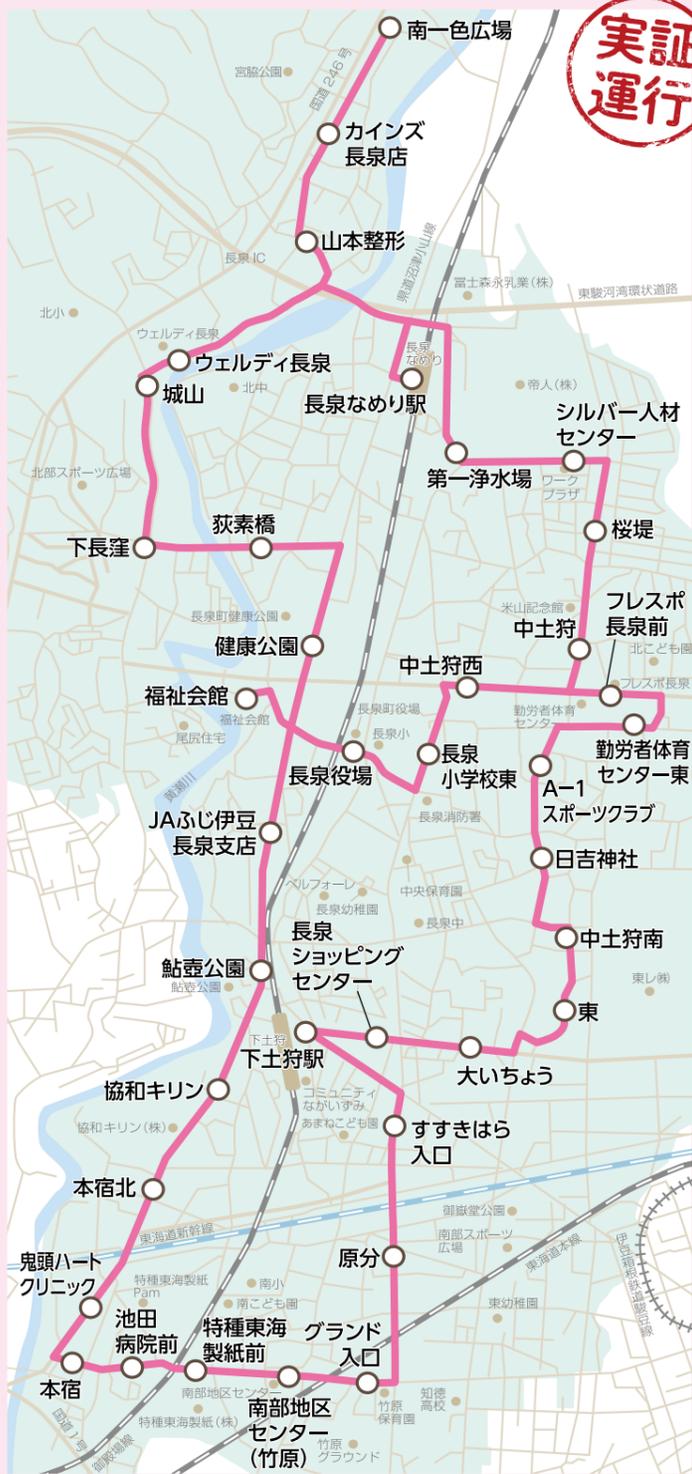
| 土祝 | バス停名 | 1便 | 2便 | 3便 | 4便 | 5便 |
|----|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 南一色広場 | 9:00 | 11:00 | 13:00 | 15:00 | 17:00 |
| | カインズ長泉店 | 9:00 | 11:00 | 13:00 | 15:00 | 17:00 |
| | 山本整形 | 9:02 | 11:02 | 13:02 | 15:02 | 17:02 |
| | 長泉なめり駅 | 9:07 | 11:07 | 13:07 | 15:07 | 17:07 |
| | 納米里 | 9:07 | 11:07 | 13:07 | 15:07 | 17:07 |
| | 健康公園 | 9:08 | 11:08 | 13:08 | 15:08 | 17:08 |
| | 福祉会館 | 9:12 | 11:12 | 13:12 | 15:12 | 17:12 |
| | 長泉役場 | 9:14 | 11:14 | 13:14 | 15:14 | 17:14 |
| | 長泉中央保育園 | 9:15 | 11:15 | 13:15 | 15:15 | 17:15 |
| | 沼津信用金庫 | 9:16 | 11:16 | 13:16 | 15:16 | 17:16 |
| | 長泉ショッピングセンター | 9:17 | 11:17 | 13:17 | 15:17 | 17:17 |
| | 下土狩駅 | 9:21 | 11:21 | 13:20 | 15:20 | 17:20 |
| | すすきはら入口 | 9:22 | 11:22 | 13:21 | 15:21 | 17:21 |
| | 原分 | 9:23 | 11:23 | 13:22 | 15:22 | 17:22 |
| | 竹原グラウンド | 9:24 | 11:24 | 13:23 | 15:23 | 17:23 |
| | エスポット前 | 9:25 | 11:25 | 13:24 | 15:24 | 17:24 |
| | 八幡東 | 9:27 | 11:27 | 13:26 | 15:26 | 17:26 |
| | 岡村記念病院 | 9:35 | 11:35 | 13:31 | 15:31 | 17:31 |
| | 静岡医療センター | 9:45 | 11:45 | 13:36 | 15:36 | 17:36 |
| | サントムーン柿田川 | 9:54 | 11:54 | 13:49 | 15:49 | 17:49 |
| | エスポット前 | 9:58 | 11:58 | 13:55 | 15:55 | 17:55 |
| | 竹原グラウンド | 9:58 | 11:58 | 13:55 | 15:55 | 17:55 |
| | 原分 | 9:59 | 11:59 | 13:56 | 15:56 | 17:56 |
| | すすきはら入口 | 10:00 | 12:00 | 13:57 | 15:57 | 17:57 |
| | 下土狩駅 | 10:05 | 12:05 | 14:02 | 16:02 | 18:02 |
| | 長泉ショッピングセンター | 10:05 | 12:05 | 14:02 | 16:02 | 18:02 |
| | 沼津信用金庫 | 10:07 | 12:07 | 14:04 | 16:04 | 18:04 |
| | 長泉中央保育園 | 10:08 | 12:08 | 14:05 | 16:05 | 18:05 |
| | 長泉役場 | 10:09 | 12:09 | 14:06 | 16:06 | 18:06 |
| | 福祉会館 | 10:13 | 12:13 | 14:10 | 16:10 | 18:10 |
| | 健康公園 | 10:15 | 12:15 | 14:11 | 16:11 | 18:11 |
| | 納米里 | 10:16 | 12:16 | 14:12 | 16:12 | 18:12 |
| | 長泉なめり駅 | 10:19 | 12:19 | 14:15 | 16:15 | 18:15 |
| | 山本整形 | 10:22 | 12:22 | 14:18 | 16:18 | 18:18 |
| | 天神山 | 10:25 | 12:25 | 14:27 | 16:27 | 18:27 |



循環線A

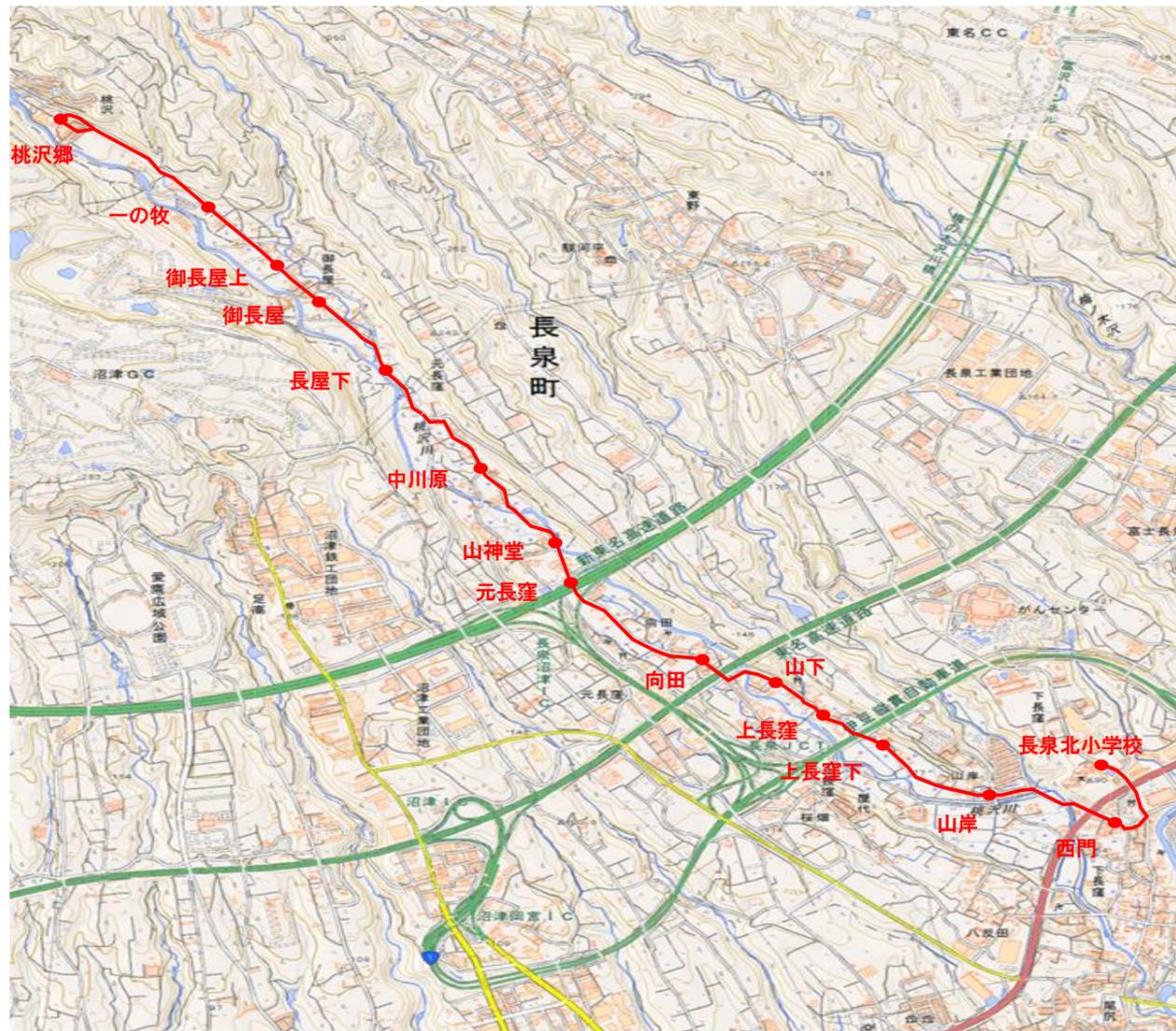
| 平日 | バス停名 | 1便 | 2便 | 3便 | 4便 | 5便 |
|----|--------------|------|-------|-------|-------|-------|
| | 南一色広場 | 7:14 | — | 11:15 | — | 16:10 |
| | カインズ長泉店 | 7:15 | — | 11:16 | — | 16:11 |
| | 山本整形 | 7:16 | — | 11:17 | — | 16:12 |
| | 長泉なめり駅 | ↓ | 9:15 | ↓ | 14:10 | ↓ |
| | ウェルディ長泉 | 7:19 | 9:19 | 11:20 | 14:14 | 16:15 |
| | 城山 | 7:20 | 9:20 | 11:21 | 14:15 | 16:16 |
| | 下長窪 | 7:21 | 9:21 | 11:22 | 14:16 | 16:17 |
| | 狹素橋 | 7:22 | 9:22 | 11:23 | 14:17 | 16:18 |
| | 健康公園 | 7:23 | 9:23 | 11:24 | 14:18 | 16:19 |
| | 福祉会館 | 7:30 | 9:30 | 11:30 | 14:25 | 16:25 |
| | 長泉役場 | 7:31 | 9:31 | 11:31 | 14:26 | 16:26 |
| | 長泉小学校東 | 7:33 | 9:33 | 11:33 | 14:28 | 16:28 |
| | 中土狩西 | 7:34 | 9:34 | 11:34 | 14:29 | 16:29 |
| | フレスポ長泉前 | 7:36 | 9:36 | 11:36 | 14:31 | 16:31 |
| | 勤労者体育センター東 | 7:38 | 9:38 | 11:38 | 14:33 | 16:33 |
| | A-1 スポーツクラブ | 7:39 | 9:39 | 11:39 | 14:34 | 16:34 |
| | 日吉神社 | 7:40 | 9:40 | 11:40 | 14:35 | 16:35 |
| | 中土狩南 | 7:42 | 9:42 | 11:42 | 14:37 | 16:37 |
| | 東 | 7:43 | 9:43 | 11:43 | 14:38 | 16:38 |
| | 大いちょう | 7:44 | 9:44 | 11:44 | 14:39 | 16:39 |
| | 長泉ショッピングセンター | 7:45 | 9:45 | 11:45 | 14:40 | 16:40 |
| | 下土狩駅 | 7:50 | 9:50 | 11:50 | 14:45 | 16:45 |
| | すすきはら入口 | 7:52 | 9:52 | 11:52 | 14:47 | 16:47 |
| | 原分 | 7:53 | 9:53 | 11:53 | 14:48 | 16:48 |
| | ランド入口 | 7:55 | 9:55 | 11:55 | 14:50 | 16:50 |
| | 南部地区センター(竹原) | 7:56 | 9:56 | 11:56 | 14:51 | 16:51 |
| | 特種東海製紙前 | 7:57 | 9:57 | 11:57 | 14:52 | 16:52 |
| | 池田病院前 | 7:58 | 9:58 | 11:58 | 14:53 | 16:53 |
| | 本宿 | 7:58 | 9:58 | 11:58 | 14:53 | 16:53 |
| | 鬼頭ハートクリニック | 7:59 | 9:59 | 11:59 | 14:54 | 16:54 |
| | 本宿北 | 8:00 | 10:00 | 12:00 | 14:55 | 16:55 |
| | 協和キリン | 8:01 | 10:01 | 12:01 | 14:56 | 16:56 |
| | 鮎壺公園 | 8:02 | 10:02 | 12:02 | 14:57 | 16:57 |
| | JA ふじ伊豆長泉支店 | 8:03 | 10:03 | 12:03 | 14:58 | 16:58 |
| | 福祉会館 | 8:10 | 10:10 | 12:10 | 15:05 | 17:05 |
| | 長泉役場 | 8:11 | 10:11 | 12:11 | 15:06 | 17:06 |
| | 長泉小学校東 | 8:13 | 10:13 | 12:13 | 15:08 | 17:08 |
| | 中土狩西 | 8:14 | 10:14 | 12:14 | 15:09 | 17:09 |
| | 中土狩 | 8:15 | 10:15 | 12:15 | 15:10 | 17:10 |
| | 桜堤 | 8:17 | 10:17 | 12:17 | 15:12 | 17:12 |
| | シルバー人材センター | 8:18 | 10:18 | 12:18 | 15:13 | 17:13 |
| | 第一浄水場 | 8:20 | 10:20 | 12:20 | 15:15 | 17:15 |
| | 長泉なめり駅 | 8:22 | 10:25 | 12:22 | 15:20 | 17:17 |
| | 山本整形 | — | 10:28 | — | 15:23 | — |
| | カインズ長泉店 | — | 10:29 | — | 15:24 | — |
| | 南一色広場 | — | 10:30 | — | 15:25 | — |

| 土祝 | バス停名 | 1便 | 2便 | 3便 | 4便 | 5便 |
|----|--------------|------|-------|-------|-------|-------|
| | 南一色広場 | 8:34 | — | 13:40 | — | 17:40 |
| | カインズ長泉店 | 8:35 | — | 13:41 | — | 17:41 |
| | 山本整形 | 8:36 | — | 13:42 | — | 17:42 |
| | 長泉なめり駅 | ↓ | 10:35 | ↓ | 15:40 | ↓ |
| | ウェルディ長泉 | 8:39 | 10:39 | 13:45 | 15:44 | 17:45 |
| | 城山 | 8:40 | 10:40 | 13:46 | 15:45 | 17:46 |
| | 下長窪 | 8:41 | 10:41 | 13:47 | 15:46 | 17:47 |
| | 狹素橋 | 8:42 | 10:42 | 13:48 | 15:47 | 17:48 |
| | 健康公園 | 8:43 | 10:43 | 13:49 | 15:48 | 17:49 |
| | 福祉会館 | 8:50 | 10:50 | 13:55 | 15:55 | 17:55 |
| | 長泉役場 | 8:51 | 10:51 | 13:56 | 15:56 | 17:56 |
| | 長泉小学校東 | 8:53 | 10:53 | 13:58 | 15:58 | 17:58 |
| | 中土狩西 | 8:54 | 10:54 | 13:59 | 15:59 | 17:59 |
| | フレスポ長泉前 | 8:56 | 10:56 | 14:01 | 16:01 | 18:01 |
| | 勤労者体育センター東 | 8:58 | 10:58 | 14:03 | 16:03 | 18:03 |
| | A-1 スポーツクラブ | 8:59 | 10:59 | 14:04 | 16:04 | 18:04 |
| | 日吉神社 | 9:00 | 11:00 | 14:05 | 16:05 | 18:05 |
| | 中土狩南 | 9:02 | 11:02 | 14:07 | 16:07 | 18:07 |
| | 東 | 9:03 | 11:03 | 14:08 | 16:08 | 18:08 |
| | 大いちょう | 9:04 | 11:04 | 14:09 | 16:09 | 18:09 |
| | 長泉ショッピングセンター | 9:05 | 11:05 | 14:10 | 16:10 | 18:10 |
| | 下土狩駅 | 9:10 | 11:10 | 14:15 | 16:15 | 18:15 |
| | すすきはら入口 | 9:12 | 11:12 | 14:17 | 16:17 | 18:17 |
| | 原分 | 9:13 | 11:13 | 14:18 | 16:18 | 18:18 |
| | ランド入口 | 9:15 | 11:15 | 14:20 | 16:20 | 18:20 |
| | 南部地区センター(竹原) | 9:16 | 11:16 | 14:21 | 16:21 | 18:21 |
| | 特種東海製紙前 | 9:17 | 11:17 | 14:22 | 16:22 | 18:22 |
| | 池田病院前 | 9:18 | 11:18 | 14:23 | 16:23 | 18:23 |
| | 本宿 | 9:18 | 11:18 | 14:23 | 16:23 | 18:23 |
| | 鬼頭ハートクリニック | 9:19 | 11:19 | 14:24 | 16:24 | 18:24 |
| | 本宿北 | 9:20 | 11:20 | 14:25 | 16:25 | 18:25 |
| | 協和キリン | 9:21 | 11:21 | 14:26 | 16:26 | 18:26 |
| | 鮎壺公園 | 9:22 | 11:22 | 14:27 | 16:27 | 18:27 |
| | JA ふじ伊豆長泉支店 | 9:23 | 11:23 | 14:28 | 16:28 | 18:28 |
| | 福祉会館 | 9:30 | 11:30 | 14:35 | 16:35 | 18:35 |
| | 長泉役場 | 9:31 | 11:31 | 14:36 | 16:36 | 18:36 |
| | 長泉小学校東 | 9:33 | 11:33 | 14:38 | 16:38 | 18:38 |
| | 中土狩西 | 9:34 | 11:34 | 14:39 | 16:39 | 18:39 |
| | 中土狩 | 9:35 | 11:35 | 14:40 | 16:40 | 18:40 |
| | 桜堤 | 9:37 | 11:37 | 14:42 | 16:42 | 18:42 |
| | シルバー人材センター | 9:38 | 11:38 | 14:43 | 16:43 | 18:43 |
| | 第一浄水場 | 9:40 | 11:40 | 14:45 | 16:45 | 18:45 |
| | 長泉なめり駅 | 9:42 | 11:45 | 14:47 | 16:50 | 18:47 |
| | 山本整形 | — | 11:48 | — | 16:53 | — |
| | カインズ長泉店 | — | 11:49 | — | 16:54 | — |
| | 南一色広場 | — | 11:50 | — | 16:55 | — |



【令和6年度 長泉北小学校～桃沢郷線 運行経路図】

【令和6年度 長泉北小学校～桃沢郷線 時刻表】



| 行き | | |
|--------|------|-------|
| 停留所名 | ① | ② |
| 桃沢郷 | 7:25 | 13:00 |
| 一の牧 | 7:26 | 13:01 |
| 御長屋上 | 7:27 | 13:02 |
| 御長屋 | 7:27 | 13:02 |
| 長屋下 | 7:29 | 13:04 |
| 中川原 | 7:30 | 13:05 |
| 山神堂 | 7:30 | 13:05 |
| 元長窪 | 7:32 | 13:07 |
| 向田 | 7:33 | 13:08 |
| 山下 | 7:34 | 13:09 |
| 上長窪 | 7:35 | 13:09 |
| 上長窪下 | 7:35 | 13:10 |
| 山岸 | 7:36 | 13:11 |
| 西門 | 7:38 | 13:13 |
| 長泉北小学校 | 7:45 | 13:20 |

| 帰り | | | | | | | |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 停留所名 | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ |
| 長泉北小学校 | 9:40 | 11:40 | 12:05 | 13:10 | 14:20 | 15:10 | 15:40 |
| 西門 | 9:41 | 11:41 | 12:06 | 13:11 | 14:21 | 15:11 | 15:41 |
| 山岸 | 9:42 | 11:42 | 12:07 | 13:12 | 14:22 | 15:12 | 0:00 |
| 上長窪下 | 9:43 | 11:43 | 12:08 | 13:13 | 14:23 | 15:13 | 15:43 |
| 上長窪 | 9:43 | 11:43 | 12:08 | 13:13 | 14:23 | 15:13 | 15:43 |
| 山下 | 9:44 | 11:44 | 12:09 | 13:14 | 14:24 | 15:14 | 15:44 |
| 向田 | 9:45 | 11:45 | 12:10 | 13:15 | 14:25 | 15:15 | 15:45 |
| 元長窪 | 9:46 | 11:46 | 12:11 | 13:16 | 14:26 | 15:16 | 15:46 |
| 山神堂 | 9:47 | 11:47 | 12:12 | 13:17 | 14:27 | 15:17 | 15:47 |
| 中川原 | 9:49 | 11:49 | 12:14 | 13:19 | 14:29 | 15:19 | 15:49 |
| 長屋下 | 9:50 | 11:50 | 12:15 | 13:20 | 14:30 | 15:20 | 15:50 |
| 御長屋 | 9:52 | 11:52 | 12:17 | 13:22 | 14:32 | 15:22 | 15:52 |
| 御長屋上 | 9:52 | 11:52 | 12:17 | 13:22 | 14:32 | 15:22 | 15:52 |
| 一の牧 | 9:55 | 11:55 | 12:20 | 13:25 | 14:35 | 15:25 | 15:55 |
| 桃沢郷 | 10:00 | 12:00 | 12:25 | 13:30 | 14:40 | 15:30 | 16:00 |

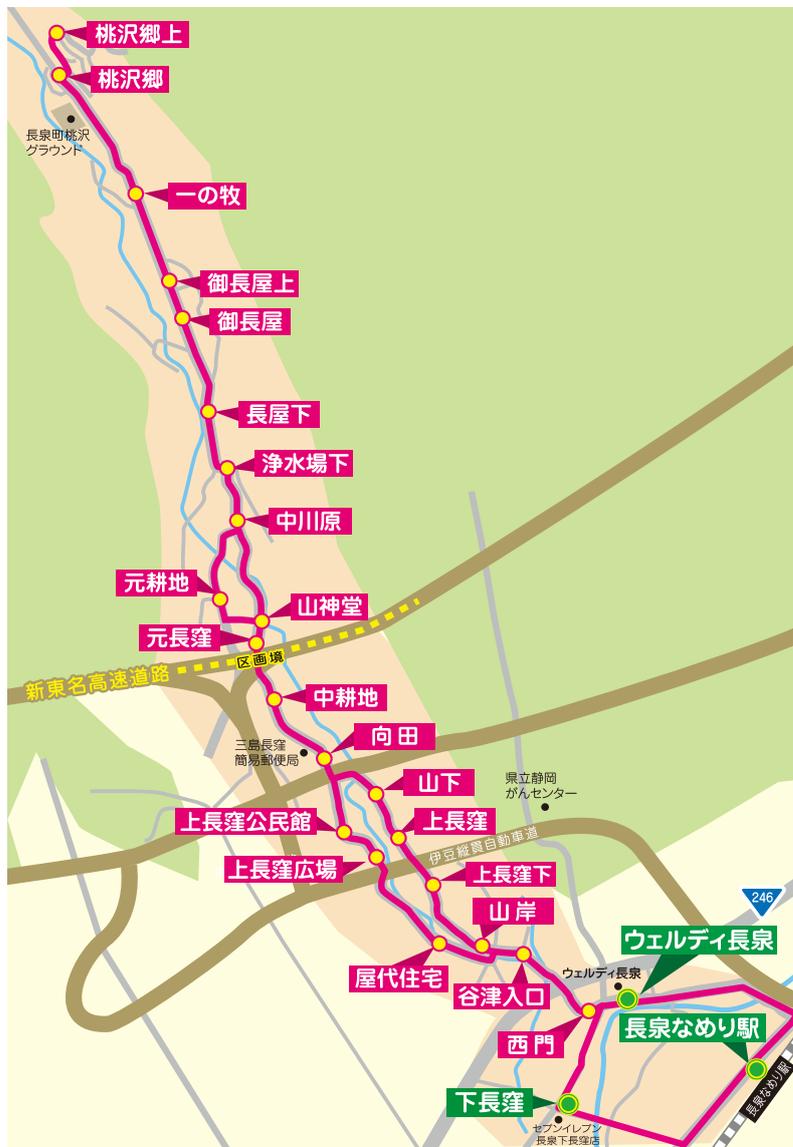
※ ①⑦は、北小学校の開校日全日運行している。
 そのほかは、小学校の行事予定やカリキュラムに応じて運行している。



ももタク

2023
1/23(月)
時刻改正

お知らせ：一部時刻改正を行いました。(行き：7便・9便・10便) (帰り：5便～8便)



| 停留所名 | | 目的地 | | |
|------|--------|---------|------|--------|
| | | ウェルディ長泉 | 下長窪 | 長泉なめり駅 |
| 1 | 桃沢郷上 | 500円 | 500円 | 600円 |
| 2 | 桃沢郷 | | | |
| 3 | 一の牧 | | | |
| 4 | 御長屋上 | | | |
| 5 | 御長屋 | 400円 | 400円 | 500円 |
| 6 | 長屋下 | | | |
| 7 | 浄水場下 | | | |
| 8 | 中川原 | 300円 | 300円 | 400円 |
| 9 | 元耕地 | | | |
| 10 | 山神堂 | | | |
| 11 | 元長窪 | 200円 | 300円 | 300円 |
| 12 | 中耕地 | | | |
| 13 | 向田 | | | |
| 14 | 山下 | 200円 | 200円 | 200円 |
| 15 | 上長窪公民館 | | | |
| 16 | 上長窪 | | | |
| 17 | 上長窪広場 | 200円 | 200円 | 200円 |
| 18 | 上長窪下 | | | |
| 19 | 屋代住宅 | | | |
| 20 | 山岸 | 200円 | 200円 | 200円 |
| 21 | 谷津入口 | | | |
| 22 | 西門 | | | |

※停留所間の運賃については、お問い合わせください。

利用する便の予約締切時間までに電話予約をお願いします。

※行きは1時間前(1便のみ前日21時)、帰りは30分前まで

| 行き | 乗降場所 | 1便 | 2便 | 3便 | 4便 | 5便 | 6便 | 7便 | 8便 | 9便 | 10便 |
|----|-----------|--------|--------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 時刻 | 予約締切時間 | 前日 21時 | 6:25 | 7:40 | 8:15 | 8:40 | 10:10 | 11:40 | 12:40 | 14:00 |
| | 桃沢郷上 発 | 6:30 | 7:25 | 8:40 | 9:15 | 9:40 | 11:10 | 12:40 | 13:40 | 15:00 | 17:00 |
| | ウェルディ長泉 着 | 6:45 | 7:40 | 8:55 | 9:30 | 9:55 | 11:25 | 12:55 | 13:55 | 15:15 | 17:15 |
| | 下長窪 着 | 6:45 | 7:40 | 8:55 | 9:30 | 9:55 | 11:25 | 12:55 | 13:55 | 15:15 | 17:15 |
| | 長泉なめり駅 着 | 6:50 | 7:45 | 9:00 | 9:35 | 10:00 | 11:30 | 13:00 | 14:00 | 15:20 | 17:20 |

| 帰り | 乗降場所 | 1便 | 2便 | 3便 | 4便 | 5便 | 6便 | 7便 | 8便 | 9便 |
|----|-----------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 時刻 | 予約締切時間 | 10:25 | 11:00 | 12:15 | 13:00 | 14:30 | 15:10 | 16:30 | 17:15 |
| | 長泉なめり駅 発 | 10:55 | 11:30 | 12:45 | 13:30 | 15:00 | 15:40 | 17:00 | 17:45 | 19:05 |
| | 下長窪 発 | 11:00 | 11:35 | 12:50 | 13:35 | 15:05 | 15:45 | 17:05 | 17:50 | 19:10 |
| | ウェルディ長泉 発 | 11:00 | 11:35 | 12:50 | 13:35 | 15:05 | 15:45 | 17:05 | 17:50 | 19:10 |

※交通状況や天候などにより遅れることがあります。※予約のない便は運行していません。



まずは
会員登録を

「会員登録申請書」のご提出は、郵送、FAX のいずれか、または直接役場企画財政課にお持ちください。申請書は、役場企画財政課と各区公民館に置いてあります。
また、長泉町ホームページからもダウンロードできます。

(長泉町 HP)



※「元長窪区」「上長窪区」「屋代住宅区」「谷津区」「下長窪区 14 班・15 班・17 班」にお住まいの方が対象です。

会員登録に関するお問い合わせ
長泉町 企画財政課

〒411-8668 静岡県駿東郡長泉町中土狩 828
電話番号：055-989-5504 ファックス：055-989-5585

かんたん！
ご利用までの
ステップ

会員登録からご利用まで



※予約のない便は運行しませんのでご注意ください。

出かけるとき(例)

デマンドタクシー予約受付

専用電話 ☎055-928-5252

- 時刻表をご覧になり、ご利用の便の1時間前までに電話予約をお願いします。
- 行きのみ、前日の21時までに予約願います。

会員番号〇〇の〇〇です。
5 便で、「桃沢郷」から乗車予約をお願いします。



予約を承りました。
9 時〇〇分頃にお迎えに
まいります。
「桃沢郷」停留所
でお待ちください。



ももタクが停留所まで
お迎えにまいります。



停留所に到着。

ウェルディ長泉 下長窪



帰るとき(例)

デマンドタクシー予約受付

専用電話 ☎055-928-5252

- 時刻表をご覧になり、ご利用の便の30分前までに電話予約をお願いします。

会員番号〇〇の〇〇です。
「ウェルディ長泉」帰りの6 便の
乗車予約をお願いします。



予約を承りました。
15 時 20 分頃にお迎えに
まいります。
「ウェルディ長泉」停留所
でお待ちください。



ももタクが停留所まで
お迎えにまいります。



停留所に到着。



ご利用に際してのお願い

- 同じ便に複数の予約(乗り合い)があった場合は、迎えに行く時間が多少遅れますので、ご了承ください。
- キャンセルをされる場合は、必ずご連絡ください。

予約・運行に関するお問合せ

三島合同タクシー(株)

利用する便の予約締切時間までに電話予約をお願いします。
※行きは1時間前(1便のみ前日21時)、帰りは30分前までとなります。

専用電話 ☎055-928-5252

SPICEBOX 交流型
オンデマンド交通実験

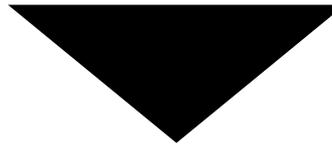
事業実施報告書

2024年12月19日

長泉町企画財政課

目的

- マイカーを持たない首都圏移住者を含めた30～40代のファミリー層を主対象に、交流拠点・公共施設・商業施設・子育て支援施設・飲食店など40カ所の停留所を設置したオンデマンド交通の実験を行うことで、移動需要の実態調査を行う。
- マイカーを持たない首都圏移住者の交流課題に着目し、主要停留所で交流イベントを行い、多様な住民との出会いによるコミュニティ活性化と、移住者の定着支援を行う。



方針

- マイカーを持たないターゲット層の真のニーズや困りごとを把握するため、対面またはオンライン形式のアンケートを重視。車内での接触機会の多い運転手にも協力してもらい、極力乗客の本音を引き出す。
- 主目的である交流誘発に向けて、運転手と乗客のコミュニケーションの促進や、相乗りを成立させる乗合システムの設定（アルゴリズム設定）により、車内での乗客同士の交流も誘発する。

実験概要

| | |
|------|----------------------------------|
| 事業名 | 交流型オンデマンド交通実験「SPICEBOX」 |
| 実施時期 | 令和6年8月1日(木)～8月31日(土)まで ※計31日間 |
| 走行範囲 | 中土狩・下土狩・三島駅周辺エリアの概ね3キロメートルの範囲 |
| 運行時間 | 毎日10時～17時まで（13時半～14時は休憩） ※毎日6時間半 |
| 運賃 | 無料 |
| 予約方法 | 長泉町公式 LINE からの専用アプリによる予約のみ |
| 停留所 | 40 か所 ※下記リスト参照 |

| NO | 地区 | 停留所名 |
|----|---------------|----------------------|
| 1 | 竹原 ・ 本宿 | ストーリーズ |
| 2 | | 竹原グラウンド |
| 3 | | 南部地区センター |
| 4 | | マックスバリュ長泉竹原店 |
| 5 | | クリエイトSD長泉竹原店 |
| 6 | | 池田病院 |
| 7 | 下土狩 | 下土狩駅前コワーキングスペース |
| 8 | | マックスバリュエクスプレス長泉店 |
| 9 | | 下山米穀 |
| 10 | | 27LAYERS |
| 11 | | アワテンボウ (awatenvou) 北 |
| 12 | | 長泉産直市 |
| 13 | | 鮎壺公園東 |
| 14 | | 鮎壺公園西 |
| 15 | | 後藤精肉店 |
| 16 | | 割狐塚稲荷神社 |
| 17 | | 八幡神社 |
| 18 | | 東平商会 |
| 19 | | ベルフォーレ (長泉文化センター) |
| 20 | | 御嶽堂公園南 |
| 21 | | 三島信金本部 |
| 22 | | 西村医院 |

| NO | 地区 | 停留所名 |
|----|------------|----------------|
| 23 | 中土狩 | 長泉町役場 |
| 24 | | MISTO |
| 25 | | 世界最小公園 |
| 26 | | フレスポ・バルながいずみ |
| 27 | | ノジマ・さわやか前 |
| 28 | | 静鉄ストア |
| 29 | | マックスバリュ長泉中土狩店 |
| 30 | | 中土狩公民館 |
| 31 | | 多田商店 |
| 32 | | クリエイトSD長泉東中土狩店 |
| 33 | | 米山文庫こども図書館 |
| 34 | 桜堤 (タリーズ前) | |
| 35 | セリザワスポーツ | |
| 36 | 納米里 | 長泉町健康公園 |
| 37 | 下長窪 | 尾尻公園 |
| 38 | | 下長窪公会堂 |
| 39 | 三島市内 | 楽寿園 |
| 40 | | 三島駅北口 |

車両スペック



SPICEBOX号

トヨタ ハイエース (10人乗り)

型式：TRH224W

カッティングシート加工

配車・予約システム



(株) 未来シェアが提供する「SAVS」を採用。AIによるリアルタイムな便乗配車計算を実現。利用者のリクエストと車両の運行状況に基づき、最も効率的な配車をAIが判断し、ドライバーに送迎指示。最大限の輸送効率を実現。

車両運行



伊豆箱根交通株式会社のタクシードライバーに運転を委託。該当エリアの地理を把握したプロによる運行で、混雑の回避をはじめ、遅延のリスクを最小限に留めた。

移動課題がありそうな移住者層に停留所ニーズ等をヒアリング、サービス設計に反映した

| 月日 | 名前 | 移住前の住所 | 移住歴 | 年代・性別 | 家族構成 | 属性・移住理由など | |
|-------|-------|--------|-------|-------|---------|--|---|
| 5月31日 | 馬場さん | 東京・杉並 | 3年 | 40代女性 | 夫婦2人 | <ul style="list-style-type: none"> 住んでいるのは三島市。山田さんの紹介で3年前に移住 ご主人はIT技術者で週2は都内。自分は下土狩駅前拠点で週1〜2リモート勤務 色々な受注業務のほか、マンガ書く仕事もしている 免許はあるが運転しない。ご主人に依頼するかバスか徒歩。行動範囲は狭い ご主人が都内勤務の時は朝にどこかで降ろしてもらい、夕方ピックアップ | <ul style="list-style-type: none"> 総じて便利だと思うが、北上公民館（三島市）にいてほしい 交流イベントとしては、 <ul style="list-style-type: none"> ①マンガ売場・読者と交流できる場所がほしい ②箱根や熱海など近隣でマンガ作家している方との交流会 ③いっしょに旅できる仲間が地元で欲しい |
| 5月31日 | 小川さん | 東京・世田谷 | 10年 | 40代女性 | 夫婦・子供・犬 | <ul style="list-style-type: none"> 結婚きっかけでご主人実家（下土狩）に移住。義理のご両親も近くに居住 山田さんの起業セミナーでインテリアのお店も検討。下土狩駅前拠点で週1出店 車がないので電動自転車移動。雨の日は移動できない もう4年生になったが、子供の送迎に困った（電動自転車での送迎は怖い） 子供が小さい時は買い物に連れて行くのも苦勞。おうちコブばかりだった 車がないのでマルシェへの出店も難しかった（いまは義母が送ってくれる） 三島周辺で友達ができても車前提での待ち合わせ場所なので苦勞した 親しさが十分でない「車がないから駅前にして」と言えなかった | <ul style="list-style-type: none"> 非常に便利で自宅そばも停留所になりそうなので使ってみたい 車がないとマルシェ出店にハードルある。停留所でのマルシェと組合せると、車がない出店者は助かる 病院、小児科は停留所にしてほしい（具合悪い子供にタクシー待たせたくない） 犬もぜひ乗せてもらえるとう助かる（円池で散歩させたい） 交流イベントとしては、 <ul style="list-style-type: none"> ①起業セミナー（移住者だと誰に聞いたら良いかも分からない） ②音楽など共通の趣味で語り合えるゆるい場 |
| 6月4日 | 太田さん | 東京・世田谷 | 2年 | 40代男性 | 夫婦・子供 | <ul style="list-style-type: none"> 奥様の勤務先が裾野市にあり、妊娠きっかけに移住 森田の中学高校時代の友人 本人（太田氏）は映像制作系のフリーランス。愛知芸術大学でも講義 本人の母はハワイアン音楽のプロで、本人も演奏担当。都内に毎週通う 車も持っている、運転もおおっくうではない（奥様も運転） | <ul style="list-style-type: none"> 車は1台しかないで、自分のちょっとした行動がこれで完結できると良い 三島駅前の歯医者（新美歯科）は朝早くからやっているので停留所にしてほしい 小児科（西村医院）は是非とも入れて欲しい。子供の定期健診もあるので 楽寿園には隔週では子供連れて行くので、停留所になっているのは良い 交流イベントは「映像の作り方講座」などやらせてもらえるとうありがたい |
| 6月4日 | 後藤さん | 東京・目黒 | 2年 | 40代女性 | 夫婦 | <ul style="list-style-type: none"> 静岡新聞社員。東京支社から沼津勤務になった際に移住。 ご主人は電通勤務（新橋）なので駅に出やすい長泉町中土狩に住んでいる 車は1台。自分もご主人も運転は出来る。 自分とご主人の出勤時間がずれているので、ご主人は駅まで徒歩も三島駅までのご主人の送迎には苦勞。特に雨降ると駅前が大渋滞 1時間に1本のバスの時間と生活行動がフィットしない | <ul style="list-style-type: none"> 桜堤⇒三島駅はバスが少ないので、休日の移動には助かる お買い物は、中土狩（マックスバリュ、静鉄ストア、杏林堂）、下土狩（ビッグデー）、清水町（サントムーン）、沼津（ららぽーと）があると最高 運動はウェルビア。夏だと中土狩のマンションまで帰るのに汗だく 今回は8時前から運行して頂けると有難い 魚広は行きたいが足がないので行けていない。停留所にしてくれるとう有難い |
| 6月8日 | 寺田さん | 沼津 | 11年 | 40代女性 | 夫婦・子供 | | <ul style="list-style-type: none"> 8月なら子供の予備校の送迎がありがたい（下土狩の秀英予備校） 子供だけでのせられるとう家事の軽減という意味で大変助かる シェアリングの概念も子供に伝えられるので教育上も良い |
| 6月10日 | 仮名 | 新潟市 | 0.5年 | 30代女性 | 猫 | <ul style="list-style-type: none"> ジュウニアンという下土狩のシェアハウスに移住（パートナー候補も同居？） 地縁はゼロだったが、子育てにもよく都内にも近いという理由で決めた 車はない。当然の事ながら行動制約は大きい シェアハウスで仕事も完結できるので、下土狩駅前拠点も行ったことがなかった | <ul style="list-style-type: none"> アダチ、竹原グラウンド、さわやか、産直市は◎ 魚河岸（産直市の近く）、竹原のシャトレーズはよくいく ウェルビアは興味はあったがシェアハウスから歩くには遠く、敬遠してきた 竹原のブックオフ、極楽湯、あひる図書館、ジュンコウポウバンも出来れば（ブックオフは本の売り買いだが、徒歩で重たい本持つのは大変） 温泉行く友達・クラフトビール飲む友達・カラオケに行く友達が欲しい |
| 6月13日 | キャンバス | カナダ | 20年以上 | 60代男性 | 夫婦・子供 | | <ul style="list-style-type: none"> 桑名眼科（施術によっては婦りの運転がNG。需要があるのでは） 久道医院（金曜日はめっちゃくちゃ混む。シニア客多いので需要あるのでは） A1スポーツセンター（子供は送迎サービスがある） くじら小児歯科（矯正メニューもある。子供の送り迎え需要あり） |
| 6月13日 | 房村さん | 福島 | 10年以上 | 30代女性 | 夫婦・子供 | | <ul style="list-style-type: none"> コメダコーヒー（午前中は子供預けて作業に没頭） 桜堤のタリーズ（同じ理由。雰囲気良くって過度に空いていて集中できる） 肉のビッグ 小児科 |

交流型 オンデマンド交通実験 SPICEBOX+

40カ所の停留所に よんだらすぐお迎えに

SPICEBOX車両 (10人乗りのワゴン車)

乗車10分前の予約もOK!

長泉町 LINEで 乗車予約

さまざまな出会いが毎日のスパイスとなる

乗車料金 無料

中土狩・下土狩エリアなど40カ所の停留所に、長泉町LINEから予約するだけですぐ迎えて来てくれる、新しい交通システムです。

運行期間 2024年 8月1日(木) ▶ 31日(土) (土日祝含)

時間 毎日 10:00~17:00 まで運行 *13:30-14:00 休憩

交流イベント開催

主要停留所で交流イベントも行い、オンデマンド交通による外出支援とあわせて魅力的な出会いによるコミュニティ活性化を企画します。

オンデマンド交通実験とは?

利用者の行動様式にあわせて、行きたいときに停留所40カ所に移動できる「オンデマンド形式」の交通の可能性を見極める実験です。

本実験に関する詳細は 特設サイトをご覧ください spicebox-nagaizumi.com

アプリの操作方法・停留所40カ所は 裏面へ

表

SPICEBOX+ 乗ってみよう!

長泉町公式 LINE から 乗車予約します

まずは

右の二次元コードより 長泉町LINEを「友達登録」



停留所 MAP

竹原・本宿エリア

- ① ストリーズ
- ② 竹原グラウンド
- ③ 南部地区センター
- ④ マックスリュウ長泉竹原店
- ⑤ カリエイSO 長泉竹原店
- ⑥ 池田病院

下土狩エリア

- ⑦ 下土狩緑コーキングスペース
- ⑧ マックスリュウエクスプレス長泉店
- ⑨ 下山米穀
- ⑩ 27LAYERS
- ⑪ アクアボウ(Aquabow) 北
- ⑫ 長泉産直市
- ⑬ 結登公園東
- ⑭ 結登公園西
- ⑮ 後藤精肉店
- ⑯ 割狐塚稲荷神社
- ⑰ 八幡神社
- ⑱ 東平高会
- ⑲ ベルフォーレ
- ⑳ 御旗堂公園南
- ㉑ 三島信金本部
- ㉒ 西村医院

中土狩エリア

- ㉓ 長泉町役場
- ㉔ MISTO
- ㉕ 世界一小さな公園
- ㉖ フスチ長泉・ひなたのすずみ
- ㉗ ノジマ・さわやか前
- ㉘ 静鉄ストア
- ㉙ マックスリュウ長泉中土狩店
- ㉚ 中土狩公民館
- ㉛ 多田商店
- ㉜ カリエイSO長泉中土狩店
- ㉝ 山本文庫子ども図書館
- ㉞ クリス桜坂店
- ㉟ セリザフスポーツ

納米里エリア

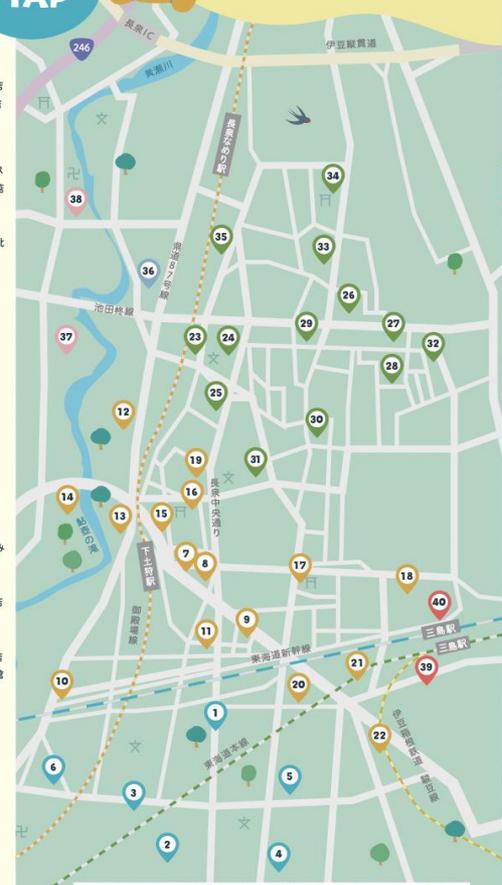
- ㊱ 長泉町健康公園

下長宿エリア

- ㊲ 尾尻公園
- ㊳ 下長宿公金堂

三島エリア

- ㊴ 楽寿園前
- ㊵ 三島駅北口



アプリ操作が不安な方は、長泉町企画課 TEL055-989-5504 までご連絡ください

ユーザー登録完了後はここからスタート!

step 1

長泉町LINE上の「SPICEBOX(オンデマンド交通)」ボタンを押してください。

step 2

初めての方は「新規登録」を、登録済みの方はログインID・パスワードを入力し「ログイン」を押してください。

step 3

ログインID・パスワード・お名前・電話番号を入力し、利用規約に同意いただいた上で「登録する」を押してください。

step 4

デマンド作成

「デマンド作成」を押して配車申し込みを開始します。

step 5

乗車位置の設定

地図を動かして、★印(ランドマーク:主要地点)から乗車希望位置を選択し、「ここを出発地にする」を押します。

step 6

降車位置の設定

地図を動かして、★印(ランドマーク:主要地点)から降車希望位置を選択し、「ここを目的地にする」を押します。

step 7

希望日時・乗車人数の設定

希望時刻(出発/到着/今すぐ)と乗車人数を設定し、「この内容で申し込む」を押します。

step 8

配車の確定

乗車予定時刻、降車予定時刻、乗車人数を確認し、よろしければ「確認」を押して配車を確定します。

裏

長泉町LINE上に予約ボタンを特設、LINEのみで予約受付を実施



連携企画として、以下3本のイベントを企画・実施

<フリーランス向け>

動画制作講座

<主婦向け>

ヨガ講座

<中小企業・個人事業主向け>

ビジネス相談会



スマホと無料のPC用編集ソフトでできる

動画制作講座

2024 **8.18** sun
10:00 - 11:20

講師 **太田 貴之**

1974年、東京生まれ。テレビ・アニメ・ゲーム・WEB・デジタルサイネージなど幅広い映像業務分野の経験をもとに、現在は映像制作の講師も行う。社会人向けのレクチャーのほか大学でも講義を行っている。DaVinci Resolve 認定トレーナー。現在長泉町で育児中。

無料のPC用編集ソフト「DaVinciResolve」を使って簡単な映像コンテンツに仕上げる講座です。SNSで活用したい、家族の動画を編集したい、など映像制作に関心のある方、お気軽にどうぞ。初心者、未経験の方でも大歓迎です。

お申し込み 右の2次元コードからお申し込みください

8/27 tue

参加費 1,000 yen

お問い合わせ 三島信用金庫元氣創造部 斉藤 ☎ 055-973-5730



夏バテに効くヨガ体験レッスン

未経験の方でも大歓迎
ヨガで心と体を整えて、夏バテを克服しましょう

トレーナー プロフィール
SHIORI

静岡県立大学卒業。ヨガ講師になる夢を叶えるため、東京インドに取り巻機を転機。その後、1つ1つ市民を一人で見守り、種々スタイルのヨガに携わる。現在は静岡県を中心にヨガスタジオやワークショップ等で行っている。2023年からは、ヨガ講師・指導員として、ヨガの普及と健康増進のために、自身のヨガスクール「Shiori Yoga」にも積極的に取り組んでいる。知後高校野球部、富士大サッカー部、静岡県立大学野球部チーム監督などにもトレーニングを実施している。

10:00 - 11:30
10:00-11:00 ヨガレッスン / 11:00-11:30 懇談会

マックスバリュエクスプレス長泉店3階
(静岡県駿東郡長泉町下土狩1350-1)

お申し込み 右の2次元コードからお申し込みください

8/27 tue

参加費 1,000 yen

お問い合わせ 三島信用金庫元氣創造部 斉藤 ☎ 055-973-5730



起業含めた

ビジネスよろず相談会

2024 **8/28** 水
10:30-12:00

下土狩コワーキングスペース
(駿東郡長泉町下土狩1323-2 本多ビル 201)

参加無料 予約不要

こんな方にオススメ!

- ①地元事業者の方
- ②移住されたフリーランスの方
- ③これから起業を考える方 など

こんなことが学べます

- ①補助金など支援制度のご紹介
- ②事業計画書の作り方
- ③決算書等の読み方

お問い合わせ 三島信用金庫元氣創造部 斉藤 ☎ 055-973-5730

三島信用金庫

イベント実施時の様子

<フリーランス向け>

8月18日・動画制作講座

参加者：23名



世田谷区から中土狩に移住した映像制作の専門家が、地元のフリーランスやクリエイター向けに、スマホとPCソフトで簡単に出来る質の高い動画作りを講義。専門家自身も地元人脈作りの機会として役立ったと評価。長泉町LINE経由で告知したところ、定員の倍以上（50名）の人数が集まり、高いニーズがうかがえるため、次回開催も狙う。

<主婦向け>

8月27日・ヨガ講座

参加者：11名



裾野市在住、知徳高校野球部で「野球ヨガ」という独自メニューを編み出した女性講師が、地元子育て層を対象とした夏バテ対策のヨガ教室を開催。町内9名・町外2名（三島・裾野）が参加。左記の映像制作専門家も、唯一の男性メンバーとして参加。マックスバリュー3階の遊休資産（茶室）を活用、今後のコミュニティ活動の参考にもなる事例。

<中小企業・個人事業主向け>

8月28日・ビジネス相談会

参加者：4名



三島信用金庫元気創造部の職員が、移住者含めた起業を考えるプレイヤーに補助金活用や営業人脈の作り方等をアドバイス。地元出身のシニアが2名、30～40代が2名。起業検討層というより起業済でビジネスをさらに太くしたいニーズを抱える方々が主だった。2時間で2名のご相談に応じる予定が、2名飛び入りで参加されたため、2手に分かれて対応した。

1台・6時間半の運行で、全国トップレベルの1日平均60人近い乗車実績をあげたとあって、デマンド交通を導入または検討している近隣市町や国交省を中心に視察が相次いだ。全体で9件・40名。ふじのくに県民クラブは全員（16名）で視察。

宇都宮市・復建調査研究所

(7名)



宇都宮市交通政策課とそのコンサルで入っている復建調査研究所が来町。宇都宮市は交通不便地域が多く、地域コミュニティも弱体化している。デマンド交通による交流誘発という点を中心に、半日かけて視察（写真は浅倉課長による長泉町概況の説明）。

長野県富士見町

(1名)



左記と同日に、長野県富士見町の交通政策担当も来町。15年以上前からデマンド交通を複数導入しているが、輸送効率と経済効率面で改善の余地が大きい。相乗り率の高い同町のデマンド交通の停留所設定の考え方を中心に体験（写真は宇都宮市との合同記念写真）

EYJapan

(3名)



国交省事業を中心とするモビリティによる地方活性化に取り組むEYストラテジーズのコンサルタント3名が来町（1名は沼津出身で土地勘もある）。三島市や沼津市など市境も越境して停留所設定している点が、国交省が推進する生活圈構想を具現化しているということで視察。

乗降車の第1位と第2位は 楽寿園前・三島駅北口。三島市内への移動需要の高さを確認。

期間中の乗車人数

のべ **1,708**人

※UU:335人

運行回数は **942**回

※平均30.4回運行/日

1日あたりの乗車人数

平均 **55.1**人/日

※UU数平均22.8人/日

最多 **99**人

(8/3)

最少 **36**人

(8/25)

乗合いでの運行数

557回 / 全942回

1日あたり平均 **18**回 / 30.4回

全体の約 **6割**は乗合運行

停留所利用回数 (乗車)

| | | |
|----|----------------------|-----|
| 1 | 楽寿園前 | 109 |
| 2 | 三島駅北口 | 95 |
| 3 | クリエイトSD長泉竹原店 | 54 |
| 4 | 静鉄ストア | 47 |
| 5 | マックスバリュエクスプレス長泉店 | 44 |
| 6 | 下土狩駅前コワーキングスペース | 43 |
| 7 | フレスポ長泉・パルながいずみ | 41 |
| 8 | 八幡神社 | 39 |
| 9 | 長泉町役場 | 37 |
| 10 | 多田商店 | 33 |
| 11 | マックスバリュ長泉中土狩店 | 30 |
| 12 | 下長窪公会堂 | 30 |
| 13 | 長泉町健康公園 | 28 |
| 14 | アワテンボウ (awatenvou) 北 | 27 |
| 15 | 中土狩公民館前 | 27 |
| 16 | タリーズ桜堤店 | 26 |
| 17 | 東平商会 | 20 |
| 18 | 長泉産直市 | 20 |
| 19 | ノジマ・さわやか前 | 19 |
| 20 | 世界一小さな公園 | 19 |
| 21 | 尾尻公園 | 13 |
| 22 | 鮎壺公園東 | 13 |
| 23 | MISTO | 10 |
| 24 | セリザワスポーツ | 10 |
| 25 | 下山米穀 | 10 |
| 26 | 西村医院 | 10 |
| 27 | クリエイトSD長泉東中土狩店 | 9 |
| 28 | ベルフォーレ | 9 |
| 29 | マックスバリュ長泉竹原店 | 8 |
| 30 | 南部地区センター | 8 |
| 31 | ストーリーズ | 7 |
| 32 | 御嶽堂公園南 | 7 |
| 33 | 竹原グラウンド | 7 |
| 34 | 三島信金本部 | 6 |
| 35 | 後藤精肉店 | 6 |
| 36 | 米山文庫子ども図書館 | 6 |
| 37 | 池田病院 | 5 |
| 38 | 27LAYERS | 4 |
| 39 | 割狐塚稲荷神社 | 4 |
| 40 | 鮎壺公園西 | 2 |

停留所利用回数 (降車)

| | | |
|----|----------------------|-----|
| 1 | 楽寿園前 | 137 |
| 2 | 三島駅北口 | 119 |
| 3 | 下土狩駅前コワーキングスペース | 60 |
| 4 | 八幡神社 | 51 |
| 5 | 長泉町役場 | 40 |
| 6 | 静鉄ストア | 38 |
| 7 | タリーズ桜堤店 | 35 |
| 8 | フレスポ長泉・パルながいずみ | 34 |
| 9 | マックスバリュエクスプレス長泉店 | 34 |
| 10 | 多田商店 | 33 |
| 11 | 西村医院 | 33 |
| 12 | クリエイトSD長泉竹原店 | 32 |
| 13 | マックスバリュ長泉中土狩店 | 27 |
| 14 | 長泉町健康公園 | 25 |
| 15 | 下長窪公会堂 | 23 |
| 16 | 中土狩公民館前 | 19 |
| 17 | 東平商会 | 18 |
| 18 | 長泉産直市 | 16 |
| 19 | 下山米穀 | 14 |
| 20 | 米山文庫子ども図書館 | 14 |
| 21 | ノジマ・さわやか前 | 12 |
| 22 | 御嶽堂公園南 | 11 |
| 23 | アワテンボウ (awatenvou) 北 | 10 |
| 24 | MISTO | 9 |
| 25 | セリザワスポーツ | 9 |
| 26 | マックスバリュ長泉竹原店 | 9 |
| 27 | 尾尻公園 | 9 |
| 28 | 後藤精肉店 | 9 |
| 29 | 竹原グラウンド | 9 |
| 30 | 27LAYERS | 8 |
| 31 | 鮎壺公園東 | 8 |
| 32 | ストーリーズ | 5 |
| 33 | ベルフォーレ | 5 |
| 34 | 世界一小さな公園 | 5 |
| 35 | 鮎壺公園西 | 5 |
| 36 | 割狐塚稲荷神社 | 4 |
| 37 | 南部地区センター | 4 |
| 38 | クリエイトSD長泉東中土狩店 | 3 |
| 39 | 三島信金本部 | 3 |
| 40 | 池田病院 | 3 |

アンケート回答総数

170回答

うち **154**件が町民
(90.5%)

回答者の男女比率

男性 **37%**

女性 **63%**

利用者満足度

4.6点
※5点満点中

アンケートで寄せられたご意見（一部抜粋）

<良かった点>

- ・普段、車を運転しないので移動には公共交通機関を利用していましたが、本数が少なく不便を感じていました。spiceバスが本格運用されると非常に助かります。
- ・乗りたい時に気軽に乗れる。数分前に予約してすぐに乗れるのがとても良かったです。通院手段として今後も活用したいです。
- ・無料であること。必要な時に来てくれること。子連れでも利用しやすいこと。
- ・とにかくずっと続けてください。この企画のおかげで子連れで出かけられるようになりました。外になかなかでられなかったけど、安心して乗れるので本当に嬉しいです。ありがとうございます。
- ・すぐきてくれてびっくりした！不定期に呼べるのが、とてもいい！とても便利！すごくナイスアイデア！
- ・予約が簡単でわかりやすい。車が今どこにいるのかわかるので安心。
- ・タクシーとバスのいいとこどり。これが普及すれば高齢者の免許証返納のハードルが下がると思います。

<気になった点・改善してほしい点>

- ・もう少し停留所が増えて、時間帯を広げてくれたらもっとうれしいです！
- ・停留所がわかりにくい
- ・システムに入るとき毎回ログインが必要なのがやや手間がかかると感じました。
- ・もう少し時間帯を伸ばしてほしい
- ・他の人と乗り合う場合、どこを経由して行くのか案内してから出発してもらえると少し安心できると思いました。
- ・なかなか乗れない。台数増やしてほしい。

良かった点

- ・子供連れで移住。土地にも不案内で、色々な所に連れて行ってくれるサービスがあるのは有難い。
- ・出産後しばらくハンドルも握っていないので運転が不安なのでありがたい。
- ・鮎壺に住んでいるので、歩きでは距離がある三島駅や楽寿園まで行けるのは本当に有難い。町内のお店でも離れていると意外と行く機会がないが、SPICEBOXきっかけで足が伸びそう。
- ・夏の暑い時期にマイカー要らずで移動できる点。桜堤に住んでおり三島駅まで行けるのは有難い。循環バスは時間もかかるし本数も少ないので、乗りたい時に呼べるのが非常に便利。
- ・子連れで楽寿園に行くのに使った。土日は駐車場も混むし、近いので車では行きたくない。酷暑の中、こういうシャトルサービスでさっと乗降できると効率が良い。
- ・子育て仲間が「こんないいサービスがある」と教えてくれた。非常に便利。
- ・こういうサービスがあれば免許返納したい。都内に住む娘にも「早く返せ」とよく言われている。LINEアプリは最初は不安だったが、役場の方に使い方を教えてもらった

改善してほしい点（複数意見）

- ・買い物や食事のニーズが高い三島広小路まで広げて欲しい。
- ・台数増やしてすぐ捕まるようにしてほしい。混み過ぎて10回以上予約に失敗した。1回300円でも400円でも使うので、すぐ乗れるようにしてほしい。
- ・主人は都内勤務で朝と夜もお願いしたい。
- ・有料で全く問題ないが、子供料金は無料か安くしてほしい。もう少し早い時間も使えると、託児に預けるときに使えるので希望。

移動ニーズ・料金

- 1台6時間半の運行で、1日平均55ライドという実績から、十分な輸送ニーズがある。連日20件以上のキャンセルがあり、輸送能力が移動ニーズに追いつかない状況。
- ヒアリングでも、首都圏移住層の移動課題の大きさが改めて確認でき、本サービスへの評価も高い。所得水準を考えると、有料化してもニーズが充分ある、と判断できる状況。（目安としてあがっていたのは、1乗車300円～400円程度）
- 地元ファミリー層やシニア層の子育てや買い物ニーズにも合致するサービスであることが利用状況から確認できており、町の新しい交通として育てることの住民合意形成は、現時点でも得やすい水準。（シニア層の免許返納にも寄与する可能性）

運行時間・走行範囲

- 運行時間は、都内通勤層や地元子育て層のニーズを考えると、もう少し早い時間帯（午前8時台～）からの運行が望まれている。
- 停留所は下土狩・中土狩地区に比べて、竹原地区では利用頻度が少ない箇所も多く、住民ヒアリング通じた停留所の再検討が必要。
- 輸送効率面からは今回の走行範囲は概ね妥当。三島市内への乗り入れニーズは高い。少数意見としては、移動制約が生じている、中心市街地以外での展開を望む声も。

予約方法・その他

- 予約方法は長泉町LINE経由でのアプリ予約のみだったが、若い住民が多いせいか、全体としてはスムーズな利用状況で、抵抗感も大きくはなかった。
- 乗車傾向は単目的・単純往復が圧倒的に多く、周遊ニーズは総じて低い。

サービスの検討方向性

- 今年度の要望・改善点も踏まえて、以下の検討を行う。
 - ・運行台数（複数台運用の必要性を検証）
 - ・運行時間（朝のニーズも加味して前倒し（午前8時台～など）可能か）
 - ・サービス実装に向けた有料化（1回乗車300円～400円程度）
 - ・サービス向上（走行範囲や停留所の再検討、アプリ等の申込方法の改善）
- 交流イベントと移動需要の相関性
 - ・現時点で実証されていないが、鮎壺公園開園や下土狩駅前整備も見据え、コミュニティ活性化に向けての検証を行う

スケジュール

- R6.12.19：来年度の運行に関する情報共有（R6第2回協議会）
- ～R7.5頃：運行原案の協議・調整、審議（R7第1回協議会）
- R7.5～8：実証運行に必要な手続き（運輸支局）
- R7.8～：実証運行（有料/3カ月程度）



コミュニティバス循環線の運行内容の見直しについて

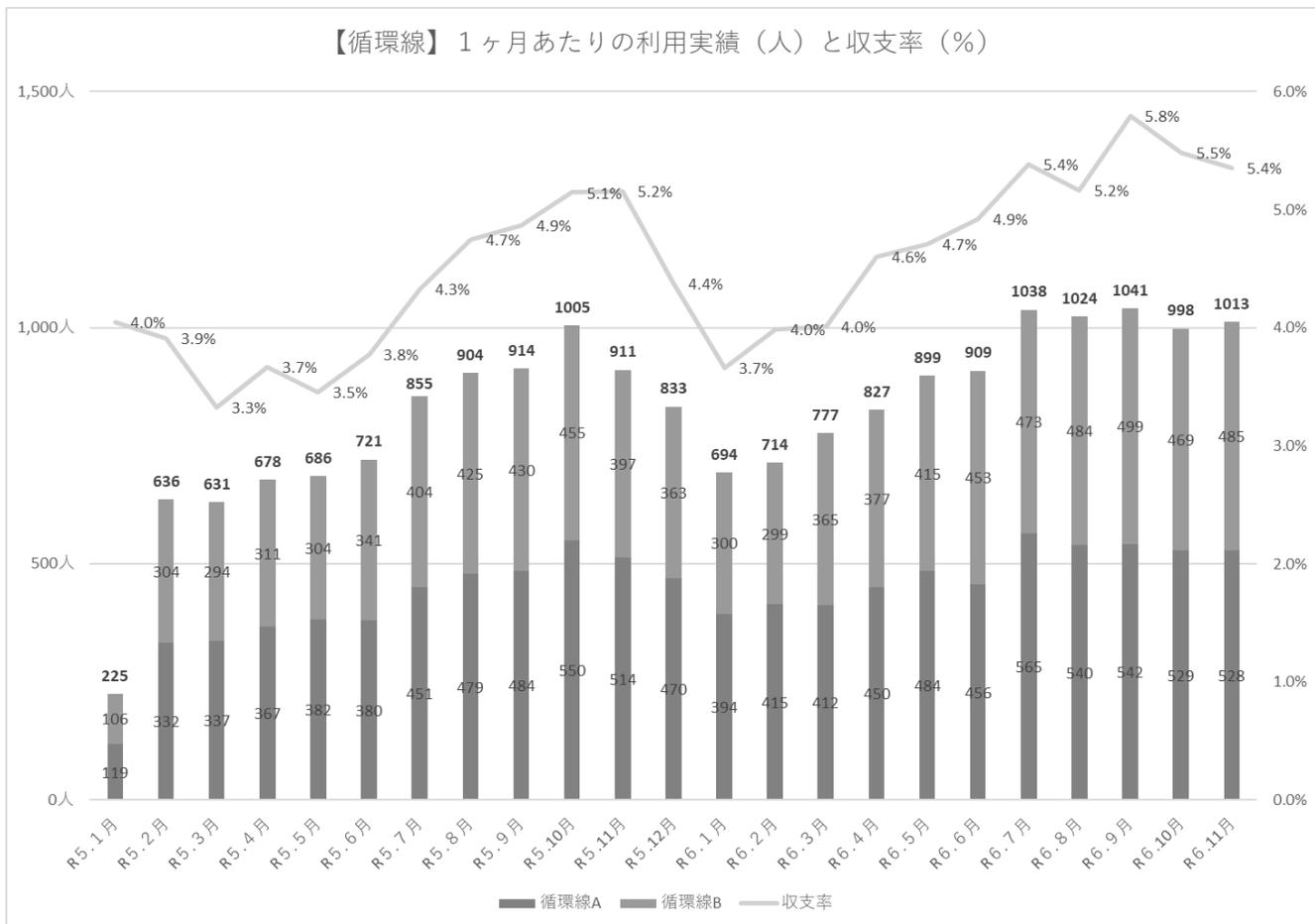
1. コミュニティバス循環線の現状と課題

コミュニティバス「循環線A」と「循環線B」（以下「循環線」という。）は、令和5年1月23日に3年間の実証運行を開始した。

利用実績は、令和5年10月をピークに減少傾向であったが、令和6年1月から微増を続け、令和6年7月からは1,000人前後で推移している。令和6年4月～11月までの1便あたりの乗車人数は3名程度、1日あたりの乗車人数は30名程度（A・Bの合計）となっている。

月あたりの収支率は5%前後と低い状況である。

また、本運行移行基準について議論を進めてきたが、利用者数の動向を継続して分析すべきという意見等を踏まえ、明確な基準の設定には至っていない。



※令和5年1月は再編後の23日～31日の利用実績と収支率

【運行委託料（実績）】

令和5年度：14,901,240円（A）、15,506,900円（B） 2便合計 30,408,140円

【1人当たりの輸送コスト】

- ・循環線A 2,409円（R6.4月～11月：委託料9,861,690円・利用者4,094人）
- ・循環線B 2,802円（R6.4月～11月：委託料10,241,978円・利用者3,655人）
- （参考）南北線 844円（R6.4月～11月：委託料12,797,115円・利用者15,162人）

2. 公共交通利用促進施策について

コミュニティバス循環線の現状と課題を踏まえ、令和6年度においても引き続き公共交通利用促進施策を実施した。

① バスマップの更新及び配架



令和6年4月の民間バス路線の時刻改正等に伴い、バスマップを更新し、町内公共施設及び沿線施設に配架。

また、バスマップの更新に伴い、コミュニティバスのバスロケーションサービスのQRコードを掲載した。

② 公共交通利用促進PR



町内各種イベントにおいて公共交通ブースを出展し、バスマップの配布やバス等利用に関する相談対応等を実施することで当該路線の認知度向上を図るとともに、利用者の声を聞く機会を設けた。

③ バスツアーの開催



コミュニティバスと民間路線バスを組み合わせ合わせた町内周遊ミニツアーを実施し、バスの乗り方（乗り継ぎ方）や交通系ICカードの利用方法を周知した。また、バスロケーションサービスについても、実際の運行状況を確認しながらの操作体験を実施した。

参加者は9組15名で応募者多数のため抽選となった。

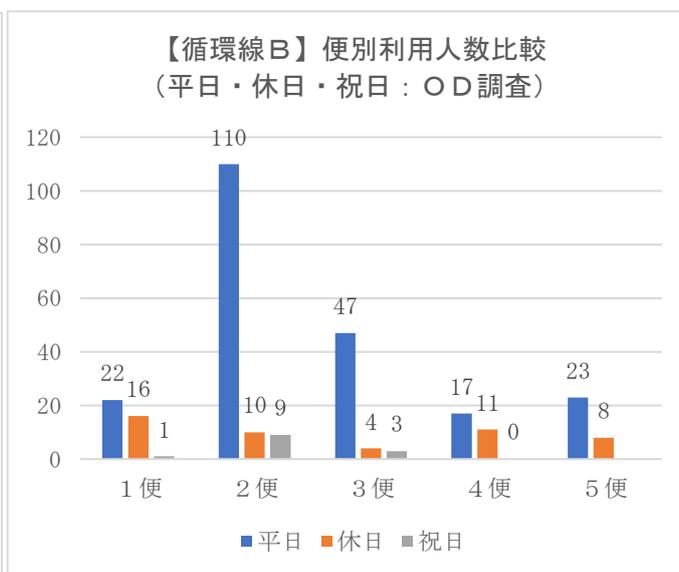
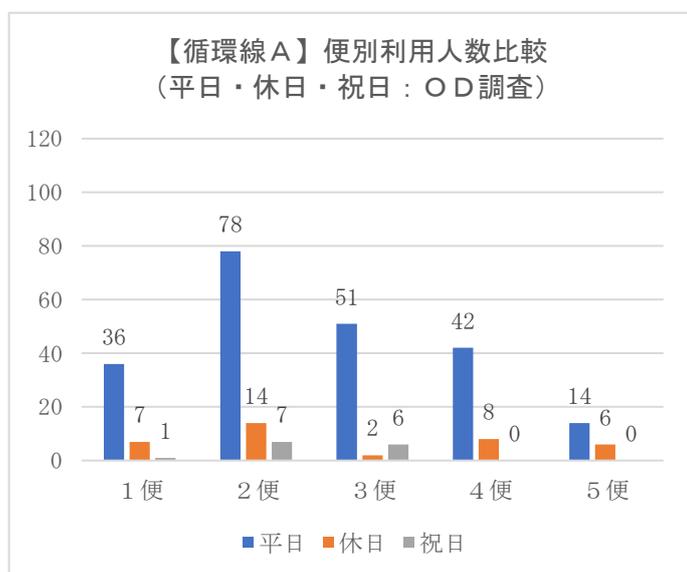
④ バス待合ベンチの設置



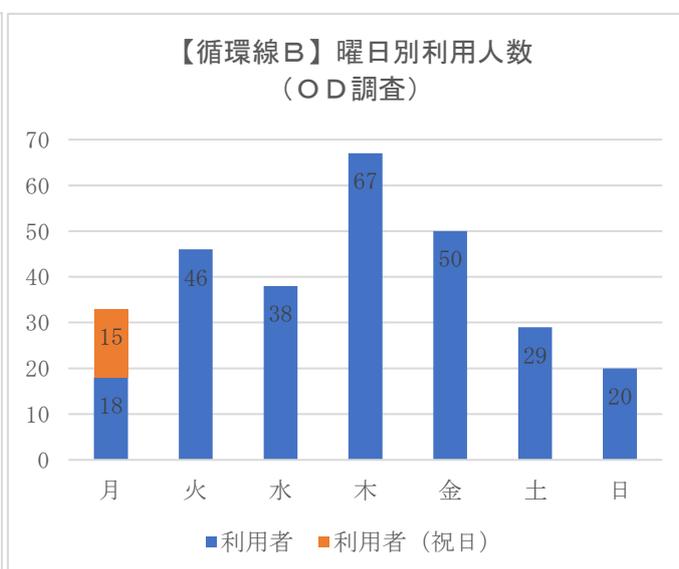
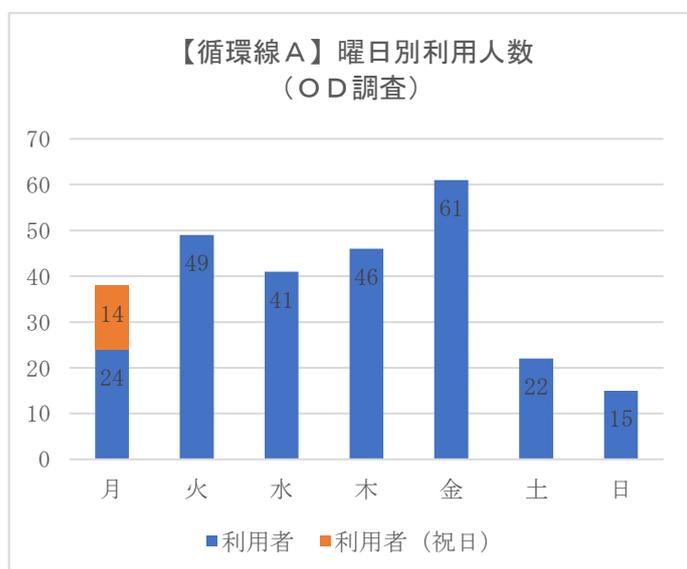
長泉中央保育園バス停（がんセンター方面）に待合ベンチを設置することで待合環境を向上させた。

3. OD調査の実施と結果について

令和6年9月1日から9月16日までの内、14日間（平日9日間、休日4日間、祝日1日）のOD調査を実施した。



- ・ 2便の利用が多く、5便の利用が少ない。
- ・ 利用者がいない便は全運行の23%（16便/70便）であった。
- ・ 利用者がいない便は全ての便で発生しており、その内訳は5便（7運行）、3便（4運行）、4便（3運行）、1・2便（各1運行ずつ）であった。



- ・ 土日の利用者数は平日と比較し、半分ほどである。
- ・ 便別利用人数において利用者がいない便の56%が土日祝日の便（9便/16便）である。

OD調査における乗客のトリップ状況

【循環線A】

1便

| | 乗車バス停 | 降車バス停 | 人数 |
|----|---------|--------|----|
| 1位 | 城山 | 東 | 8 |
| 2位 | グラウンド入口 | 本宿北 | 6 |
| 3位 | 桜堤 | 長泉なめり駅 | 3 |

2便

| | 乗車バス停 | 降車バス停 | 人数 |
|----|------------|--------------|----|
| 1位 | シルバー人材センター | 長泉なめり駅 | 5 |
| 2位 | 鬼頭ハートクリニック | JAふじ伊豆長泉支店 | 4 |
| 2位 | 健康公園 | 長泉ショッピングセンター | 4 |

3便

| | 乗車バス停 | 降車バス停 | 人数 |
|----|------------|------------|----|
| 1位 | 鬼頭ハートクリニック | JAふじ伊豆長泉支店 | 5 |
| 1位 | 長泉小学校東 | A-1スポーツクラブ | 5 |
| 3位 | 福祉会館 | 下土狩駅 | 3 |
| 3位 | 日吉神社 | 下土狩駅 | 3 |

4便

| | 乗車バス停 | 降車バス停 | 人数 |
|----|---------|---------|----|
| 1位 | フレスポ長泉前 | すすきはら入口 | 9 |
| 2位 | 鮎壺公園 | 桜堤 | 3 |
| 3位 | 中土狩南 | 池田病院前 | 2 |
| 3位 | 原分 | 本宿北 | 2 |
| 3位 | 原分 | 鮎壺公園 | 2 |

5便

| | 乗車バス停 | 降車バス停 | 人数 |
|----|-------|------------|----|
| 1位 | 城山 | フレスポ長泉前 | 2 |
| 2位 | 福祉会館 | 勤労者体育センター東 | 2 |

※3位は1人のトリップが複数件あるため省略。

【循環線B】

1便

| | 乗車バス停 | 降車バス停 | 人数 |
|----|---------|------------|----|
| 1位 | グラウンド入口 | 下長窪 | 7 |
| 2位 | 特種東海製紙前 | 勤労者体育センター東 | 5 |
| 3位 | 大いちょう | フレスポ長泉前 | 4 |

2便

| | 乗車バス停 | 降車バス停 | 人数 |
|----|---------|---------|----|
| 1位 | すすきはら入口 | フレスポ長泉前 | 10 |
| 2位 | ウェルディ長泉 | 長泉なめり駅 | 8 |
| 3位 | 下長窪 | ウェルディ長泉 | 5 |

3便

| | 乗車バス停 | 降車バス停 | 人数 |
|----|---------|------------|----|
| 1位 | グラウンド入口 | 下土狩駅 | 3 |
| 1位 | グラウンド入口 | 勤労者体育センター東 | 3 |
| 3位 | ウェルディ長泉 | 南一色広場 | 2 |

4便

| | 乗車バス停 | 降車バス停 | 人数 |
|----|-------|---------|----|
| 1位 | 大いちょう | フレスポ長泉前 | 4 |
| 2位 | 下長窪 | 長泉なめり駅 | 2 |

※3位は1人のトリップが複数件あるため省略。

5便

| | 乗車バス停 | 降車バス停 | 人数 |
|----|------------|------------|----|
| 1位 | 中土狩西 | 下土狩駅 | 2 |
| 2位 | 下土狩駅 | 勤労者体育センター東 | 2 |
| 2位 | 下土狩駅 | 中土狩西 | 2 |
| 2位 | 下土狩駅 | 長泉役場 | 2 |
| 2位 | 勤労者体育センター東 | 中土狩西 | 2 |
| 2位 | 下長窪 | 城山 | 1 |

4. 利用状況（令和6年4月～11月）

| 循環線A | 1便 | | 2便 | | 3便 | | 4便 | | 5便 | |
|------|------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|
| 平日 | 7:14 | | 9:15 | | 11:15 | | 14:10 | | 16:10 | |
| | 乗車 | 降車 | 乗車 | 降車 | 乗車 | 降車 | 乗車 | 降車 | 乗車 | 降車 |
| 人数 | 640 | 640 | 892 | 892 | 875 | 875 | 421 | 421 | 330 | 330 |
| 土日祝日 | 8:34 | | 10:35 | | 13:40 | | 15:40 | | 17:40 | |
| | 乗車 | 降車 | 乗車 | 降車 | 乗車 | 降車 | 乗車 | 降車 | 乗車 | 降車 |
| 人数 | 173 | 173 | 293 | 293 | 190 | 190 | 175 | 175 | 105 | 105 |

| 循環線B | 1便 | | 2便 | | 3便 | | 4便 | | 5便 | |
|------|------|-----|-------|------|-------|-----|-------|-----|-------|-----|
| 平日 | 7:05 | | 9:10 | | 11:20 | | 14:05 | | 16:15 | |
| | 乗車 | 降車 | 乗車 | 降車 | 乗車 | 降車 | 乗車 | 降車 | 乗車 | 降車 |
| 人数 | 379 | 379 | 1105 | 1105 | 625 | 625 | 362 | 362 | 339 | 339 |
| 土日祝日 | 8:35 | | 10:30 | | 13:40 | | 15:35 | | 17:40 | |
| | 乗車 | 降車 | 乗車 | 降車 | 乗車 | 降車 | 乗車 | 降車 | 乗車 | 降車 |
| 人数 | 145 | 145 | 331 | 332 | 174 | 173 | 135 | 135 | 60 | 60 |

5. 令和6年度実施の各種アンケート（バス車内・出展時・住民意識調査等）における公共交通への声

| 行先の要望 | |
|-----------------|---|
| 50代（女性） | 三島駅行の便が増えると助かる。 |
| 50代（男性） | 三島駅行の便（新幹線に合わせた便）があると便利。 |
| 30～65歳 | コミュニティバスが三島駅まで行ってくれたら便利。 |
| 30～65歳 | コミュニティバスの行先に三島駅を希望する。 |
| 66歳以上 | 循環線A・Bという名前が年寄りには分かりにくい。三島駅行があると良い。 |
| 19～29歳 | バス停が家の近くで助かっている。三島駅行のバスがあると良い。 |
| 30～65歳 | 広小路・三島駅行の便を希望する。 |
| 路線に対する意見 | |
| 66歳以上 | 循環線A・Bの方向が分かりにくい。 |
| 66歳以上 | 循環線A・B・南北線のどれに乗れば良いか分かりにくい。 |
| 30代男性 | 妻が循環線Bで竹原からウェルディまで45分かかった（時間がかかり過ぎ）。 |
| 60代男性 | 循環線の乗客が見る限り少ない。少し無駄になっていないかを感じる。必要性はあると思うが、運用方法について再検討してはどうか。 |
| 増便に関する意見 | |
| 66歳以上 | 増便。 |
| 30～65歳 | 午前便を増やしてほしい（2歳の子供と一緒にのため）。 |
| 30～65歳 | 1時間に1本を増やしてほしい。 |
| AI オンデマンドに対する意見 | |
| 40代女性 | 8月に実証実験のあった乗合タクシーが便利だったので今後の検討をしてほしい。 |
| 40代女性 | オンデマンド交通何度か利用しましたがとても良かった。予約しやすい。 |
| 50代女性 | オンデマンドのワゴン車を利用した。とても良かったので、今後も続けてほしい。 |

6. 今後について（運行の見直し）

これまでの運行状況を踏まえ、下記のとおり対応を協議したい。

- ①利用者が少ない便の減便の実施。
- ②利用状況やアンケート結果を踏まえた路線の見直し

令和 6 年 9 月

(件名)

長泉町公共交通協議会における運賃協議会の設置について

1 改正理由

令和 5 年 10 月 1 日に改正道路運送法が施行されたことに伴い、従来、地域公共交通会議で協議されていた協議運賃について、独占禁止法上のカルテルに抵触しないよう構成員を限定した協議会を新たに設置し、協議することが求められたことから、運賃協議会について規定するため長泉町地域公共交通協議会設置要綱を一部改正するもの。

2 道路運送法の改正（協議運賃に関する主な変更点）

●改正以前

各自治体が道路運送法上にて行っている地域公共交通会議にて協議・決定する。

●改正以降

地域公共交通会議では決定が不可となり、道路運送法第 9 条第 4 項に掲げる者のみで構成される別の協議会（運賃料金部会）にて決定する。

（一般乗合旅客自動車運送事業の運賃及び料金）

第九条

4 一般乗合旅客自動車運送事業者は、次に掲げる者を構成員とする協議会において、地域における需要に応じ当該地域の住民の生活のための旅客の運送を確保する必要がある路線又は営業区域（以下この項において「路線等」という。）に係る運賃等について協議が調ったときは、第一項及び前項の規定にかかわらず、当該協議が調った事項を国土交通大臣に届け出ることにより、当該運賃等を定めることができる。当該協議会において当該運賃等の変更について協議が調ったときも、同様とする。

一 当該路線等をその区域に含む市町村（特別区を含む。以下同じ。）又は都道府県

二 当該運賃等を定めようとする一般乗合旅客自動車運送事業者

三 当該路線等を管轄する地方運輸局長

四 第一号に規定する市町村の長又は同号に規定する都道府県の知事が関係住民の意見を代表する者として指名する者

3 改正概要

(1) 協議事項の変更等（第 2 条）

- ・道路運送法（第 9 条第 4 項）に基づき、協議事項から「運賃・料金等」に関する事項を削除する。
- ・今後においては、乗合（バス）のみならず乗用（タクシー）も協議の対象となるので、広義に解釈対応できる「旅客運送」に文言整理する。

(2) 道路運送法第 9 条第 4 項に定める運賃を協議するための協議会を新たに規定（第 10 条）

長泉町地域公共交通協議会では「運賃料金部会」を新たに設置する

長泉町地域公共交通協議会設置要綱（平成19年長泉町告示第42号）新旧対照表

| 旧 | 新 |
|--|--|
| <p>(協議事項)</p> <p>第2条 協議会は、次に掲げる事項を協議するものとする。</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) 地域の実情に応じた適切な<u>乗合旅客運送の態様、運賃・料金等</u>に関する事項</p> <p>(3)・(4) (略)</p> <p>(会長及び副会長)</p> <p>第5条 (略)</p> <p>2・3 (略)</p> <p>4 副会長は、会長を補佐し、会長に<u>事故あるときは</u>、その職務を代理する。</p> <p>(新設)</p> | <p>(協議事項)</p> <p>第2条 協議会は、次に掲げる事項を協議するものとする。</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) 地域の実情に応じた適切な旅客運送の態様に関する事項</p> <p>(3)・(4) (略)</p> <p>(会長及び副会長)</p> <p>第5条 (略)</p> <p>2・3 (略)</p> <p>4 副会長は、会長を補佐し、会長に<u>事故があるときは</u>、その職務を代理する。</p> <p>(<u>運賃料金部会</u>)</p> <p>第10条 <u>協議会は旅客輸送に係る運賃及び料金（以下「運賃等」）を協議するため、運賃料金部会（以下「部会」という。）をおく。</u></p> <p>2 <u>部会は、次に掲げる事項を協議するものとする。</u></p> <p>(1) <u>地域における需要に応じ、当該地域の住民の生活のための旅客の運送に係る運賃等に関する事項</u></p> <p>(2) <u>その他部会が必要と認める事項</u></p> <p>3 <u>部会の委員は、次に掲げる者とする。</u></p> <p>(1) <u>町長又はその指名する者</u></p> <p>(2) <u>当該運賃等を定めようとする旅客自動車運送事業者</u></p> <p>(3) <u>国土交通省中部運輸局静岡運輸支局長又はその指名する者</u></p> <p>(4) <u>住民又は利用者の代表</u></p> <p>4 <u>部会に部会長を置き、部会の委員の互選によりこれを選出する。</u></p> |

(新設)

(新設)

(新設)

(新設)

5 部会長は、部会務を総括する。

6 部会長に事故があるときは、あらかじめ部会長が指名する者がその職務を代理する。

7 部会の協議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、部会長の決するところによる。

8 部会長は、部会での協議結果を速やかに協議会に報告するものとする。

○長泉町地域公共交通協議会設置要綱

平成19年3月30日告示第42号

改正

平成25年3月13日告示第8号
平成27年3月9日告示第18号
平成30年5月16日告示第84号
令和2年4月1日告示第41号
令和6年9月30日告示第80号

長泉町地域公共交通協議会設置要綱

（設置）

第1条 道路運送法（昭和26年法律第183号）及び地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号。以下「活性化再生法」という。）の規定に基づき、地域の实情に即した輸送サービスの実現に必要な事項並びに活性化再生法の規定に基づく計画の作成及び実施に関し必要な事項を協議するため、長泉町地域公共交通協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

（協議事項）

第2条 協議会は、次に掲げる事項を協議するものとする。

- （1）地域の公共交通のあり方、改善、利便の向上等に関する事項
- （2）地域の实情に応じた適切な旅客運送の態様に関する事項
- （3）活性化再生法の規定に基づく計画の作成及び実施に関する事項
- （4）協議会の運営方法その他協議会が必要と認める事項

（組織）

第3条 協議会は、委員18人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから町長が委嘱又は任命する。

- （1）住民又は利用者の代表者
- （2）一般旅客自動車運送事業者
- （3）一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体の代表者
- （4）一般社団法人静岡県バス協会の代表者
- （5）国土交通省中部運輸局静岡運輸支局長又はその指名する者
- （6）静岡県の公共交通担当課長又はその指名する者
- （7）町長が指名する者
- （8）静岡県裾野警察署長又はその指名する者
- （9）学識経験者
- （10）その他協議会の運営上必要と認められる者

（任期）

第4条 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（会長及び副会長）

第5条 協議会に会長及び副会長1人を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選により選出する。

3 会長は、協議会を代表し、会務を総括する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

（会議）

第6条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が必要に応じて召集し、会長が議長となる。

2 会議は、委員の過半数の出席がなければ開くことができない。

3 会長が必要と認めるときは、委員以外の者を出席させて意見又は説明を求めることができる。

4 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

5 会議は、原則として公開とする。

（庶務）

第7条 協議会の庶務は、企画財政課において処理する。

（協議結果の尊重義務）

第8条 協議会で協議が調った事項については、委員及び関係者はその協議結果を尊重し、当該事項の誠実な実施に努めるものとする。

（その他）

第9条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

（運賃料金部会）

第10条 協議会は旅客輸送に係る運賃及び料金（以下「運賃等」）を協議するため、運賃料金部会（以下「部会」という。）をおく。

2 部会は、次に掲げる事項を協議するものとする。

- （1）地域における需要に応じ、当該地域の住民の生活のための旅客の運送に係る運賃等に関する事項
- （2）その他部会が必要と認める事項

3 部会の委員は、次に掲げる者とする。

- （1）町長又はその指名する者
- （2）当該運賃等を定めようとする旅客自動車運送事業者
- （3）国土交通省中部運輸局静岡運輸支局長又はその指名する者
- （4）住民又は利用者の代表

4 部会に部会長を置き、部会の委員の互選によりこれを選出する。

5 部会長は、部会務を総括する。

6 部会長に事故があるときは、あらかじめ部会長が指名する者がその職務を代理する。

7 部会の協議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、部会長の決するところによる。

8 部会長は、部会での協議結果を速やかに協議会に報告するものとする。

附 則

（施行期日）

1 この告示は、平成19年4月1日から施行する。

（経過措置）

2 この告示の施行後、最初に行われる会議は、第6条の規定にかかわらず、町長が招集する。

附 則(平成25年3月13日告示第8号)

この告示は、平成25年4月1日から施行する。

附 則(平成27年3月9日告示第18号)

(施行期日)

1 この告示は、平成27年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 改正後の第3条第2項第6号の規定により新たに町長が任命する委員の任期は、第4条の規定にかかわらず、平成28年3月31日までとする。

附 則(平成30年5月16日告示第84号)

(施行期日)

1 この告示は、公示の日から施行する。

(経過措置)

2 改正後の第3条第1項の規定により新たに町長が委嘱又は任命する委員の任期は、第4条の規定にかかわらず、委嘱又は任命の日から当該日の属する年度の翌年度の3月31日までとする。

附 則(令和2年4月1日告示第41号)

この告示は、公示の日から施行する。

附 則(令和6年9月30日告示第80号)

この告示は、公示の日から施行する。

マイナンバーカード活用タクシー利用助成事業の運行状況

○当該事業の開始から3年が経過し、当町のマイナンバーカード取得率は本年11月末時点で約81%、タクシー利用助成事業の対象者である75歳以上の方は約82%となっている。(表1)

○75歳以上のマイナンバーカード取得済者の本事業への登録者数は、本年11月末時点で約55%となり、令和4年度末から登録者数は約1,600人増、運行便数も約3倍増加している。(表2)

○本年4月～11月末までに実際にタクシー利用助成を活用した方は、登録者のうち約35%の1,095人となり、当該事業の本運行開始の令和4年度から約3倍の増加となっている。(表3)

(表1) マイナンバーカードの取得状況 (令和6年11月末時点)

| | | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年11月末 |
|-------|-----|---------------|---------------|---------------|
| 町全体 | 人口 | 43,268人 | 43,513人 | 43,766人 |
| | 取得済 | 30,521人 | 34,262人 | 35,440人 |
| | 取得率 | 70.54% | 78.74% | 80.98% |
| 75歳以上 | 人口 | 5,425人 | 5,566人 | 5,637人 |
| | 取得済 | 2,886人 | 4,358人 | 4,631人 |
| | 取得率 | 51.85% | 78.30% | 82.15% |

(表2) 利用登録等の状況

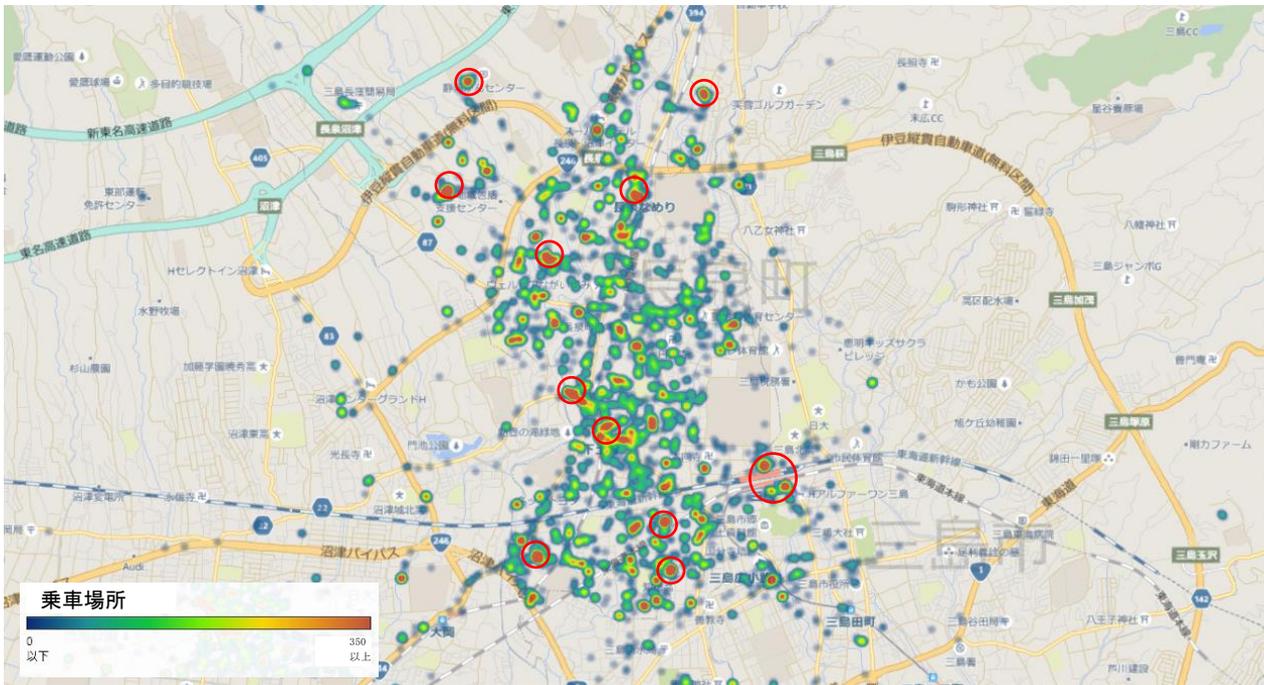
| | | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年11月末 |
|---------|-----|---------------|---------------|---------------|
| 75歳以上 | | 920人 | 1,984人 | 2,573人 |
| | 取得率 | 31.88% | 45.53% | 55.56% |
| 65歳～74歳 | | 24人 | 58人 | 86人 |
| 妊産婦 | | | 299人 | 220人 |
| 登録者合計 | | 944人 | 2,341人 | 2,879人 |
| 運行便数 | | 2,719回 | 6,817回 | 8,480回 |

(表3) 利用者状況

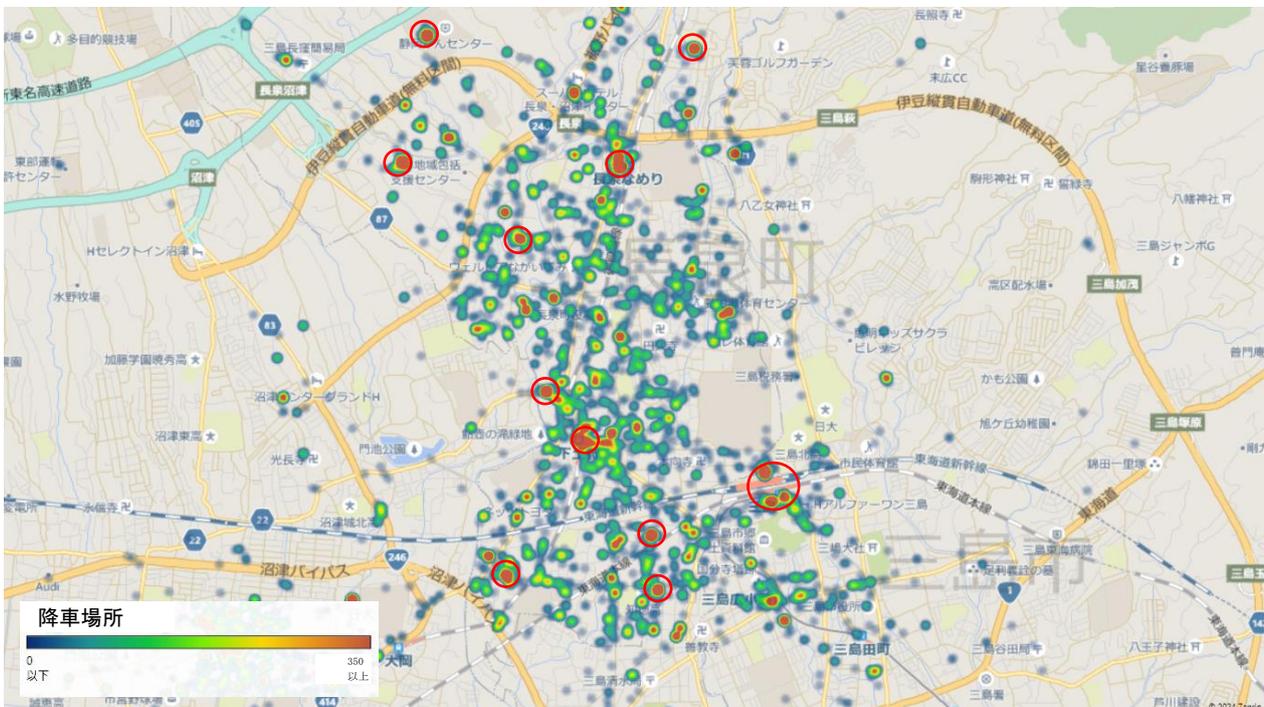
| | | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年11月末 |
|---------|-------|---------------|----------------|----------------|
| 75歳以上 | 実利用者 | 352人 | 528人 | 986人 |
| | 延べ利用者 | 3,241人 | 10,951人 | 9,833人 |
| 65歳～74歳 | 実利用者 | 11人 | 16人 | 34人 |
| | 延べ利用者 | 77人 | 233人 | 378人 |
| 妊産婦 | 実利用者 | | 64人 | 75人 |
| | 延べ利用者 | | 254人 | 200人 |
| 合計 | 実利用者 | 363人 | 608人 | 1,095人 |
| | 延べ利用者 | 3,318人 | 11,438人 | 10,411人 |

マイナンバーカード活用タクシー利用助成事業利用者の乗降箇所ヒートマップ
(令和6年4月～令和6年11月)

(図1) 乗車場所



(図2) 降車場所



がんセンター、尾尻住宅、田中クリニック、長泉なめり駅、下長窪公民館、下土狩駅、大澤整形外科、マックスバリュ、池田病院、境医院、三島駅での乗降が多い。